

第6次江南市総合計画後期基本計画に係る
市民満足度調査
報告書

令和5年10月

江南市

目 次

1 調査概要	3
2 調査結果	5
2.1 回答者の属性	5
2.1.1 性別	5
2.1.2 年齢構成	5
2.1.3 居住地域	6
2.1.4 同居家族	6
2.1.5 職業	8
2.1.6 居住期間	8
2.2 定住意識	9
2.2.1 住みやすさ	9
2.2.2 定住意向	13
2.2.3 転居理由	16
2.3 江南市の取り組みに関する満足度と重要度について	21
2.3.1 現状の満足度・今後の重要度の分析	21
2.3.2 分析結果	34
2.4 第6次江南市総合計画後期基本計画に掲載する現状値	36
2.5 新しい行政課題について	39
2.5.1 SDGs について	39
2.5.2 ゼロカーボンシティ（宣言）について	42
2.5.3 起業・創業について	43
2.5.4 現役世代の学び直し（リカレント教育・リスキリング）について	46
2.5.5 誰もが必要な公的支援を受けられる社会について	47
2.5.6 行政のデジタル化（スマート市役所）について	50
2.6 個別の施策について	53
2.6.1 災害時の防災情報の入手手段について	53
2.6.2 よく利用する SNS について	55
2.6.3 新ごみ処理施設西側の活用方法について	56
2.7 江南市を魅力的なまちにするためのアイデア等について	58
3 調査のまとめ	62
巻末資料：調査票	69

1 調査概要

■ 目的

本調査は、「第6次江南市総合計画 基本計画」の改訂にあたり、前期基本計画で掲げた成果指標の測定及び後期基本計画における新たな成果指標の基準値を把握するとともに、今後のまちづくりに関する市民意向を調査し、後期基本計画策定の基礎資料とすることを目的に実施しました。

■ 調査方法

調査対象	江南市に居住する満18歳以上の方から、無作為抽出した3,000人を対象
調査区域	市内全域
配布回収方法	郵送配布・返送回収・WEB回収
調査時期	令和5年7月24日（月）～令和5年8月14日（月）

■ 配布回収状況

配布数	回収数	回収率	有効回答	有効回答率
3,000票	1,066票	35.5%	1,066票	100%

【参考】WEB回収数：308件（回収数のうち28.8%）

■ 設問の構成

あなた自身のこと	性別／年齢／居住地（小学校区）／同居家族の人数／同居している人／勤務形態／江南市の居住期間
居住に関する考え	住みやすさ／居住意向／市外に移りたい（移る）理由
満足度と重要度	江南市の取り組み（48項目）に関する満足度と重要度
後期基本計画の成果指標	江南市民の意識や行動に関する現状
新しい行政課題	SDGsについて／ゼロカーボンシティ（宣言）について／起業・創業について／現役世代の学び直し（リカレント教育・リスキング）について／誰もが必要な公的支援を受けられる社会について／行政のデジタル化（スマート市役所）について
個別の施策	災害時の防災情報の入手手段について／よく利用するSNSについて／新ごみ処理施設西側の活用方法について
自由記述	江南市を魅力的なまちにするためのアイデア等

■表・グラフ等の見方

- ・表・グラフ中の構成比（％）は、小数第 2 位を四捨五入して表示しているため、合計が 100%にはならないことがあります。
- ・複数回答式の設問の場合、回答割合は回答者数を分母として算出しています。
そのため、選択肢ごとの回答の割合を合計した場合、100%を超える場合があります。
- ・設問や選択肢は、実際の調査票のものを要約して標記してある場合があります。
- ・性別や年齢などの属性別で特徴が現れているものについて、クロス分析^{*1}を行っているものがあります。
（*1：クロス分析とは、設問の回答票を属性別に集計・分析を行うことを言います。）

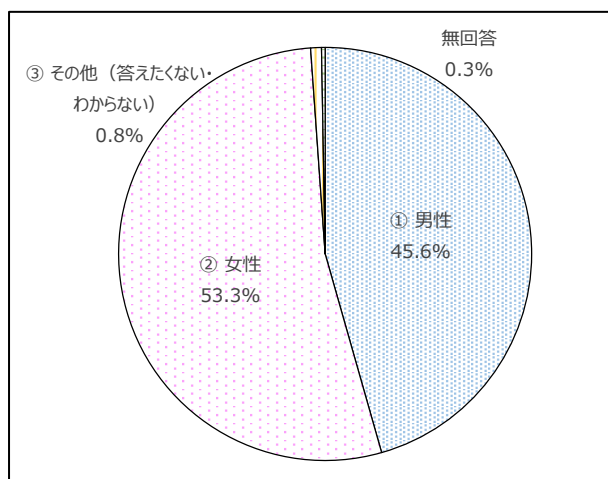
2 調査結果

2.1 回答者の属性

2.1.1 性別

回答者の性別は、「①男性」45.6%、「②女性」53.3%となっており、女性の割合がやや多くなっています。

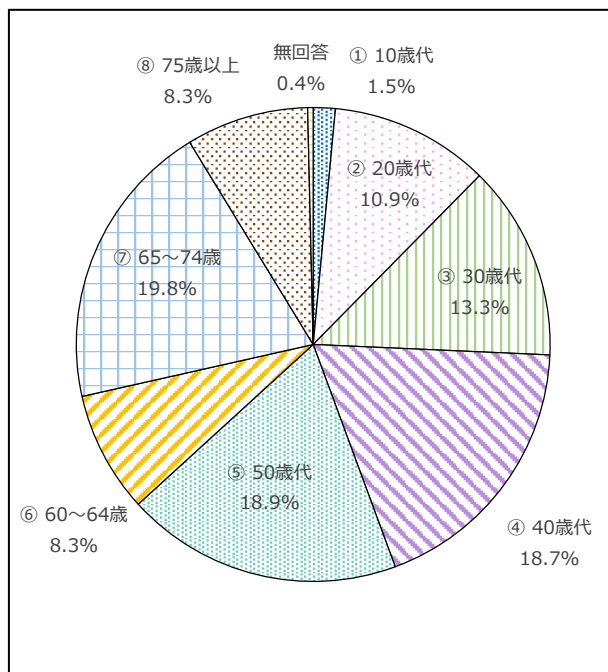
	回答数	構成比
①男性	486	45.6%
②女性	568	53.3%
③その他 (答えたくない・わからない)	9	0.8%
無回答	3	0.3%
合計	1,066	100.0%



2.1.2 年齢構成

回答者の年齢構成は、「⑦65歳～74歳」の割合が一番多く19.8%、次いで「⑤50歳代」の18.9%、「④40歳代」の18.7%の順となっています。

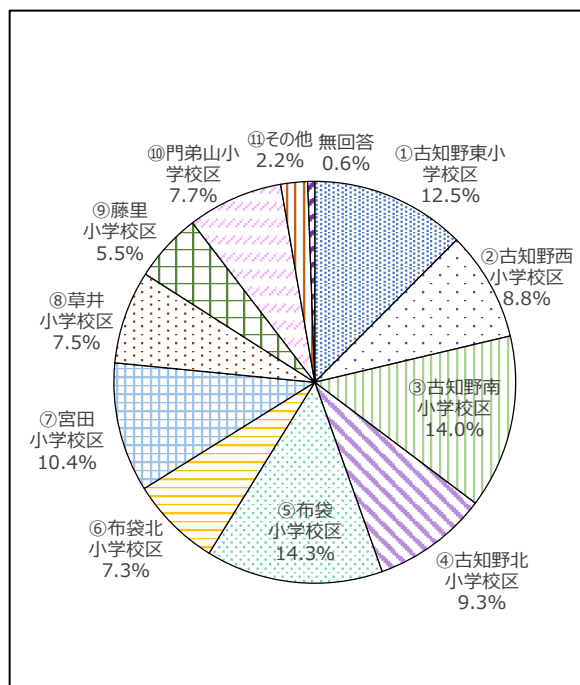
	回答数	構成比
①10歳代	16	1.5%
②20歳代	116	10.9%
③30歳代	142	13.3%
④40歳代	199	18.7%
⑤50歳代	201	18.9%
⑥60～64歳	88	8.3%
⑦65～74歳	211	19.8%
⑧75歳以上	89	8.3%
無回答	4	0.4%
合計	1,066	100.0%



2.1.3 居住地域

回答者の居住地域は、「⑤布袋小学校区」の割合が一番多く 14.3%、次いで「③古知野南小学校区」が 14.0%になっています。

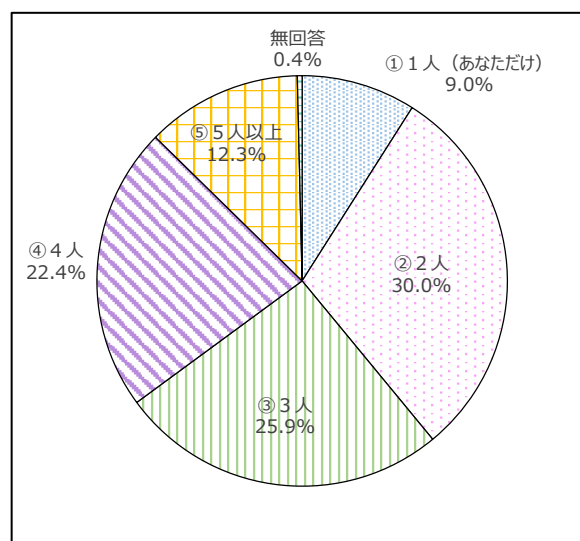
	回答数	構成比
①古知野東小学校区	133	12.5%
②古知野西小学校区	94	8.8%
③古知野南小学校区	149	14.0%
④古知野北小学校区	99	9.3%
⑤布袋小学校区	152	14.3%
⑥布袋北小学校区	78	7.3%
⑦宮田小学校区	111	10.4%
⑧草井小学校区	80	7.5%
⑨藤里小学校区	59	5.5%
⑩門弟山小学校区	82	7.7%
⑪その他	23	2.2%
無回答	6	0.6%
合計	1,066	100.0%



2.1.4 同居家族

回答者の同居家族の人数は、「② 2人」が最も多く、次いで「③ 3人」、「④ 4人」の順となっています。「① 1人（あなただけ）」の回答数が最も少なくなっています。また、同居家族の構成では、「⑥ その他」が最も多く、次いで「④ 65歳～74歳の高齢者（あなた以外）」、「⑤ 75歳以上の高齢者（あなた以外）」の順となっています。

	回答数	構成比
① 1人（あなただけ）	96	9.0%
② 2人	320	30.0%
③ 3人	276	25.9%
④ 4人	239	22.4%
⑤ 5人以上	131	12.3%
無回答	4	0.4%
合計	1,066	100.0%

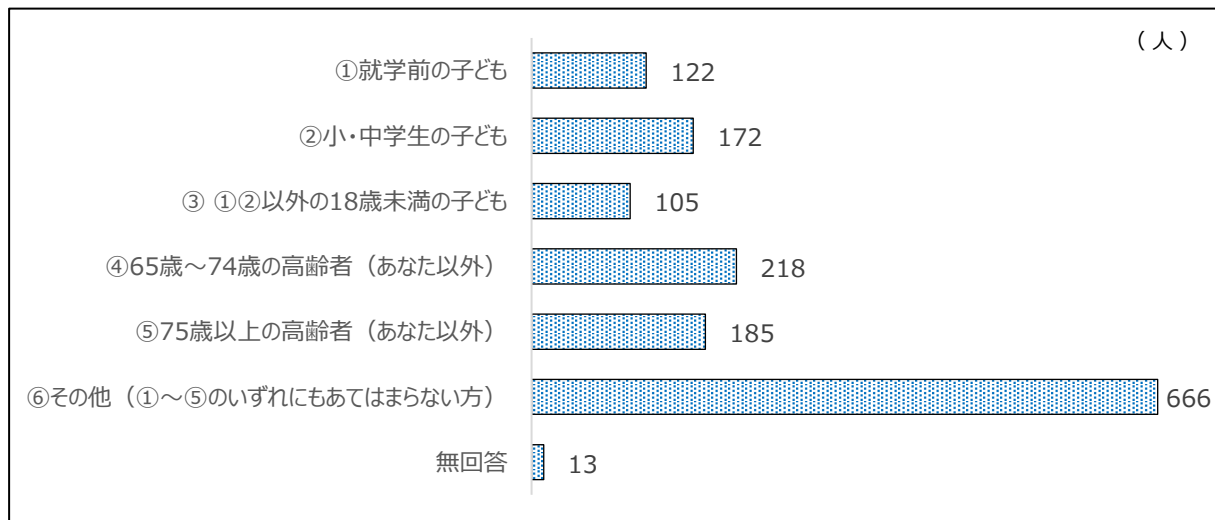


同居家族構成（複数回答可）

（同居家族の人数が「2人」以上の回答）

	回答数	構成比
①就学前の子ども	122	12.6%
②小・中学生の子ども	172	17.7%
③ ①②以外の18歳未満の子ども	105	10.8%
④65歳～74歳の高齢者（あなた以外）	218	22.5%
⑤75歳以上の高齢者（あなた以外）	185	19.1%
⑥その他（①～⑤のいずれにもあてはまらない方）	666	68.7%
無回答	13	1.3%

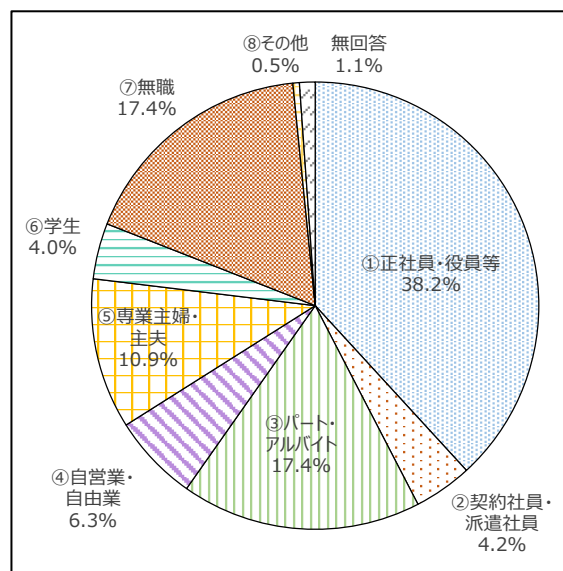
（回答者数 = 970）



2.1.5 職業

回答者の職業は、「①正社員・役員等」の割合が最も多く 38.2%で、次いで「③パート・アルバイト」、
「⑦無職」が 17.4%、「⑤専業主婦・主夫」が 10.9%の順となっています。

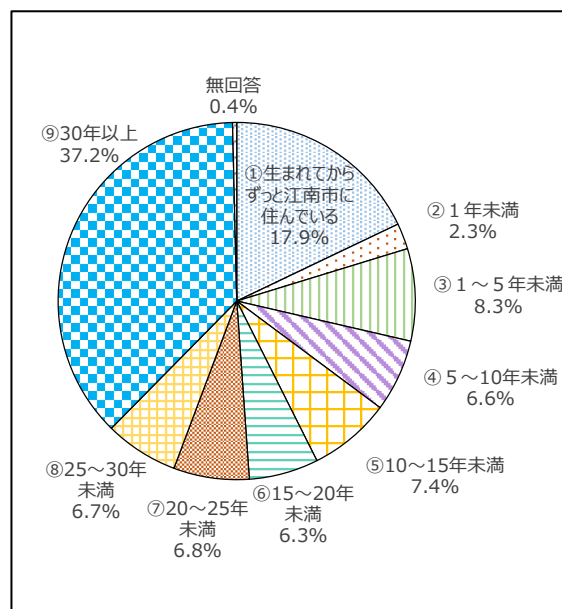
	回答数	構成比
①正社員・役員等	407	38.2%
②契約社員・派遣社員	45	4.2%
③パート・アルバイト	185	17.4%
④自営業・自由業	67	6.3%
⑤専業主婦・主夫	116	10.9%
⑥学生	43	4.0%
⑦無職	186	17.4%
⑧その他	5	0.5%
無回答	12	1.1%
合計	1,066	100.0%



2.1.6 居住期間

回答者の通算居住期間は、「⑨30年以上」の割合が 37.2%と最も多くなっています。次いで、「①生まれてからずっと江南市に住んでいる」が 17.9%となっています。

	回答数	構成比
①生まれてからずっと江南市に住んでいる	191	17.9%
②1年未満	25	2.3%
③1年以上5年未満	89	8.3%
④5年以上10年未満	70	6.6%
⑤10年以上15年未満	79	7.4%
⑥15年以上20年未満	67	6.3%
⑦20年以上25年未満	73	6.8%
⑧25年以上30年未満	71	6.7%
⑨30年以上	397	37.2%
無回答	4	0.4%
合計	1,066	100.0%

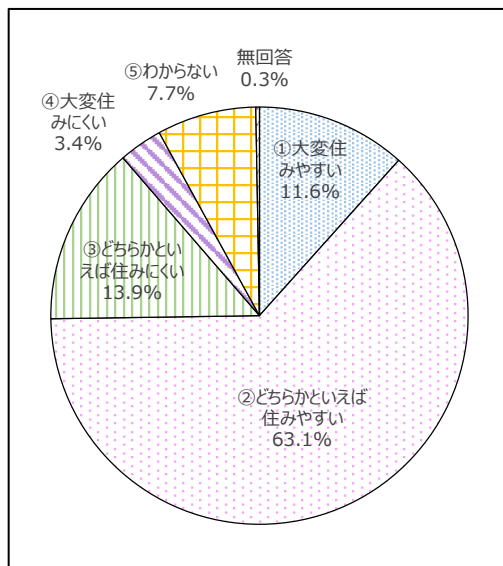


2.2 定住意識

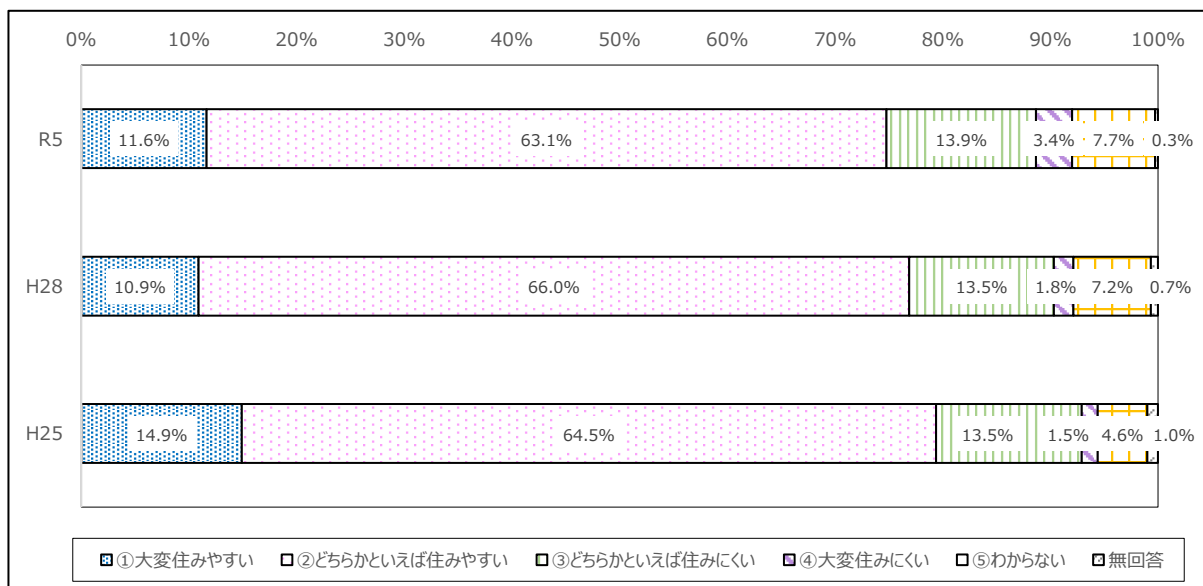
2.2.1 住みやすさ

住みやすさについては、「①大変住みやすい」と「②どちらかといえば住みやすい」との回答を合わせると、74.7%となっています。また、H25 調査からは、「①大変住みやすい」と「②どちらかといえば住みやすい」の合計がやや減少傾向となっています。

	回答数	構成比
①大変住みやすい	124	11.6%
②どちらかといえば住みやすい	673	63.1%
③どちらかといえば住みにくい	148	13.9%
④大変住みにくい	36	3.4%
⑤わからない	82	7.7%
無回答	3	0.3%
合計	1,066	100.0%



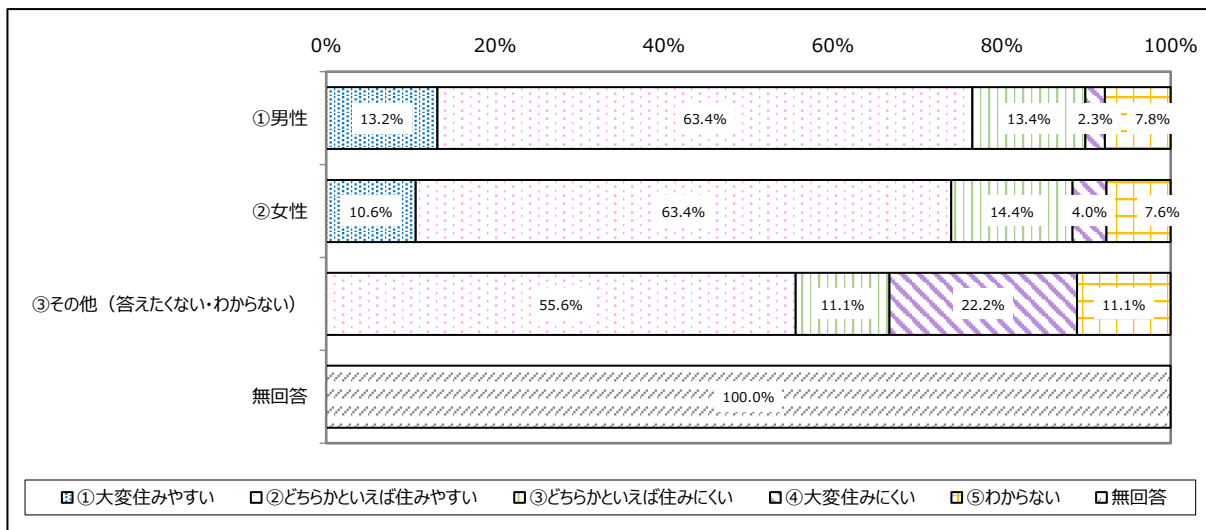
◆過去調査との比較



◆クロス分析

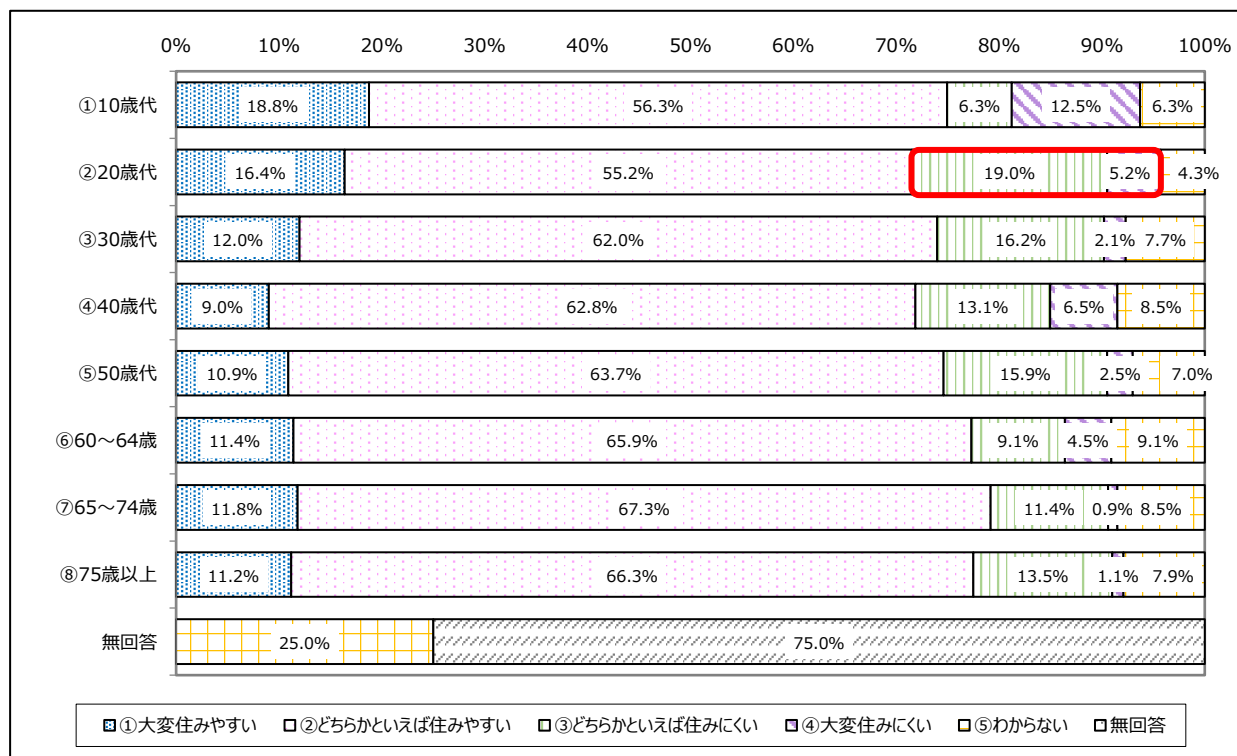
①性別

住みやすさを性別で見ると、性別間での差異は特になく、「②どちらかといえば住みやすい」が最も高く男性、女性ともに63.4%、「③どちらかといえば住みにくい」は男性が13.4%、女性が14.4%となっています。



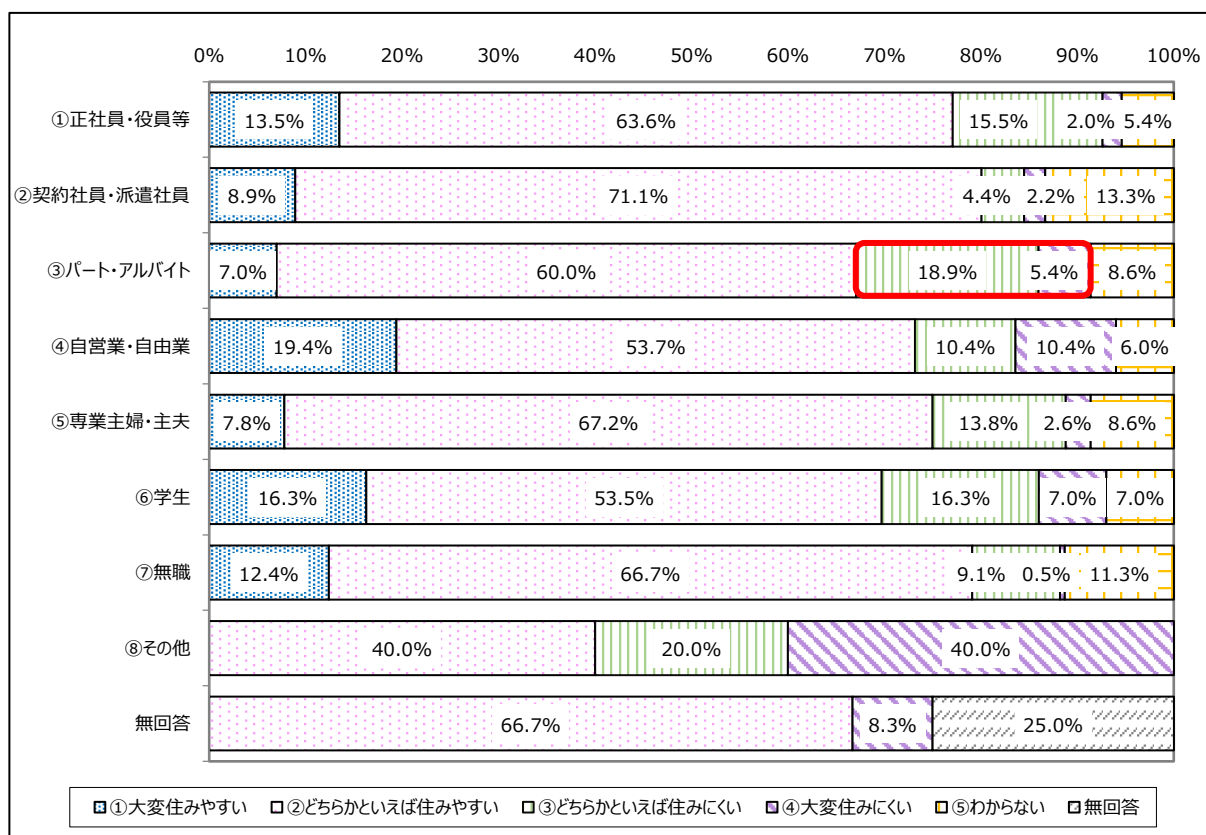
②年齢別

住みやすさを年齢別に見ると、20歳代が「③どちらかといえば住みにくい」が19.0%と最も高く、「④大変住みにくい」と合計すると24.2%となっており、他の年齢層と比べて、住みにくさを感じる割合が高くなっています。



③職業別

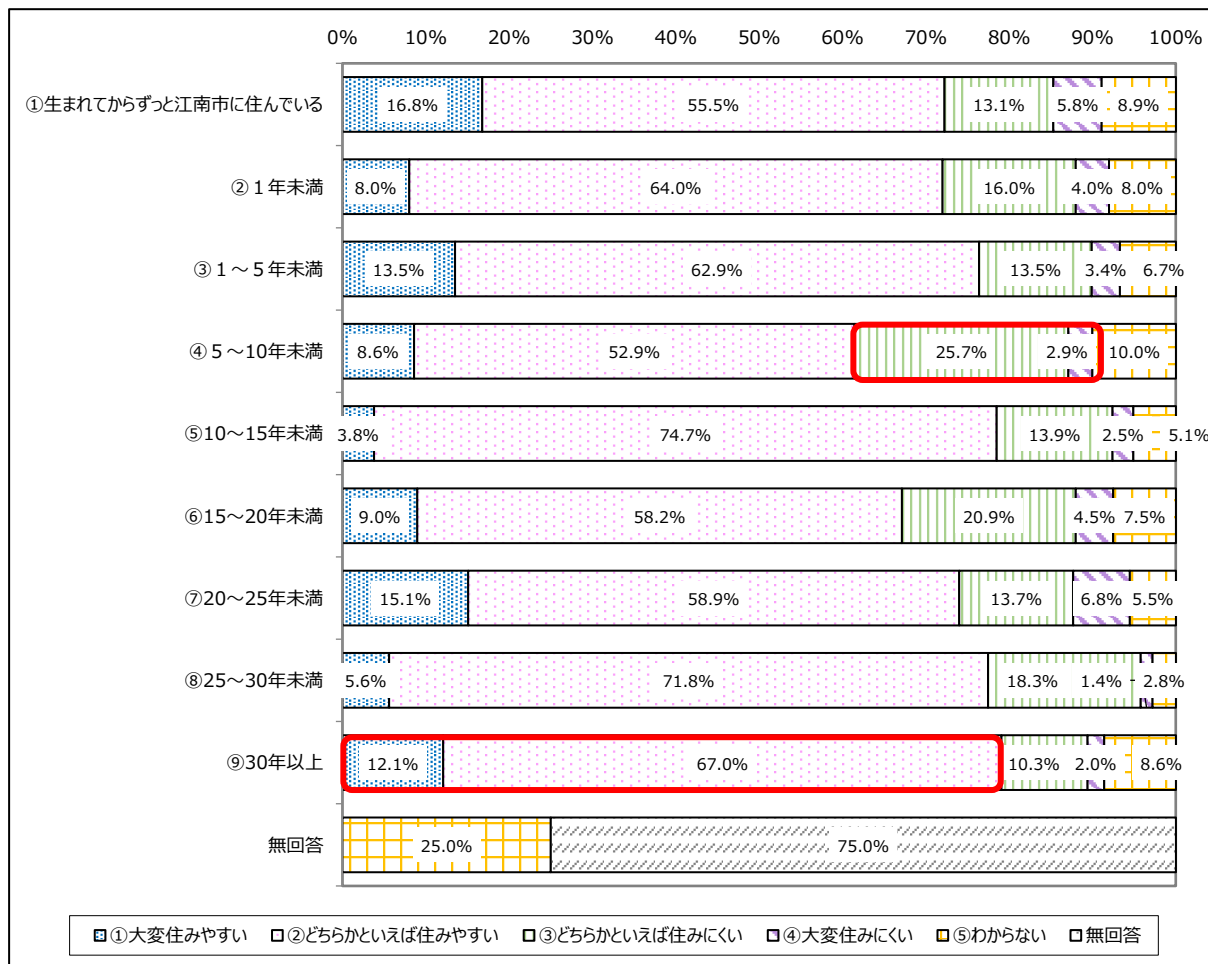
住みやすさを職業別に見るとパート・アルバイトが、「③どちらかといえば住みにくい」が 18.9%と最も高くなっています。「④大変住みにくい」の 5.4%と合計すると 24.3%が住みにくさを感じており、他の職業に比べて高くなっています。



④居住期間別

住みやすさを居住期間別に見ると、5～10年未満が、「③どちらかといえば住みにくい」が25.7%と最も高くなっています。「④大変住みにくい」の2.9%と合計すると、28.6%が住みにくさを感じており、他の居住期間に比べて高くなっています。

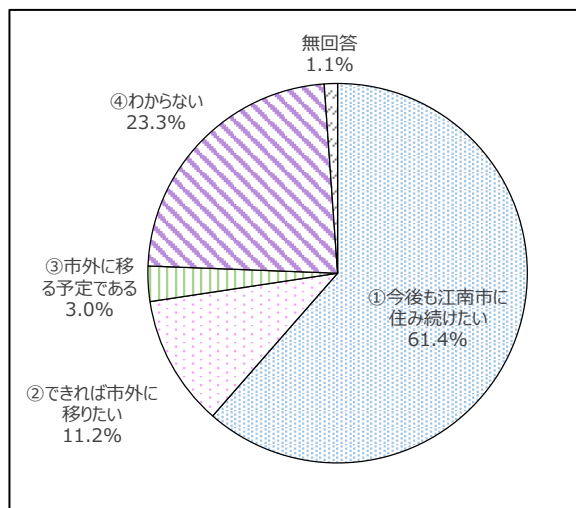
また、「30年以上」は、「①大変住みやすい」と「②どちらかといえば住みやすい」の合計が79.1%と住みやすさを感じる割合が高くなっています。



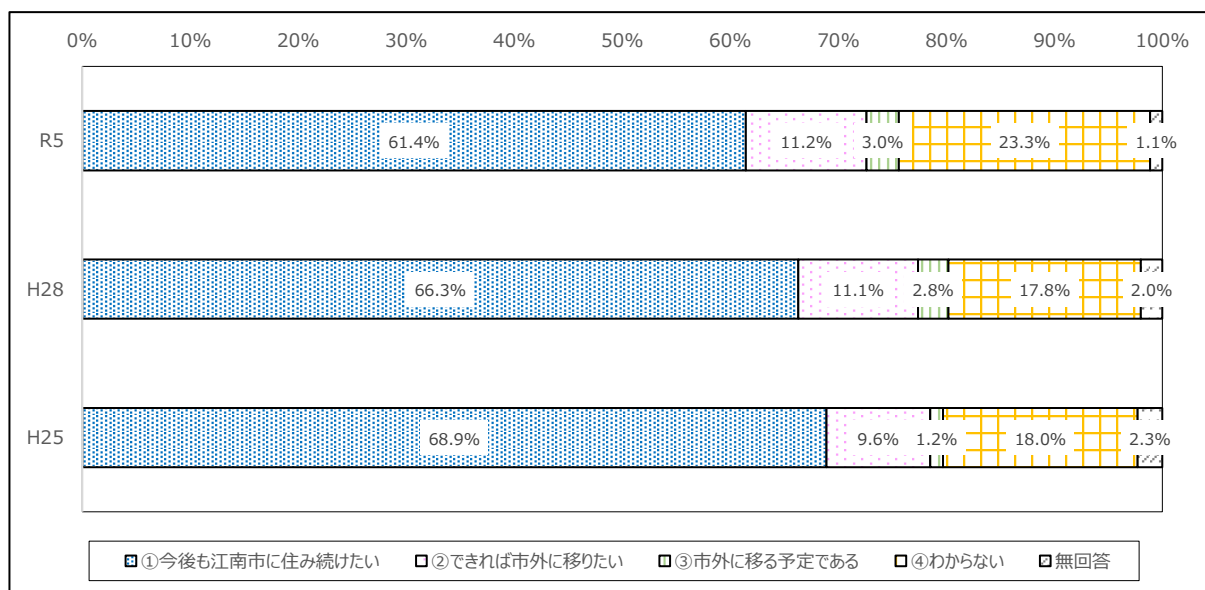
2.2.2 定住意向

定住意向については、「①今後も江南市に住み続けたい」との意向が 61.4%と最も高く、次いで「④わからない」が 23.3%、「②できれば市外に移りたい」が 11.2%となっています。また、H25 調査からは「①今後も江南市に住み続けたい」が徐々に減少しています。

	回答数	構成比
①今後も江南市に住み続けたい	655	61.4%
②できれば市外に移りたい	119	11.2%
③市外に移る予定である	32	3.0%
④わからない	248	23.3%
無回答	12	1.1%
合計	1,066	100.0%



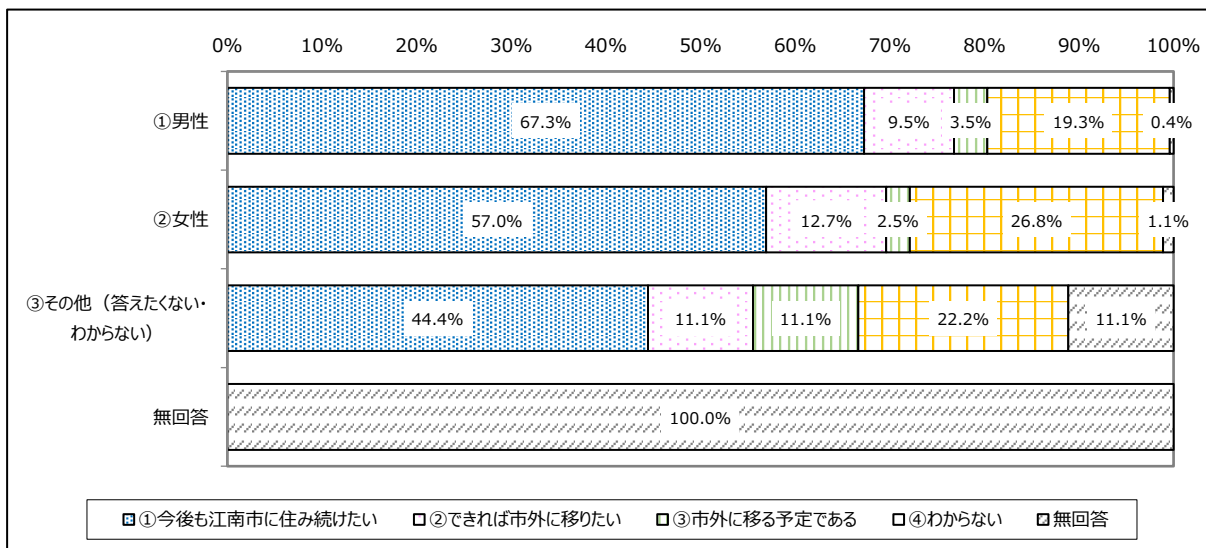
◆過去調査との比較



◆クロス分析

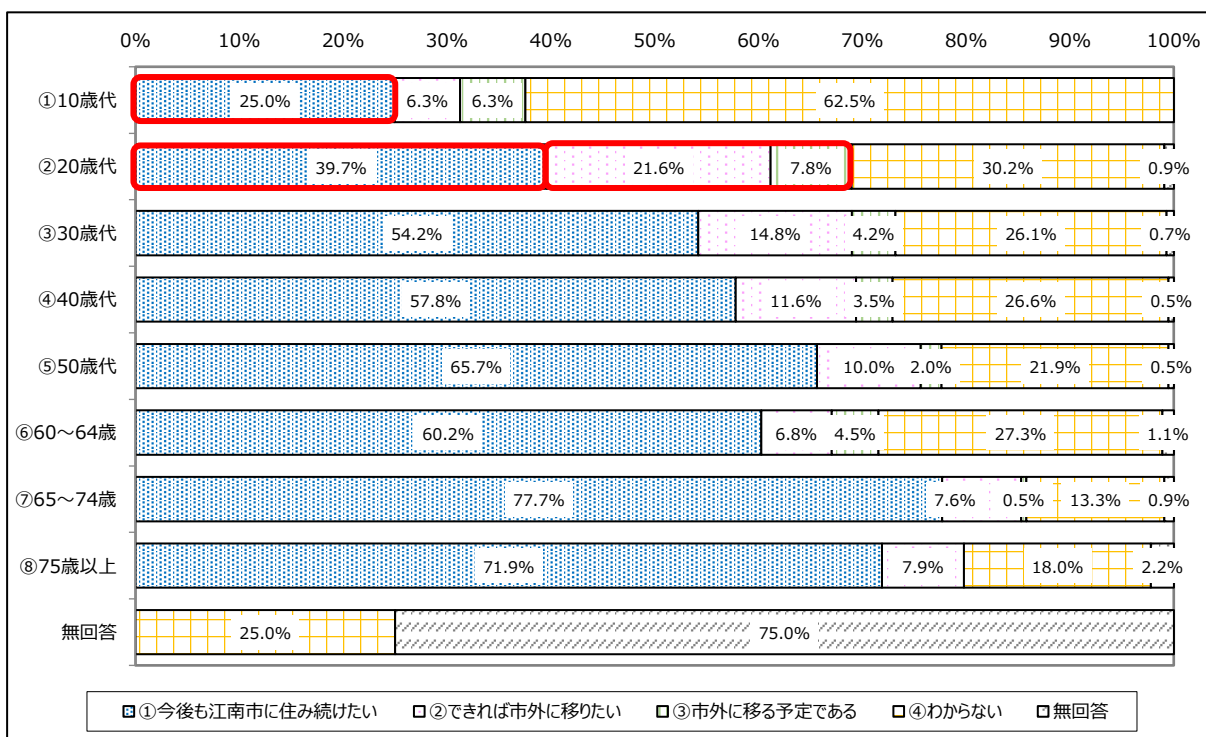
①性別

居住意向を性別で見ると、「①今後も江南市に住み続けたい」は男性が 67.3%と、女性の 57.0%と比べて高くなっています。また、「②できれば市外に移りたい」は、男性が 9.5%、女性が 12.7%であり、女性のほうが転出意向を示しています。



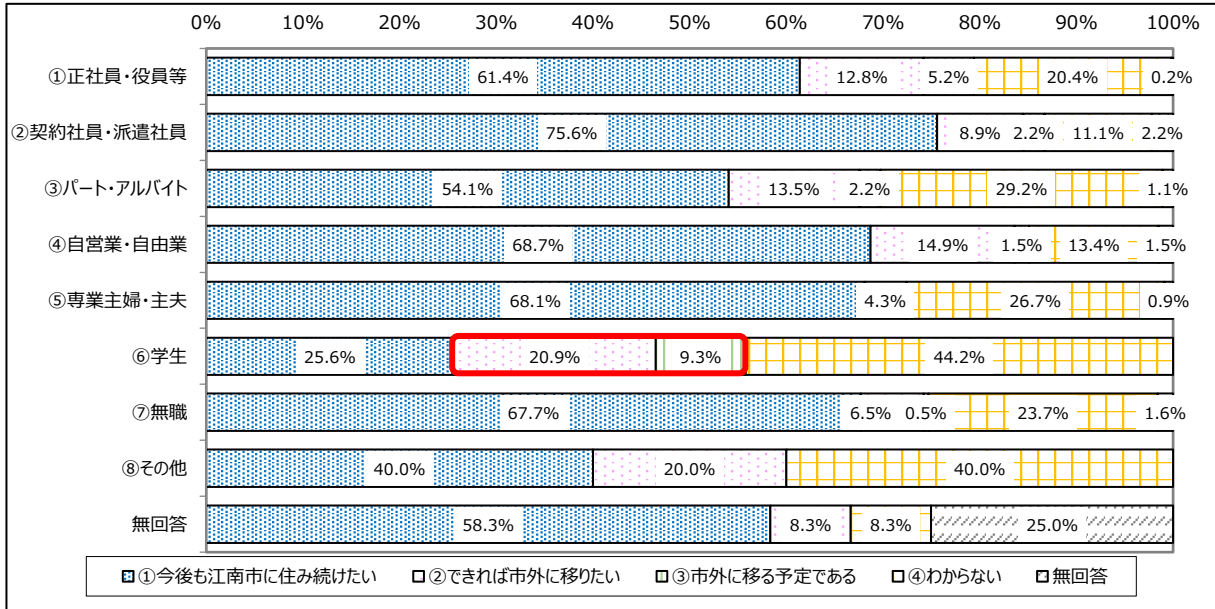
②年齢別

居住意向を年齢別に見ると、概ね低年齢層ほど「①今後も江南市に住み続けたい」の割合が低くなっており、「②できれば市外に移りたい」と「市外に移る予定である」の割合も高いことから、転出意向を示していることがうかがえます。



③職業別

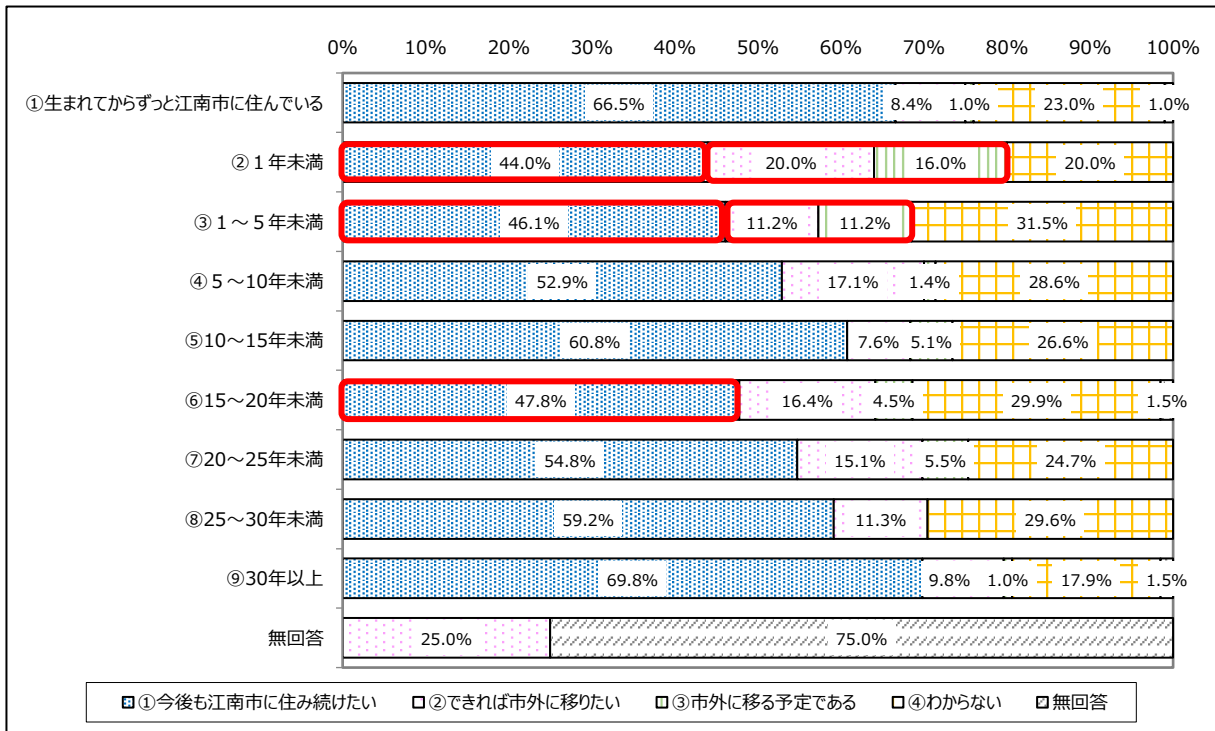
居留意向を職業別に見ると学生が、「②できれば市外に移りたい」が 20.9%と最も多くなっています。「③市外に移る予定である」の 9.3%と合計すると 30.2%が転出意向を示しており、他の職業に比べて高くなっています。



④居住期間別

居留意向を居住期間別に見ると、「①今後も江南市に住み続けたい」が 50%を下回っているのは、居住期間が1年未満の方（44.0%）、1～5年未満の方（46.1%）、15～20年未満の方（47.8%）となっています。

また、「②できれば市外に移りたい」と「③市外に移る予定である」の合計が最も多いのは、1年未満の 36.0%（20.0%+16.0%）、次いで1～5年未満の 22.4%（11.2%+11.2%）の順となっており、この居住期間の転出意向が他に比べて高くなっています。

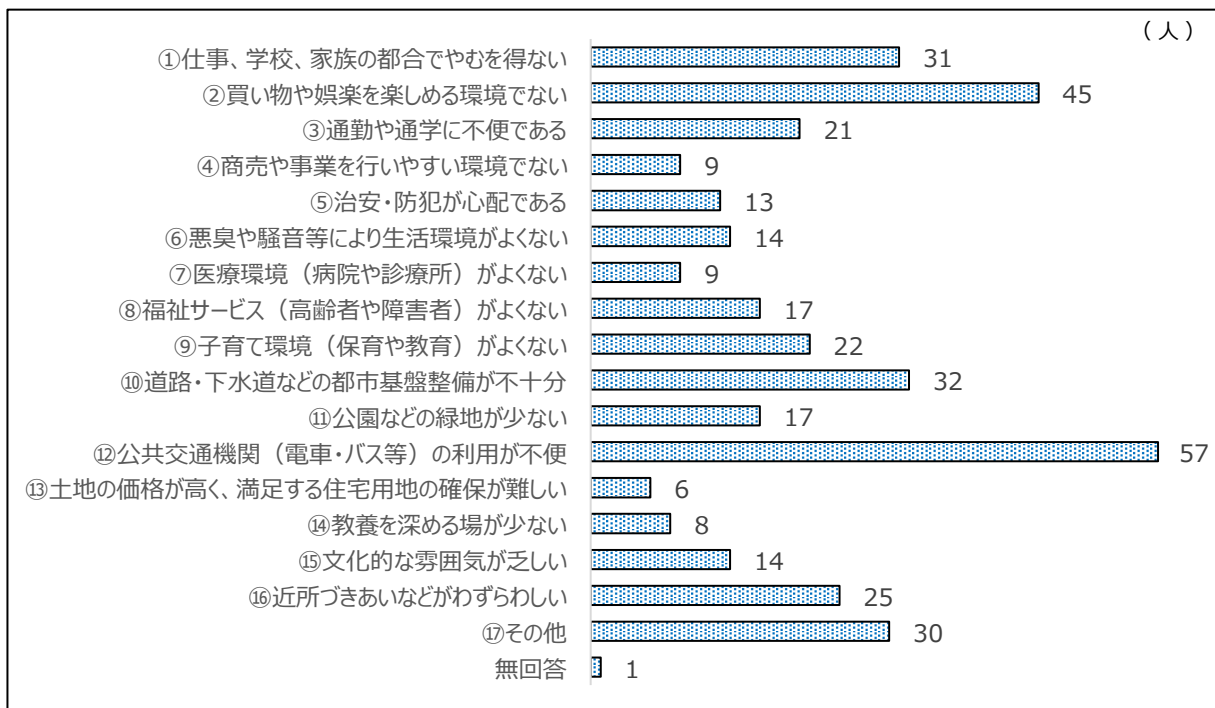


2.2.3 転居理由

定住意向で「②できれば市外へ移りたい」または「③市外に移る予定である」を選択した 151 人の転居理由は、「⑫公共交通機関（電車・バス）が不便」の回答が一番多く 57 人、次いで「②買い物や娯楽を楽しめる環境でない」が 45 人、「⑩道路・下水道などの都市基盤整備が遅れている」が 32 人、「①仕事、学校、家族の都合でやむを得ない」が 31 人の順となっています。

（3つまで選択可）

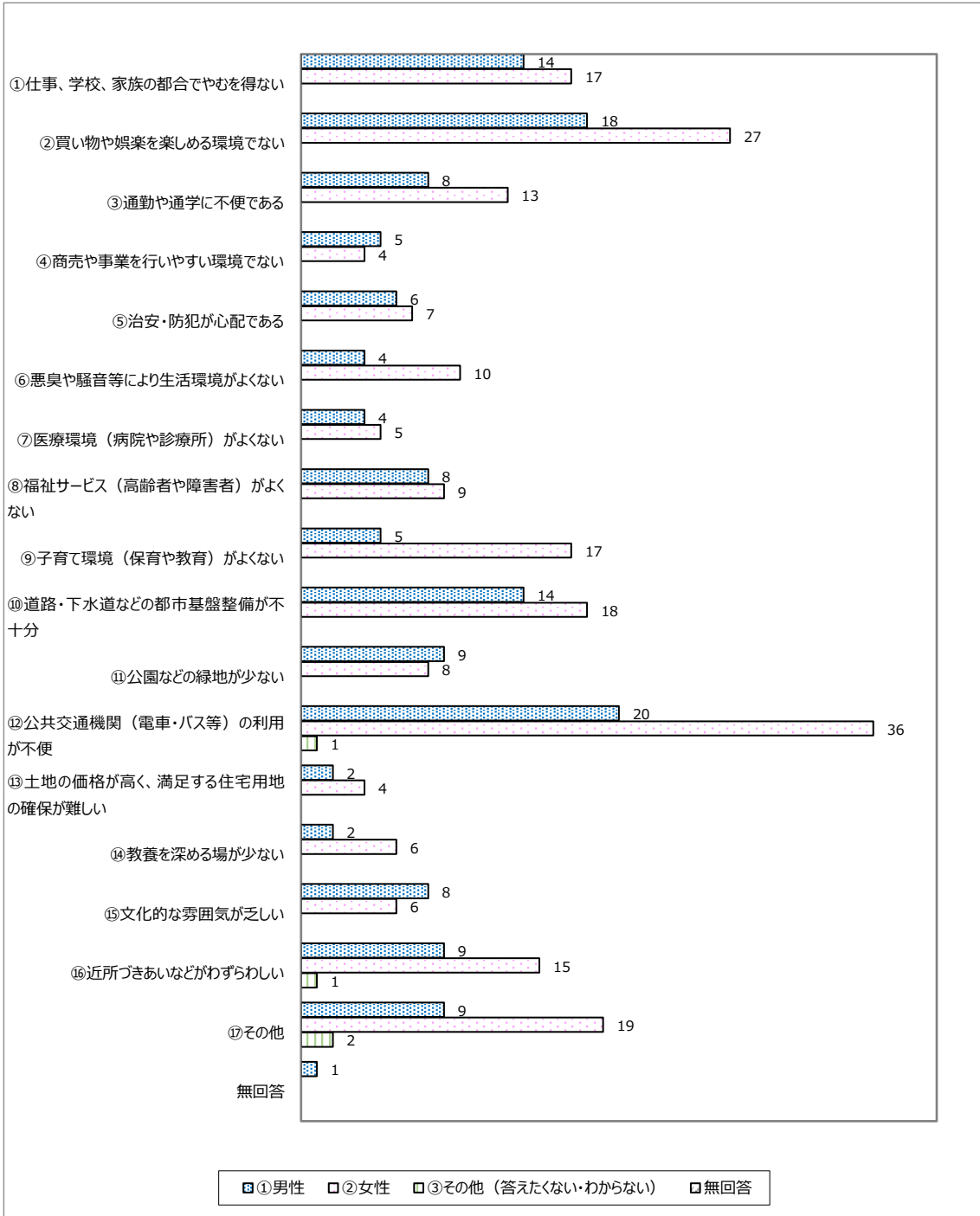
	回答数	構成比
①仕事、学校、家族の都合でやむを得ない	31	20.5%
②買い物や娯楽を楽しめる環境でない	45	29.8%
③通勤や通学に不便である	21	13.9%
④商売や事業を行いやすい環境でない	9	6.0%
⑤治安・防犯が心配である	13	8.6%
⑥悪臭や騒音等により生活環境がよくない	14	9.3%
⑦医療環境（病院や診療所）がよくない	9	6.0%
⑧福祉サービス（高齢者や障害者）がよくない	17	11.3%
⑨子育て環境（保育や教育）がよくない	22	14.6%
⑩道路・下水道などの都市基盤整備が不十分	32	21.2%
⑪公園などの緑地が少ない	17	11.3%
⑫公共交通機関（電車・バス等）の利用が不便	57	37.7%
⑬土地の価格が高く、満足する住宅用地の確保が難しい	6	4.0%
⑭教養を深める場が少ない	8	5.3%
⑮文化的な雰囲気乏しい	14	9.3%
⑯近所づきあいなどがわずらわしい	25	16.6%
⑰その他	30	19.9%
無回答	1	0.7%
合計	371	



◆クロス分析

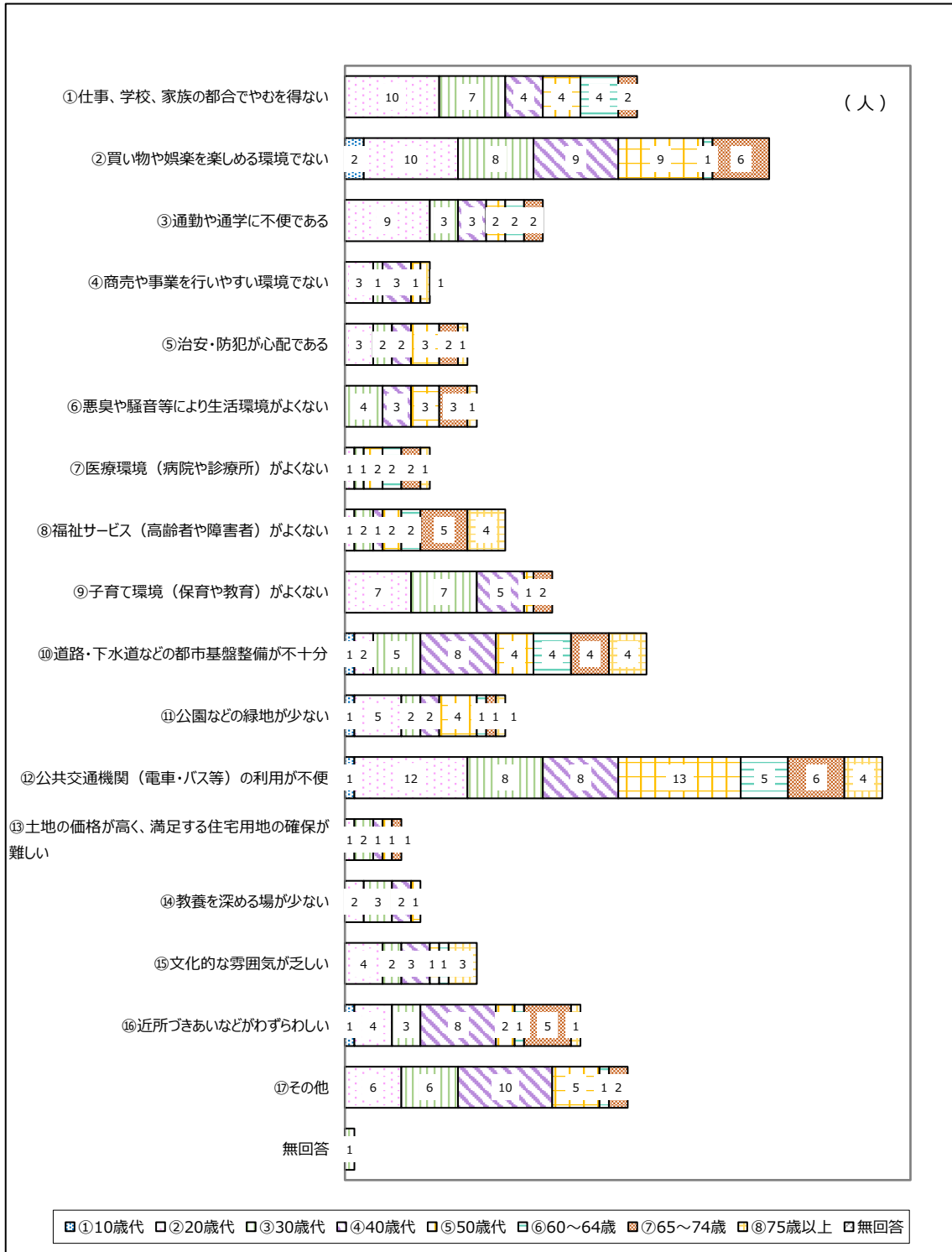
①性別

市外に移りたい（移る）理由を性別で見ると、「②買い物や娯楽を楽しめる環境でない」、「⑨子育て環境（保育や教育）がよくない」、「⑫公共交通機関（電車・バス等）の利用が不便」を選択した人は、他と比べて際立って女性が多くなっています。



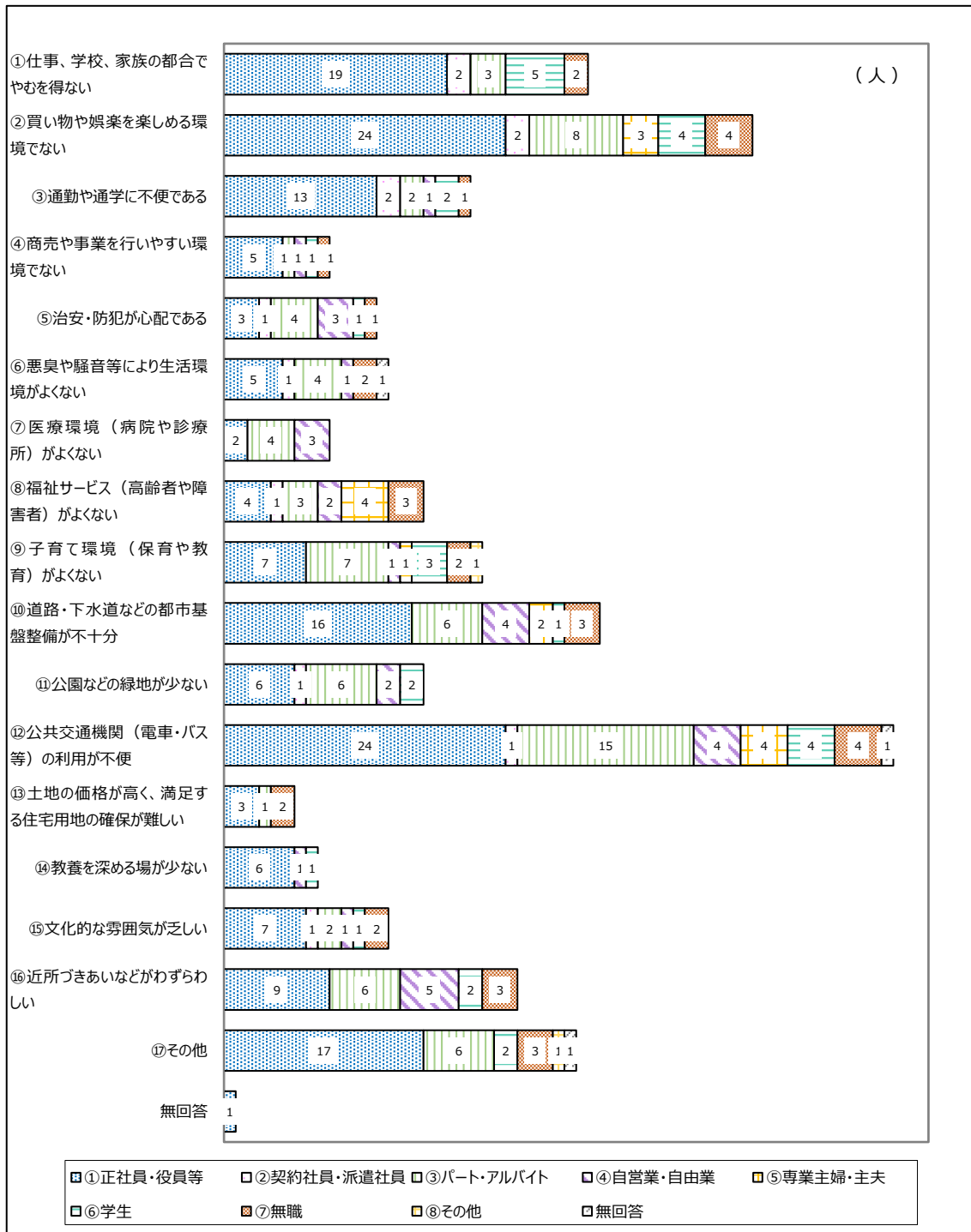
②年齢別

市外に移りたい（移る）理由を年齢別に見ると、「③通勤や通学に不便である」は、20 歳代が多くなっています。「⑩道路・下水道などの都市基盤整備が不十分」は、40 歳代が多くなっています。また、「⑫公共交通機関（電車・バス等）の利用が不便」は、20 歳代と50 歳代が多くなっています。



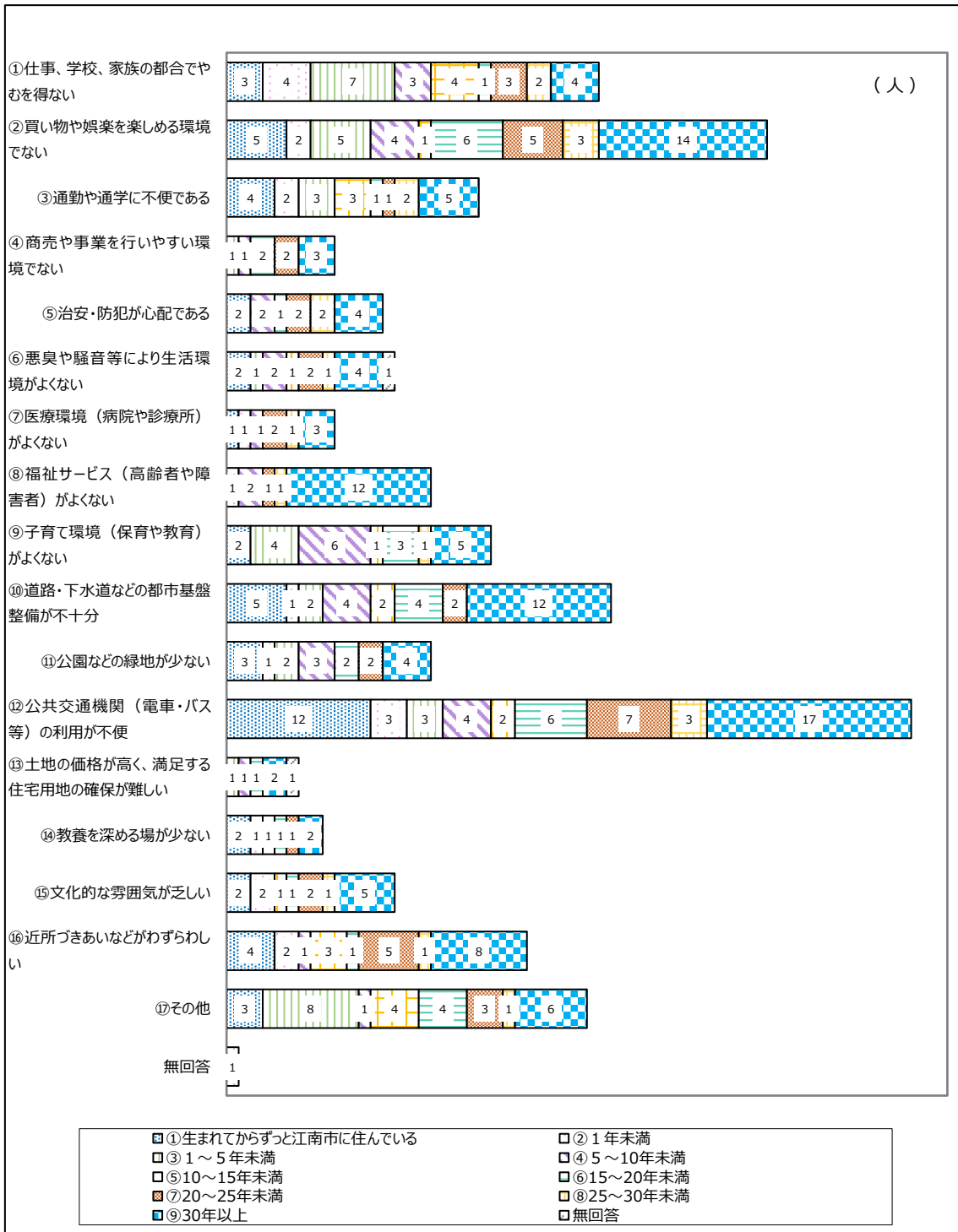
③職業別

市外に移りたい（移る）理由を職業別に見ると、「⑫公共交通機関（電車・バス等）の利用が不便」は、「正社員・役員等」と「パート・アルバイト」が多くなっています。また、「②買い物や娯楽を楽しめる環境でない」も、「正社員・役員等」と「パート・アルバイト」が多くなっています。「⑧福祉サービス（高齢者や障害者）がよくない」は他の項目と比べて、「専業主婦・主夫」が多く、「⑯近所づきあいなどがわずらわしい」は他の項目と比べて、「自営業・自由業」が多くなっています。



④ 居住期間別

市外に移りたい（移る）理由を居住期間別に見ると、「②買い物や娯楽を楽しめる環境でない」、「⑧福祉サービス（高齢者や障害者）がよくない」、「⑩道路・下水道などの都市基盤整備が不十分」と感じるのは居住期間が30年以上の方に多く見られました。また、「⑫公共交通機関（電車・バス等）の利用が不便」と感じるのは、居住期間が30年以上の方に加えて生まれてからずっと江南市に住んでいる方に多く見られました。



2.3 江南市の取り組みに関する満足度と重要度について

2.3.1 現状の満足度・今後の重要度の分析

毎日の生活の中で、生活環境や行政サービス、公共施設などの 48 の取り組みについて、現状にどの程度満足しているか（以下「現状の満足度」とする）、また、今後の取り組みがどの程度重要か（以下「今後の重要度」とする）を回答していただきました。

現状の満足度は、項目ごとに「満足している」を+2点、「一応満足している」を+1点、「どちらとも言えない」を0点、「やや不満足である」を-1点、「不満足である」を-2点とし、今後の重要度は、項目ごとに「重要である」を+2点、「やや重要である」を+1点、「どちらとも言えない」を0点、「あまり重要ではない」を-1点、「重要ではない」を-2点とし、48の取り組みについての満足度・重要度をグラフ化し、全設問の満足度・重要度の平均値を評価軸として、今後の取り組みの方向性について分析を行いました。

◆現状の満足度の平均値の求め方

「満足している」	: +2点×「満足している」の回答数
「一応満足している」	: +1点×「一応満足している」の回答数
「どちらとも言えない」	: 0点×「どちらとも言えない」の回答数
「やや不満足である」	: -1点×「やや不満足である」の回答数
「不満足である」	: -2点×「不満足である」の回答数

平均値
= 点数の総合計を
総回答数（無回答を除く）で割る

◆今後の重要度の平均値の求め方

「重要である」	: +2点×「重要である」の回答数
「やや重要である」	: +1点×「やや重要である」の回答数
「どちらとも言えない」	: 0点×「どちらとも言えない」の回答数
「あまり重要ではない」	: -1点×「あまり重要ではない」の回答数
「重要ではない」	: -2点×「重要ではない」の回答数

平均値
= 点数の総合計を
総回答数（無回答を除く）で割る

《計算例》「1:地球環境の保全」の満足度の平均値

$$\begin{aligned} & (\text{満足している} : 35 \times 2 \text{ 点} + \text{一応満足している} : 292 \times 1 \text{ 点} + \text{どちらとも言えない} : 592 \times 0 \text{ 点} \\ & + \text{やや不満足である} : 89 \times -1 \text{ 点} + \text{不満足である} : 34 \times -2 \text{ 点}) \div (\text{合計} : 1,066 - \text{無回答} : 24) \\ & = (70 + 292 + 0 + (-89) + (-68)) \div 1,042 \\ & = 205 \div 1,042 \\ & = 0.20 \end{aligned}$$

◆満足度・重要度の上位10位・下位10位

満足度・重要度の上位10位および下位10位を下表に示します。なお、個別の満足度・重要度の結果については、p23～p32を参照下さい。

	順位	現状の満足度	平均値	今後の重要度	平均値
上位 10 位	1	13：安全な水の安定供給	1.03	13：安全な水の安定供給	1.45
	2	36：社会保障制度の充実	0.55	11：河川の整備	1.43
	3	15：安全な通学の確保	0.54	2：公害の抑制	1.40
	4	35：地域医療体制の整備	0.52	35：地域医療体制の整備	1.39
	5	2：公害の抑制	0.49	36：社会保障制度の充実	1.38
	6	3：ごみの減量・リサイクル	0.48	8：安全な道路・歩行空間の整備	1.35
	7	40：消防・救急体制の充実	0.48	12：下水道の整備	1.34
	8	12：下水道の整備	0.40	40：消防・救急体制の充実	1.32
	9	16：教育環境の充実	0.34	6：公共交通の充実	1.31
	10	34：健康づくり	0.30	23：子どもの幸福な生活	1.28
	∫	∫	∫	∫	∫
下位 10 位	39	27：多様な働き方の推進	-0.27	7：公園整備・緑化の推進	1.01
	40	5：駅前・市街地の活性化	-0.30	18：図書館機能の充実	1.01
	41	46：効率的な行財政運営	-0.32	48：議会情報の公開	0.92
	42	47：公平・適正な課税・収納	-0.40	45：男女共同参画の推進	0.90
	43	26：雇用の場の確保	-0.51	29：農業の振興	0.88
	44	24：商店街の活性化	-0.52	27：多様な働き方の推進	0.83
	45	6：公共交通の充実	-0.55	28：観光の振興	0.76
	46	25：創業・起業支援	-0.55	19：スポーツ・レクリエーションの充実	0.71
	47	9：自転車通行環境の整備	-0.57	42：市民活動の活性化	0.56
	48	28：観光の振興	-0.86	20：文化・交流活動の活性化	0.53

◆満足度・重要度の調査結果と前回調査結果（平成28年度市民意向調査）との比較

前回調査との比較を見ると、満足度は半数近くの項目で下がり、一方で重要度は半数以上の項目で上がっています。なお、満足度が0.2以上増加した項目は「5：駅前・市街地の活性化」、「18：図書館機能の充実」、「48：議会情報の公開」の3項目となっています。また、重要度が0.2以上増加した項目は「6：公共交通の充実」、「12：下水道の整備」、「43：市民への情報提供」、「45：男女共同参画の推進」、「46：効率的な行財政運営」の5項目となっています。

	令和5年度調査項目No	平成28年度調査項目No	令和5年度 ①満足度 平均値	平成28年度 ②満足度 平均値	満足度増減 ①-② R5-H28	令和5年度 ③重要度 平均値	平成28年度 ④重要度 平均値	重要度増減 ③-④ R5-H28
まちづくり分野	1：地球環境の保全	1	0.20	0.32	-0.12	1.04	1.13	-0.09
	2：公害の抑制	2	0.49	0.44	0.05	1.40	1.35	0.05
	3：ごみの減量・リサイクル	3	0.48	0.59	-0.11	1.22	1.26	-0.04
	4：秩序あるまちなみの形成	4	-0.09	-0.20	0.11	1.15	1.08	0.07
	5：駅前・市街地の活性化	5	-0.30	-0.67	0.37	1.07	0.99	0.08
	6：公共交通の充実	41	-0.55	-0.51	-0.04	1.31	1.09	0.22
	7：公園整備・緑化の推進	8	-0.08	0.01	-0.09	1.01	0.92	0.09
	8：安全な道路・歩行空間の整備	6	-0.16	-0.25	0.09	1.35	1.27	0.08
	9：自転車通行環境の整備	7	-0.57	-0.69	0.12	1.15	1.10	0.05
	10：良好な住宅環境	11	0.20	0.49	-0.29	1.14	1.02	0.12
	11：河川の整備	10	0.27	0.31	-0.04	1.43	1.28	0.15
	12：下水道の整備	9	0.40	0.24	0.16	1.34	1.12	0.22
	ひとづくり分野	13：安全な水の安定供給	12	1.03	1.15	-0.12	1.45	1.37
14：地域協働による教育		17	0.17	0.05	0.12	1.18	1.11	0.07
15：安全な通学の確保		18	0.54	0.56	-0.02	1.24	1.28	-0.04
16：教育環境の充実		19	0.34	0.34	0.00	1.19	1.19	0.00
17：生涯学習環境の充実		20	0.05	0.00	0.05	1.04	0.88	0.16
18：図書館機能の充実		21	0.25	-0.31	0.56	1.01	0.93	0.08
19：スポーツ・レクリエーションの充実		22	-0.04	-0.13	0.09	0.71	0.68	0.03
20：文化・交流活動の活性化		24	-0.24	-0.25	0.01	0.53	0.44	0.09
21：保育サービスの充実		15	0.10	0.09	0.01	1.14	1.20	-0.06
22：子育て支援の充実		16	0.11	0.12	-0.01	1.13	1.15	-0.02
23：子どもの幸福な生活		-	-0.03	-	-	1.28	-	-
づくり分野	24：商店街の活性化	25	-0.52	-0.53	0.01	1.02	0.92	0.10
	25：創業・起業支援	26	-0.55	-0.73	0.18	1.11	1.01	0.10
	26：雇用の場の確保	27	-0.51	-0.66	0.15	1.08	0.99	0.09
	27：多様な働き方の推進	-	-0.27	-	-	0.83	-	-
	28：観光の振興	29	-0.86	-0.67	-0.19	0.76	0.66	0.10
29：農業の振興	28	-0.21	-0.16	-0.05	0.88	0.78	0.10	
ちいきづくり分野	30：高齢者の生きがいづくり	14	0.04	0.05	-0.01	1.08	1.16	-0.08
	31：高齢者の生活支援	13	-0.06	0.09	-0.15	1.13	1.25	-0.12
	32：障害者の生活支援	34	0.05	0.06	-0.01	1.09	1.10	-0.01
	33：福祉相談体制の整備	35	0.02	0.01	0.01	1.08	1.05	0.03
	34：健康づくり	36	0.30	0.15	0.15	1.03	0.90	0.13
	35：地域医療体制の整備	37	0.52	0.48	0.04	1.39	1.33	0.06
	36：社会保障制度の充実	38	0.55	0.64	-0.09	1.38	1.32	0.06
	37：災害への備え	31	0.13	-0.02	0.15	1.24	1.23	0.01
	38：地域防災	30	-0.03	0.05	-0.08	1.14	1.15	-0.01
	39：地域防犯	32	0.22	0.31	-0.09	1.08	1.13	-0.05
40：消防・救急体制の充実	33	0.48	0.43	0.05	1.32	1.27	0.05	
行政分野	41：市民相談の充実	39	0.04	-0.03	0.07	1.08	0.89	0.19
	42：市民活動の活性化	42	-0.17	-0.10	-0.07	0.56	0.62	-0.06
	43：市民への情報提供	43	-0.19	-0.15	-0.04	1.05	0.82	0.23
	44：迅速・適切な行政サービス	40	-0.04	-0.01	-0.03	1.13	0.95	0.18
	45：男女共同参画の推進	23	0.04	-0.03	0.07	0.90	0.62	0.28
	46：効率的な行財政運営	44	-0.32	-0.24	-0.08	1.13	0.90	0.23
	47：公平・適正な課税・収納	45	-0.40	-0.43	0.03	1.24	1.08	0.16
	48：議会情報の公開	46	0.12	-0.13	0.25	0.92	0.79	0.13
平均値			0.02	0.00	0.02	1.11	1.04	0.07

◆現状の満足度（内訳）

【現状の満足度】

[上段：回答数 下段：構成比（%）]

	満足している	一応満足している	どちらとも言えない	やや不満足である	不満足である	無回答	合計
1:地球環境の保全	35 3.3%	292 27.4%	592 55.5%	89 8.3%	34 3.2%	24 2.3%	1,066 100.0%
2:公害の抑制	120 11.3%	497 46.6%	261 24.5%	120 11.3%	52 4.9%	16 1.5%	1,066 100.0%
3:ごみの減量・リサイクル	84 7.9%	484 45.4%	358 33.6%	90 8.4%	30 2.8%	20 1.9%	1,066 100.0%
4:秩序あるまちなみの形成	33 3.1%	244 22.9%	468 43.9%	216 20.3%	92 8.6%	13 1.2%	1,066 100.0%
5:駅前・市街地の活性化	43 4.0%	215 20.2%	363 34.1%	242 22.7%	188 17.6%	15 1.4%	1,066 100.0%
6:公共交通の充実	38 3.6%	176 16.5%	283 26.5%	288 27.0%	271 25.4%	10 0.9%	1,066 100.0%
7:公園整備・緑化の推進	31 2.9%	267 25.0%	446 41.8%	207 19.4%	105 9.8%	10 0.9%	1,066 100.0%
8:安全な道路・歩行空間の整備	44 4.1%	276 25.9%	346 32.5%	242 22.7%	147 13.8%	11 1.0%	1,066 100.0%
9:自転車通行環境の整備	15 1.4%	127 11.9%	363 34.1%	325 30.5%	216 20.3%	20 1.9%	1,066 100.0%
10:良好な住宅環境	50 4.7%	371 34.8%	417 39.1%	147 13.8%	59 5.5%	22 2.1%	1,066 100.0%
11:河川の整備	131 12.3%	371 34.8%	287 26.9%	155 14.5%	100 9.4%	22 2.1%	1,066 100.0%
12:下水道の整備	134 12.6%	441 41.4%	270 25.3%	116 10.9%	86 8.1%	19 1.8%	1,066 100.0%
13:安全な水の安定供給	348 32.6%	462 43.3%	171 16.0%	46 4.3%	18 1.7%	21 2.0%	1,066 100.0%
14:地域協働による教育	32 3.0%	267 25.0%	613 57.5%	78 7.3%	41 3.8%	35 3.3%	1,066 100.0%
15:安全な通学の確保	112 10.5%	438 41.1%	401 37.6%	64 6.0%	18 1.7%	33 3.1%	1,066 100.0%
16:教育環境の充実	62 5.8%	340 31.9%	540 50.7%	62 5.8%	28 2.6%	34 3.2%	1,066 100.0%
17:生涯学習環境の充実	34 3.2%	202 18.9%	633 59.4%	117 11.0%	49 4.6%	31 2.9%	1,066 100.0%

【現状の満足度】

[上段：回答数 下段：構成比(%)]

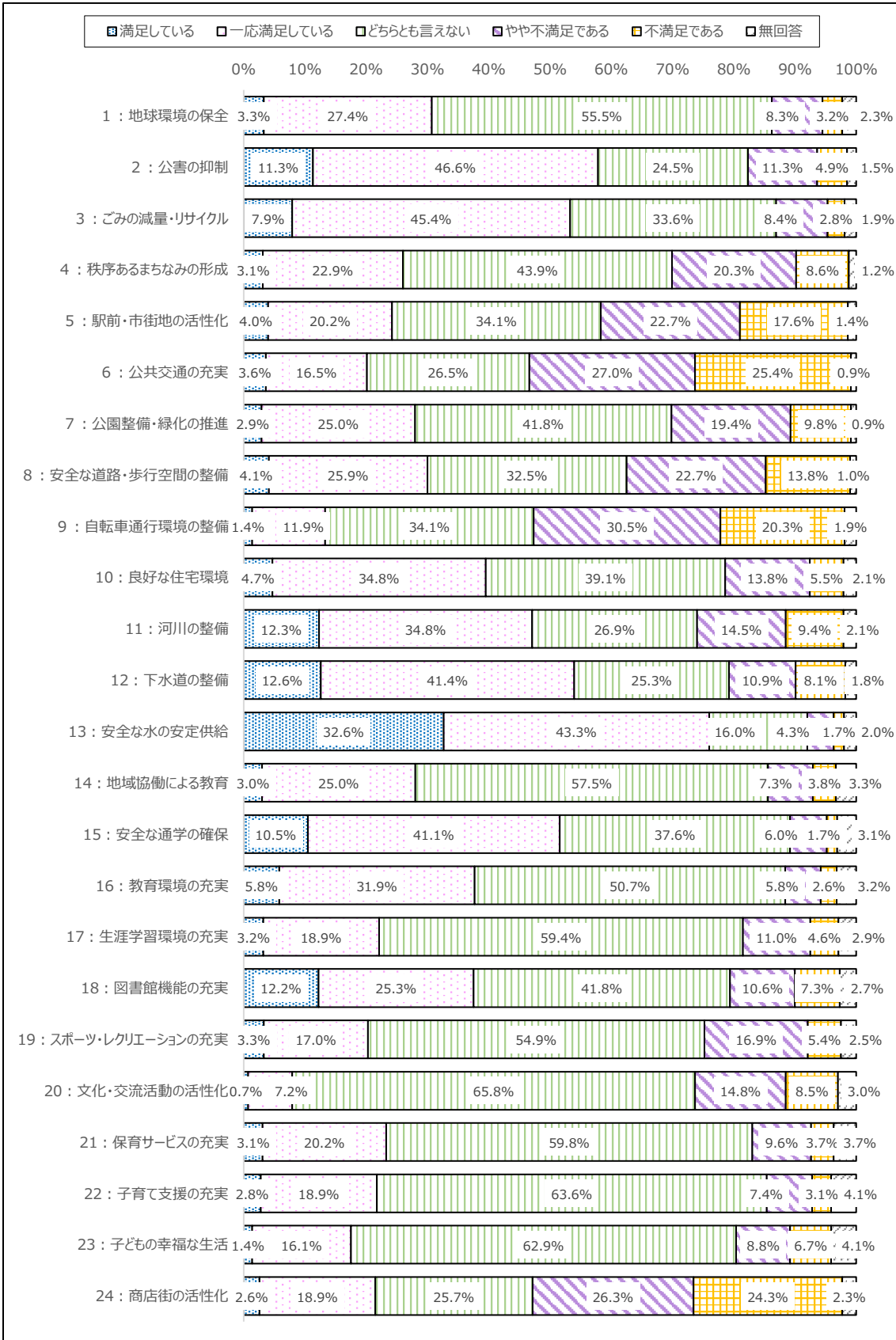
	満足している	一応満足している	どちらとも言えない	やや不満足である	不満足である	無回答	合計
18:図書館機能の充実	130 12.2%	270 25.3%	446 41.8%	113 10.6%	78 7.3%	29 2.7%	1,066 100.0%
19:スポーツ・レクリエーションの充実	35 3.3%	181 17.0%	585 54.9%	180 16.9%	58 5.4%	27 2.5%	1,066 100.0%
20:文化・交流活動の活性化	7 0.7%	77 7.2%	701 65.8%	158 14.8%	91 8.5%	32 3.0%	1,066 100.0%
21:保育サービスの充実	33 3.1%	215 20.2%	638 59.8%	102 9.6%	39 3.7%	39 3.7%	1,066 100.0%
22:子育て支援の充実	30 2.8%	202 18.9%	678 63.6%	79 7.4%	33 3.1%	44 4.1%	1,066 100.0%
23:子どもの幸福な生活	15 1.4%	172 16.1%	670 62.9%	94 8.8%	71 6.7%	44 4.1%	1,066 100.0%
24:商店街の活性化	28 2.6%	201 18.9%	274 25.7%	280 26.3%	259 24.3%	24 2.3%	1,066 100.0%
25:創業・起業支援	7 0.7%	73 6.8%	504 47.3%	248 23.3%	203 19.0%	31 2.9%	1,066 100.0%
26:雇用の場の確保	5 0.5%	76 7.1%	530 49.7%	236 22.1%	188 17.6%	31 2.9%	1,066 100.0%
27:多様な働き方の推進	11 1.0%	86 8.1%	668 62.7%	148 13.9%	119 11.2%	34 3.2%	1,066 100.0%
28:観光の振興	11 1.0%	53 5.0%	352 33.0%	277 26.0%	343 32.2%	30 2.8%	1,066 100.0%
29:農業の振興	13 1.2%	165 15.5%	562 52.7%	181 17.0%	112 10.5%	33 3.1%	1,066 100.0%
30:高齢者の生きがいづくり	28 2.6%	212 19.9%	628 58.9%	117 11.0%	54 5.1%	27 2.5%	1,066 100.0%
31:高齢者の生活支援	21 2.0%	139 13.0%	684 64.2%	126 11.8%	60 5.6%	36 3.4%	1,066 100.0%
32:障害者の生活支援	23 2.2%	184 17.3%	689 64.6%	98 9.2%	40 3.8%	32 3.0%	1,066 100.0%
33:福祉相談体制の整備	19 1.8%	186 17.4%	679 63.7%	98 9.2%	52 4.9%	32 3.0%	1,066 100.0%
34:健康づくり	47 4.4%	352 33.0%	531 49.8%	82 7.7%	26 2.4%	28 2.6%	1,066 100.0%
35:地域医療体制の整備	121 11.4%	480 45.0%	312 29.3%	90 8.4%	42 3.9%	21 2.0%	1,066 100.0%

【現状の満足度】

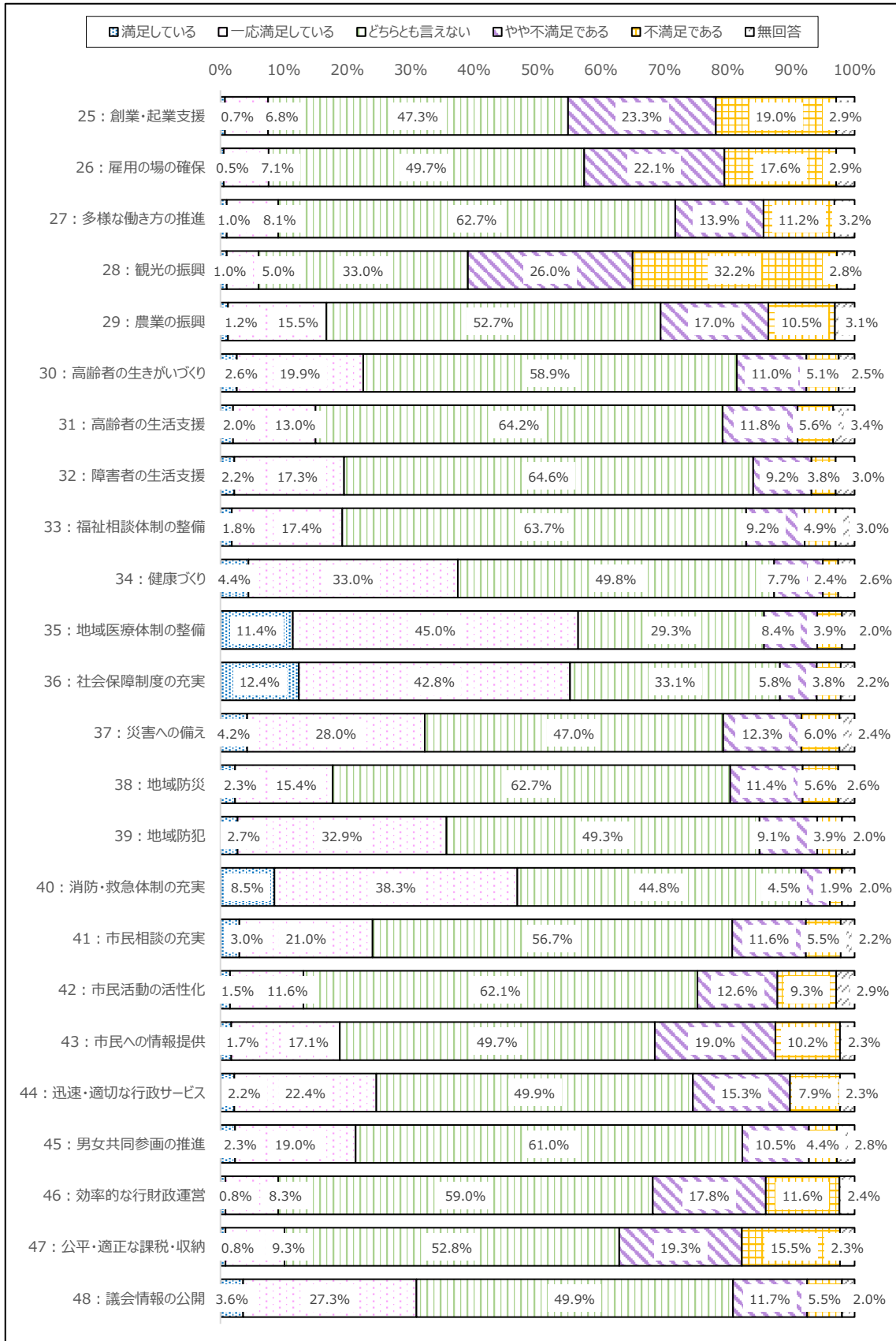
[上段：回答数 下段：構成比(%)]

	満足している	一応満足している	どちらとも言えない	やや不満足である	不満足である	無回答	合計
36:社会保障制度の充実	132 12.4%	456 42.8%	353 33.1%	62 5.8%	40 3.8%	23 2.2%	1,066 100.0%
37:災害への備え	45 4.2%	299 28.0%	501 47.0%	131 12.3%	64 6.0%	26 2.4%	1,066 100.0%
38:地域防災	25 2.3%	164 15.4%	668 62.7%	121 11.4%	60 5.6%	28 2.6%	1,066 100.0%
39:地域防犯	29 2.7%	351 32.9%	526 49.3%	97 9.1%	42 3.9%	21 2.0%	1,066 100.0%
40:消防・救急体制の充実	91 8.5%	408 38.3%	478 44.8%	48 4.5%	20 1.9%	21 2.0%	1,066 100.0%
41:市民相談の充実	32 3.0%	224 21.0%	604 56.7%	124 11.6%	59 5.5%	23 2.2%	1,066 100.0%
42:市民活動の活性化	16 1.5%	124 11.6%	662 62.1%	134 12.6%	99 9.3%	31 2.9%	1,066 100.0%
43:市民への情報提供	18 1.7%	182 17.1%	530 49.7%	203 19.0%	109 10.2%	24 2.3%	1,066 100.0%
44:迅速・適切な行政サービス	23 2.2%	239 22.4%	532 49.9%	163 15.3%	84 7.9%	25 2.3%	1,066 100.0%
45:男女共同参画の推進	24 2.3%	203 19.0%	650 61.0%	112 10.5%	47 4.4%	30 2.8%	1,066 100.0%
46:効率的な行財政運営	8 0.8%	89 8.3%	629 59.0%	190 17.8%	124 11.6%	26 2.4%	1,066 100.0%
47:公平・適正な課税・収納	8 0.8%	99 9.3%	563 52.8%	206 19.3%	165 15.5%	25 2.3%	1,066 100.0%
48:議会情報の公開	38 3.6%	291 27.3%	532 49.9%	125 11.7%	59 5.5%	21 2.0%	1,066 100.0%

【現状の満足度】



【現状の満足度】



◆今後の重要度（内訳）

【今後の重要度】

[上段：回答数 下段：構成比（%）]

	重要 である	やや重要 である	どちらとも 言えない	あまり重要 ではない	重要 ではない	無回答	合計
1:地球環境の保全	359 33.7%	412 38.6%	210 19.7%	34 3.2%	12 1.1%	39 3.7%	1,066 100.0%
2:公害の抑制	566 53.1%	345 32.4%	109 10.2%	17 1.6%	2 0.2%	27 2.5%	1,066 100.0%
3:ごみの減量・リサイクル	450 42.2%	406 38.1%	147 13.8%	23 2.2%	9 0.8%	31 2.9%	1,066 100.0%
4:秩序あるまちなみの形成	377 35.4%	466 43.7%	180 16.9%	14 1.3%	4 0.4%	25 2.3%	1,066 100.0%
5:駅前・市街地の活性化	378 35.5%	408 38.3%	212 19.9%	39 3.7%	4 0.4%	25 2.3%	1,066 100.0%
6:公共交通の充実	509 47.7%	379 35.6%	128 12.0%	26 2.4%	2 0.2%	22 2.1%	1,066 100.0%
7:公園整備・緑化の推進	310 29.1%	472 44.3%	230 21.6%	27 2.5%	5 0.5%	22 2.1%	1,066 100.0%
8:安全な道路・歩行空間の整備	503 47.2%	415 38.9%	111 10.4%	12 1.1%	1 0.1%	24 2.3%	1,066 100.0%
9:自転車通行環境の整備	392 36.8%	432 40.5%	171 16.0%	26 2.4%	6 0.6%	39 3.7%	1,066 100.0%
10:良好な住宅環境	376 35.3%	432 40.5%	195 18.3%	18 1.7%	2 0.2%	43 4.0%	1,066 100.0%
11:河川の整備	588 55.2%	319 29.9%	105 9.8%	14 1.3%	4 0.4%	36 3.4%	1,066 100.0%
12:下水道の整備	512 48.0%	366 34.3%	137 12.9%	12 1.1%	2 0.2%	37 3.5%	1,066 100.0%
13:安全な水の安定供給	617 57.9%	283 26.5%	114 10.7%	13 1.2%	3 0.3%	36 3.4%	1,066 100.0%
14:地域協働による教育	436 40.9%	338 31.7%	232 21.8%	5 0.5%	5 0.5%	50 4.7%	1,066 100.0%
15:安全な通学の確保	462 43.3%	360 33.8%	179 16.8%	10 0.9%	7 0.7%	48 4.5%	1,066 100.0%
16:教育環境の充実	446 41.8%	337 31.6%	218 20.5%	10 0.9%	5 0.5%	50 4.7%	1,066 100.0%
17:生涯学習環境の充実	348 32.6%	376 35.3%	285 26.7%	9 0.8%	3 0.3%	45 4.2%	1,066 100.0%

【今後の重要度】

[上段：回答数 下段：構成比(%)]

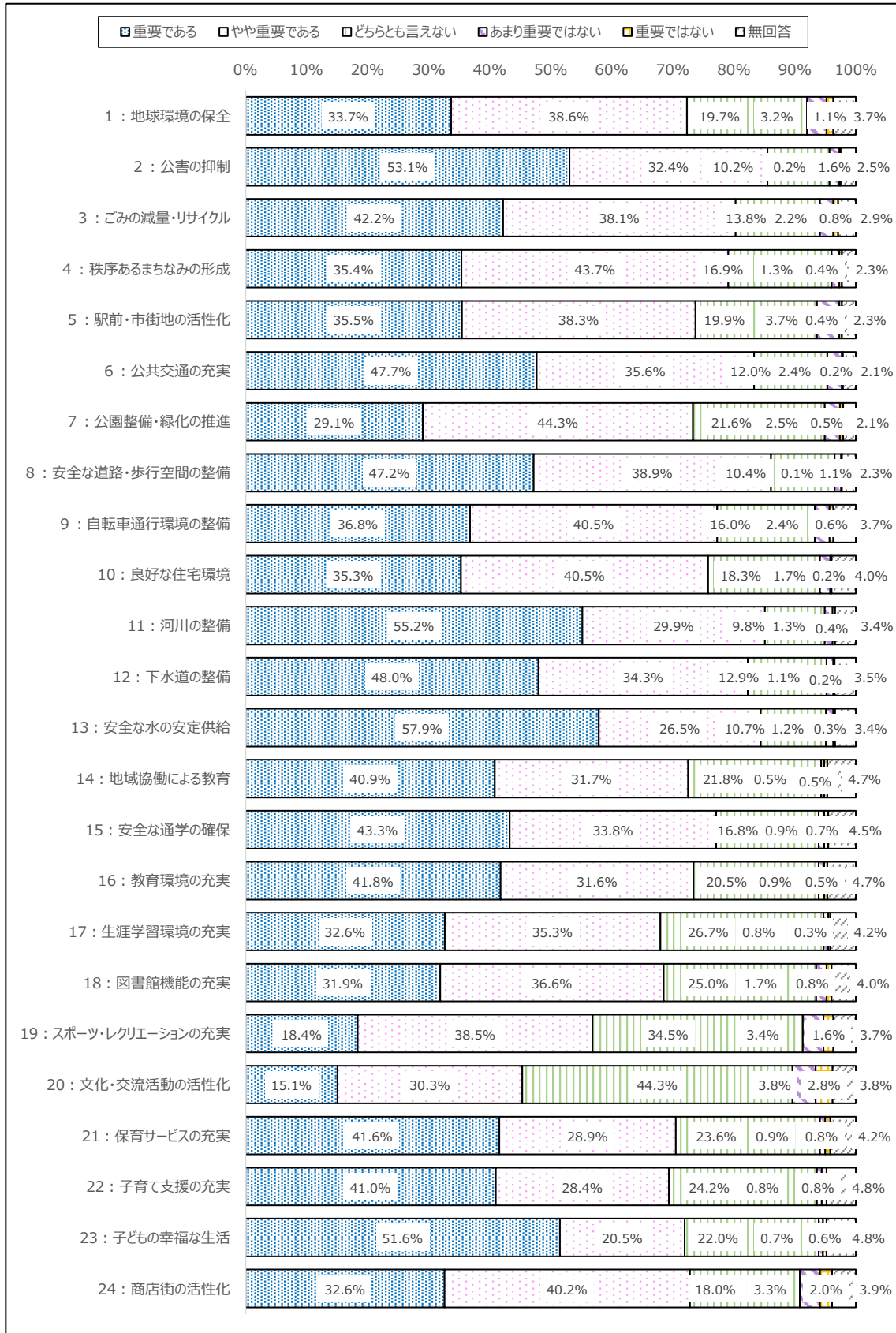
	重要 である	やや重要 である	どちらとも 言えない	あまり重要 ではない	重要 ではない	無回答	合計
18:図書館機能の充実	340 31.9%	390 36.6%	267 25.0%	18 1.7%	8 0.8%	43 4.0%	1,066 100.0%
19:スポーツ・レクリエーションの充実	196 18.4%	410 38.5%	368 34.5%	36 3.4%	17 1.6%	39 3.7%	1,066 100.0%
20:文化・交流活動の活性化	161 15.1%	323 30.3%	472 44.3%	40 3.8%	30 2.8%	40 3.8%	1,066 100.0%
21:保育サービスの充実	443 41.6%	308 28.9%	252 23.6%	10 0.9%	8 0.8%	45 4.2%	1,066 100.0%
22:子育て支援の充実	437 41.0%	303 28.4%	258 24.2%	8 0.8%	9 0.8%	51 4.8%	1,066 100.0%
23:子どもの幸福な生活	550 51.6%	218 20.5%	234 22.0%	7 0.7%	6 0.6%	51 4.8%	1,066 100.0%
24:商店街の活性化	348 32.6%	428 40.2%	192 18.0%	35 3.3%	21 2.0%	42 3.9%	1,066 100.0%
25:創業・起業支援	390 36.6%	385 36.1%	227 21.3%	18 1.7%	5 0.5%	41 3.8%	1,066 100.0%
26:雇用の場の確保	368 34.5%	396 37.1%	236 22.1%	17 1.6%	6 0.6%	43 4.0%	1,066 100.0%
27:多様な働き方の推進	279 26.2%	330 31.0%	383 35.9%	22 2.1%	10 0.9%	42 3.9%	1,066 100.0%
28:観光の振興	269 25.2%	371 34.8%	297 27.9%	50 4.7%	38 3.6%	41 3.8%	1,066 100.0%
29:農業の振興	279 26.2%	393 36.9%	315 29.5%	24 2.3%	14 1.3%	41 3.8%	1,066 100.0%
30:高齢者の生きがいづくり	369 34.6%	421 39.5%	211 19.8%	22 2.1%	10 0.9%	33 3.1%	1,066 100.0%
31:高齢者の生活支援	397 37.2%	402 37.7%	200 18.8%	16 1.5%	11 1.0%	40 3.8%	1,066 100.0%
32:障害者の生活支援	384 36.0%	393 36.9%	222 20.8%	14 1.3%	15 1.4%	38 3.6%	1,066 100.0%
33:福祉相談体制の整備	372 34.9%	399 37.4%	234 22.0%	12 1.1%	12 1.1%	37 3.5%	1,066 100.0%
34:健康づくり	324 30.4%	437 41.0%	249 23.4%	11 1.0%	7 0.7%	38 3.6%	1,066 100.0%
35:地域医療体制の整備	544 51.0%	366 34.3%	115 10.8%	6 0.6%	3 0.3%	32 3.0%	1,066 100.0%

【今後の重要度】

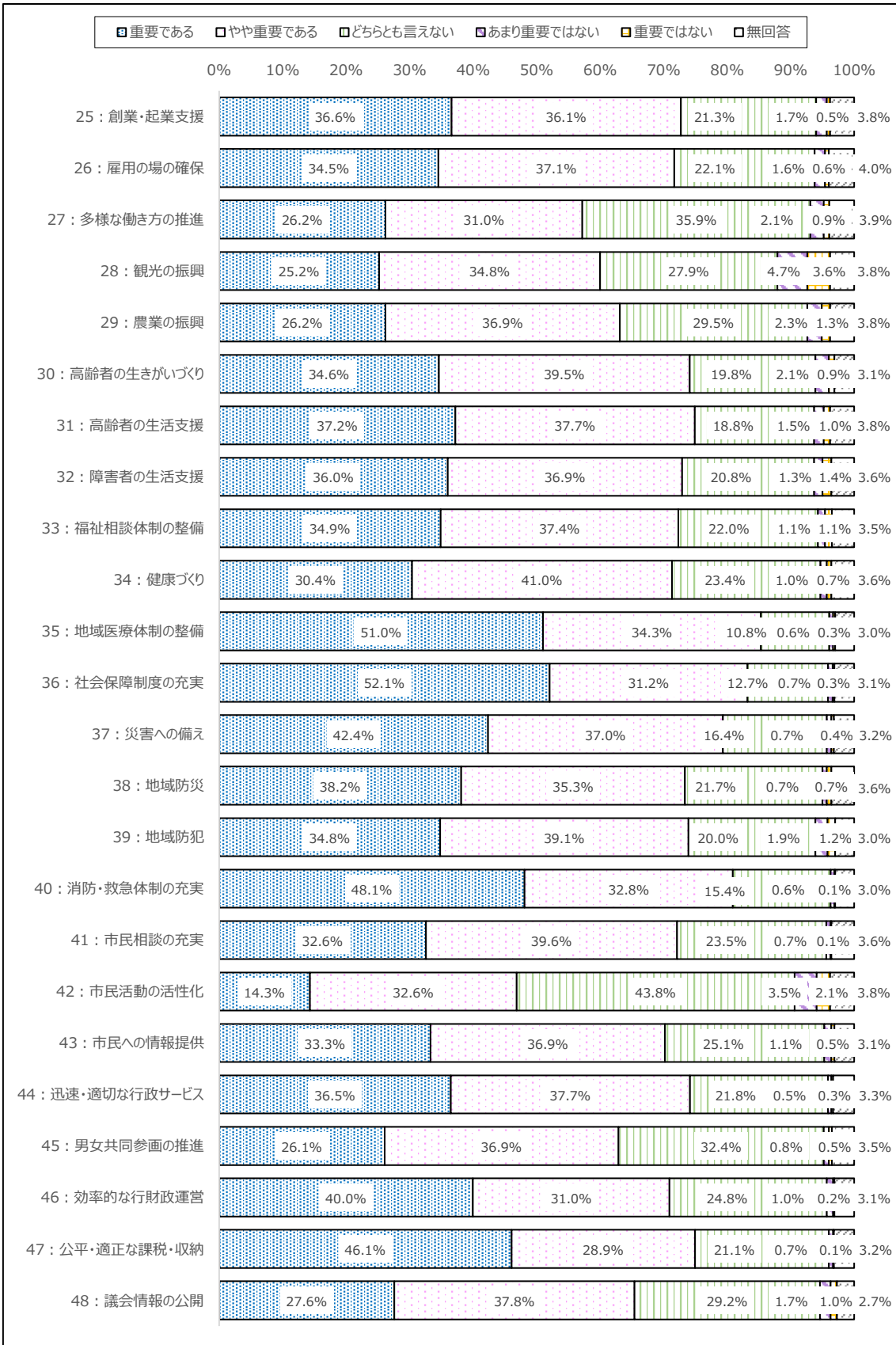
[上段：回答数 下段：構成比(%)]

	重要 である	やや重要 である	どちらとも 言えない	あまり重要 ではない	重要 ではない	無回答	合計
36:社会保障制度の充実	555 52.1%	333 31.2%	135 12.7%	7 0.7%	3 0.3%	33 3.1%	1,066 100.0%
37:災害への備え	452 42.4%	394 37.0%	175 16.4%	7 0.7%	4 0.4%	34 3.2%	1,066 100.0%
38:地域防災	407 38.2%	376 35.3%	231 21.7%	7 0.7%	7 0.7%	38 3.6%	1,066 100.0%
39:地域防犯	371 34.8%	417 39.1%	213 20.0%	20 1.9%	13 1.2%	32 3.0%	1,066 100.0%
40:消防・救急体制の充実	513 48.1%	350 32.8%	164 15.4%	6 0.6%	1 0.1%	32 3.0%	1,066 100.0%
41:市民相談の充実	347 32.6%	422 39.6%	251 23.5%	7 0.7%	1 0.1%	38 3.6%	1,066 100.0%
42:市民活動の活性化	152 14.3%	348 32.6%	467 43.8%	37 3.5%	22 2.1%	40 3.8%	1,066 100.0%
43:市民への情報提供	355 33.3%	393 36.9%	268 25.1%	12 1.1%	5 0.5%	33 3.1%	1,066 100.0%
44:迅速・適切な行政サービス	389 36.5%	402 37.7%	232 21.8%	5 0.5%	3 0.3%	35 3.3%	1,066 100.0%
45:男女共同参画の推進	278 26.1%	393 36.9%	345 32.4%	8 0.8%	5 0.5%	37 3.5%	1,066 100.0%
46:効率的な行財政運営	426 40.0%	330 31.0%	264 24.8%	11 1.0%	2 0.2%	33 3.1%	1,066 100.0%
47:公平・適正な課税・収納	491 46.1%	308 28.9%	225 21.1%	7 0.7%	1 0.1%	34 3.2%	1,066 100.0%
48:議会情報の公開	294 27.6%	403 37.8%	311 29.2%	18 1.7%	11 1.0%	29 2.7%	1,066 100.0%

【今後の重要度】



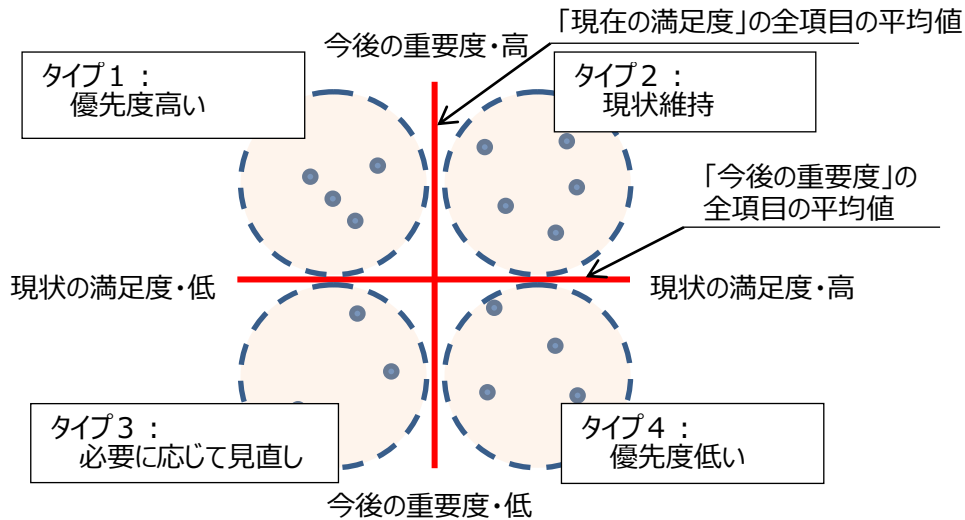
【今後の重要度】



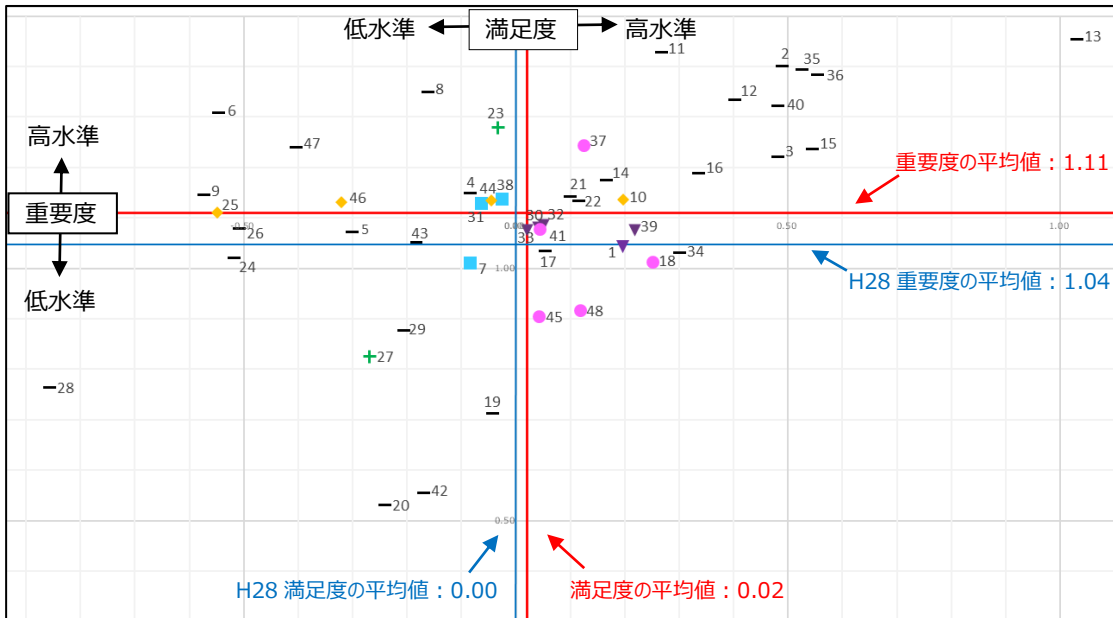
2.3.2 分析結果

48の取り組みについて満足度・重要度を図化すると、下図のようになっています。

各取り組みの満足度は低いものと高いものが見られますが、平均値は0.02となりました。また、重要度はすべての取り組みで0以上となっており、平均値は1.11となりました。この平均値を軸とした評価軸を赤線で示しています。この評価軸を基に、今後の取り組みの方向性をタイプ分類すると、次頁の表のようになります。



◆「現状の満足度」と「今後の重要度」の散布図



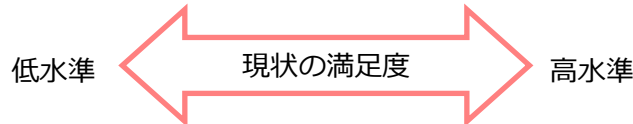
凡例 (H28 調査と比較して)

- : 満足度が低水準から高水準に変化した項目
- : 満足度が高水準から低水準に変化した項目
- ◆ : 重要度が低水準から高水準に変化した項目
- ▼ : 重要度が高水準から低水準に変化した項目
- : 変動がなかった取り組み
- +

◆「現状の満足度」と「今後の重要度」のタイプ分類整理表

【H28 と比べて新たに抽出された取り組み】

	満足度が変化した取り組み ※タイプ1・3:低水準に変化 ※タイプ2・4:高水準に変化	重要度が変化した取り組み ※タイプ1・2:高水準に変化 ※タイプ3・4:低水準に変化
タイプ1:優先度高い	・高齢者の生活支援 ・地域防災	・創業・起業支援 ・迅速・適切な行政サービス ・効率的な行財政運営
タイプ2:現状維持	・災害への備え	・良好な住宅環境
タイプ3:必要に応じて見直し	・公園整備・緑化の推進	—
タイプ4:優先度低い	・図書館機能の充実 ・市民相談の充実 ・男女共同参画の推進 ・議会情報の公開	・地球環境の保全 ・高齢者の生きがいづくり ・障害者の生活支援 ・福祉相談体制の整備 ・地域防犯



高水準 今後の重要度 低水準	タイプ1:優先度高い 4:秩序あるまちなみの形成 (1→1) 6:公共交通の充実 (1→1) 8:安全な道路・歩行空間の整備 (1→1) 9:自転車通行環境の整備 (1→1) 23:子どもの幸福な生活 (新規) 25:創業・起業支援 (3→1) 31:高齢者の生活支援 (2→1) 38:地域防災 (2→1) 44:迅速・適切な行政サービス (3→1) 46:効率的な行財政運営 (3→1) 47:公平・適正な課税・収納 (1→1)	タイプ2:現状維持 2:公害の抑制 (2→2) 3:ごみの減量・リサイクル (2→2) 10:良好な住宅環境 (4→2) 11:河川の整備 (2→2) 12:下水道の整備 (2→2) 13:安全な水の安定供給 (2→2) 14:地域協働による教育 (2→2) 15:安全な通学の確保 (2→2) 16:教育環境の充実 (2→2) 21:保育サービスの充実 (2→2) 22:子育て支援の充実 (2→2) 35:地域医療体制の整備 (2→2) 36:社会保障制度の充実 (2→2) 37:災害への備え (1→2) 40:消防・救急体制の充実 (2→2)
	タイプ3:必要に応じて見直し 5:駅前・市街地の活性化 (3→3) 7:公園整備・緑化の推進 (4→3) 19:スポーツ・レクリエーションの充実 (3→3) 20:文化・交流活動の活性化 (3→3) 24:商店街の活性化 (3→3) 26:雇用の場の確保 (3→3) 27:多様な働き方の推進 (新規) 28:観光の振興 (3→3) 29:農業の振興 (3→3) 42:市民活動の活性化 (3→3) 43:市民への情報提供 (3→3)	タイプ4:優先度低い 1:地球環境の保全 (2→4) 17:生涯学習環境の充実 (4→4) 18:図書館機能の充実 (3→4) 30:高齢者の生きがいづくり (2→4) 32:障害者の生活支援 (2→4) 33:福祉相談体制の整備 (2→4) 34:健康づくり (4→4) 39:地域防犯 (2→4) 41:市民相談の充実 (3→4) 45:男女共同参画の推進 (3→4) 48:議会情報の公開 (3→4)

※各取り組み名の末尾のカッコ内の数字について:

〔平成28年度調査時タイプ番号〕 → 〔令和5年度調査時タイプ番号〕

2.4 第6次江南市総合計画後期基本計画に掲載する現状値

(1) 環境美化活動、自然保護活動、省エネルギー、省資源、自然環境保全など環境保全活動の取り組みを行っていますか。

	行っている	ときどき行っている	あまり行っていない	行っていない	無回答	合計	行っている+ ときどき行っている
回答数	119	325	361	245	16	1,066	444
構成比	11.2%	30.5%	33.9%	23.0%	1.5%	100.0%	基本計画掲載 41.7%

(2) ごみ・し尿が速やかに収集、処理されていて、衛生的に暮らすことができていると思いますか。

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらとも言えない	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	無回答	合計	そう思う+どちらか といえばそう思う
回答数	373	501	122	41	17	12	1,066	874
構成比	35.0%	47.0%	11.4%	3.8%	1.6%	1.1%	100.0%	基本計画掲載 82.0%

(3) 小中学校に通う子どもたちが健全に育成されていると思いますか。

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらとも言えない	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	無回答	合計	そう思う+どちらか といえばそう思う
回答数	149	511	332	41	11	22	1,066	660
構成比	14.0%	47.9%	31.1%	3.8%	1.0%	2.1%	100.0%	基本計画掲載 61.9%

(4) 小中学校に通う子どもたちが健全に成長するために、家庭・学校・地域が協力して取り組んでいると思いますか。

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらとも言えない	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	無回答	合計	そう思う+どちらか といえばそう思う
回答数	112	417	443	56	17	21	1,066	529
構成比	10.5%	39.1%	41.6%	5.3%	1.6%	2.0%	100.0%	基本計画掲載 49.6%

(5) 小中学校の子どもたちが楽しく学校へ通っていると思いますか。

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらとも言えない	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	無回答	合計	そう思う+どちらか といえばそう思う
回答数	127	450	426	29	12	22	1,066	577
構成比	11.9%	42.2%	40.0%	2.7%	1.1%	2.1%	100.0%	基本計画掲載 54.1%

(6) 日常生活をより豊かなものにするために、公民館サークル活動やスポーツ活動などの生涯学習活動に参加していますか。

	よく参加している	ときどき参加している	あまり参加していない	参加していない	無回答	合計	よく参加している +ときどき参加している
回答数	39	86	164	765	12	1,066	125
構成比	3.7%	8.1%	15.4%	71.8%	1.1%	100.0%	基本計画掲載 11.8%

(7) 市内の商業施設が充実し、必要な買い物が市内で十分できていると思いますか。

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらとも言えない	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	無回答	合計	そう思う+どちらか といえばそう思う
回答数	168	419	206	143	119	11	1,066	587
構成比	15.8%	39.3%	19.3%	13.4%	11.2%	1.0%	100.0%	基本計画掲載 55.1%

(8) 健康に不安を感じたときに、すぐに相談できるかかりつけ医はいますか。

	いる	いない	無回答	合計	いる
回答数	745	311	10	1,066	745
構成比	69.9%	29.2%	0.9%	100.0%	基本計画掲載 69.9%

(9) 生活をしている上で困ったときに、となり近所の助け合いや市民活動団体などの支援があり、地域で支えあう体制が整っていると思いますか。

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらとも言えない	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	無回答	合計	そう思う+どちらか といえばそう思う
回答数	39	239	451	183	141	13	1,066	278
構成比	3.7%	22.4%	42.3%	17.2%	13.2%	1.2%	100.0%	基本計画掲載 26.1%

(10) 地域で防災・防犯活動が行われ、安心・安全なまちになっていると思いますか。

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらとも言えない	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	無回答	合計	そう思う+どちらか といえばそう思う
回答数	55	341	462	114	82	12	1,066	396
構成比	5.2%	32.0%	43.3%	10.7%	7.7%	1.1%	100.0%	基本計画掲載 37.2%

(11) 大規模災害や非常事態の危機管理体制（マニュアルの整備、避難路の確保など）が整っていると
 思いますか。

	そう思う	どちらかといえ ばそう思う	どちらとも言え ない	どちらかといえ ばそう思わない	そう思わない	無回答	合計	そう思う+どちらか といえばそう思う
回答数	34	250	499	174	95	14	1,066	284
構成比	3.2%	23.5%	46.8%	16.3%	8.9%	1.3%	100.0%	基本計画掲載 26.7%

(12) 行政事務が、適正かつ効率的に行われていると思いますか。

	そう思う	どちらかといえ ばそう思う	どちらとも言え ない	どちらかといえ ばそう思わない	そう思わない	無回答	合計	そう思う+どちらか といえばそう思う
回答数	33	253	555	109	103	13	1,066	286
構成比	3.1%	23.7%	52.1%	10.2%	9.7%	1.2%	100.0%	基本計画掲載 26.8%

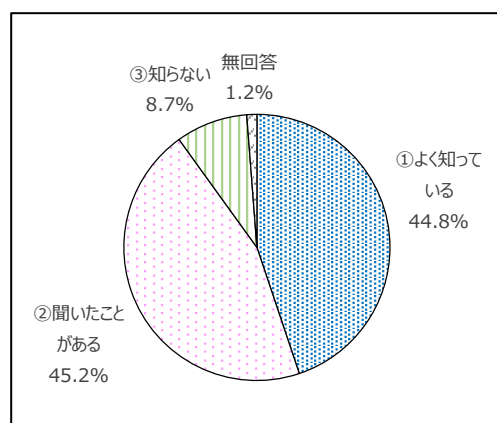
2.5 新しい行政課題について

2.5.1 SDGs について

(1) SDGsという言葉を知っていますか。

SDGs という言葉の認識については、「②聞いたことがある」が 45.2%と最も多く、次いで「①よく知っている」が 44.8%となっており、合計すると 90.0%となっています。

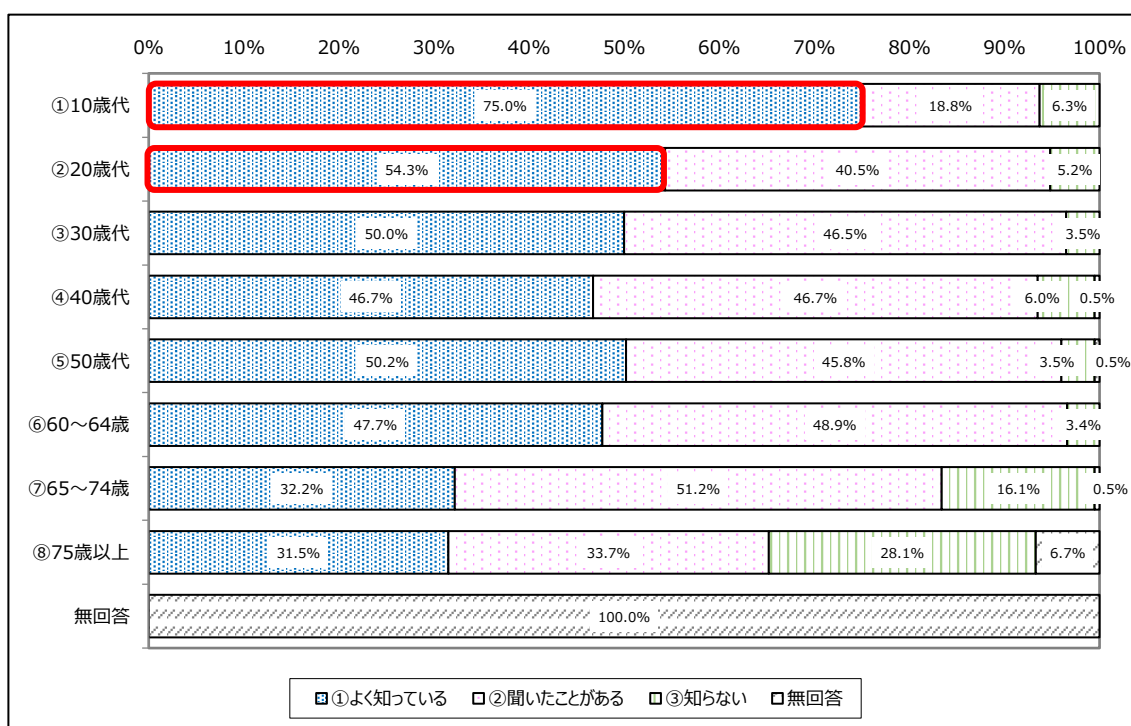
	回答数	構成比
①よく知っている	478	44.8%
②聞いたことがある	482	45.2%
③知らない	93	8.7%
無回答	13	1.2%
合計	1,066	100.0%



◆クロス分析

①年齢

SDGs という言葉の認識を年齢別に見ると、「①よく知っている」は 10 歳代が 75.0%、20 歳代が 54.3%と、低年齢層ほど認知率が高くなっています。

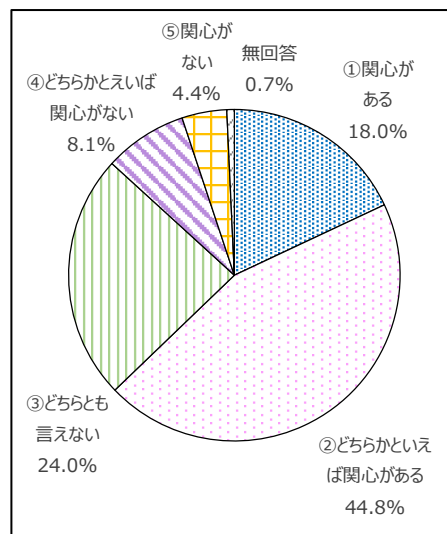


(2) SDGsの実現に関心がありますか。

SDGsの実現の関心については、「②どちらかといえば関心がある」が44.8%と最も多くなっています。

なお、「①関心がある」18.0%と「②どちらかといえば関心がある」44.8%の合計が62.8%、「④どちらかといえば関心がない」8.1%と「⑤関心がない」4.4%の合計が12.5%となっており、「実現に関心がある」という回答が上回っている結果となっています。

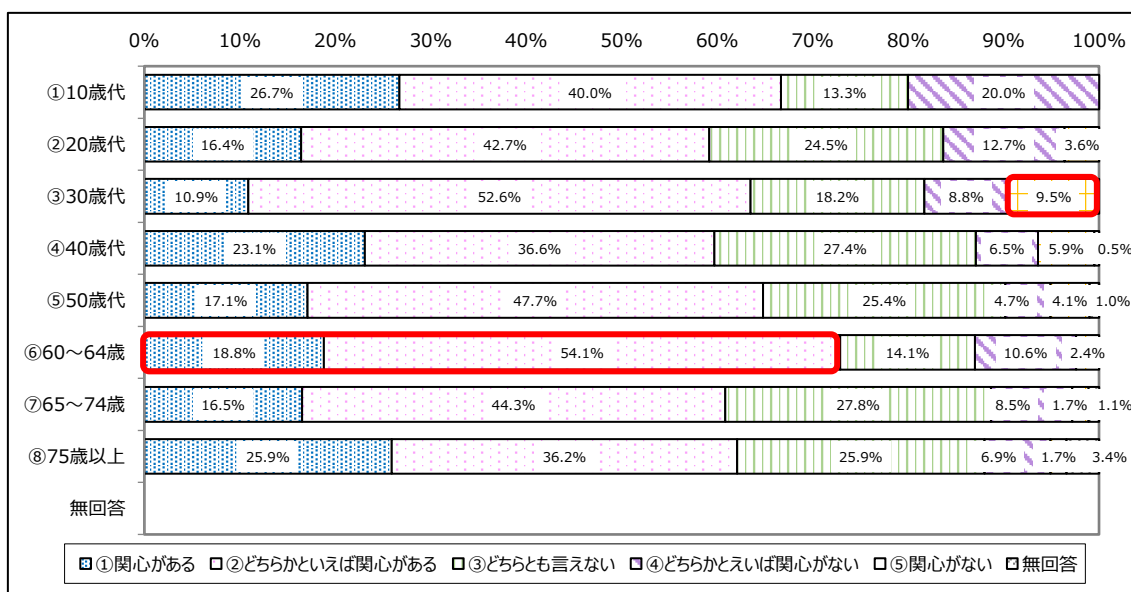
	回答数	構成比
①関心がある	173	18.0%
②どちらかといえば関心がある	430	44.8%
③どちらとも言えない	230	24.0%
④どちらかといえば関心がない	78	8.1%
⑤関心がない	42	4.4%
無回答	7	0.7%
合計	960	100.0%



◆クロス分析

①年齢

SDGsの実現への関心を年齢別に見ると、60～64歳が「①関心がある」、「②どちらかといえば関心がある」が、それぞれ18.8%、54.1%であり、合計した72.9%は全世代のなかで最も高い割合となっています。一方で、30歳代が「⑤関心がない」が9.5%と他の年齢層に比べて高くなっています。

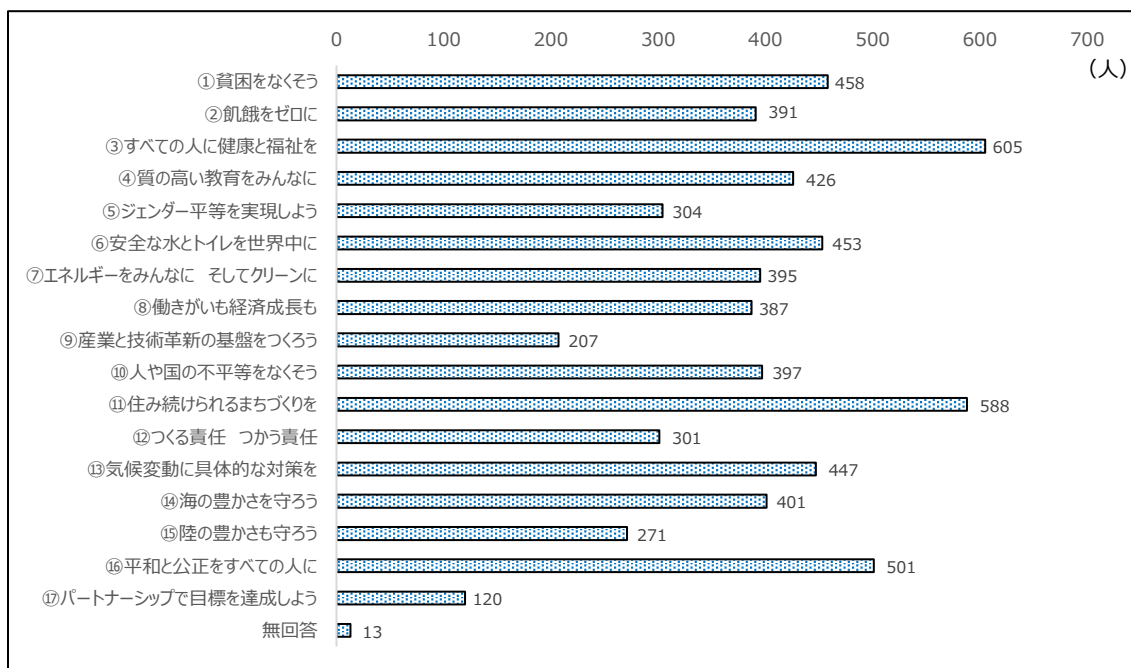


(3) SDGs に定める 17 のゴールのうち、関心のある、または実現に向けて取り組みたいと考えるゴールは何ですか。(複数回答可)

関心のある、または取り組みたいと考える SDGs のゴールについては、「③すべての人に健康と福祉を」が 63.0%と最も多く、次いで「⑪住み続けられるまちづくりを」が 61.3%となっています。

	回答数	構成比
①貧困をなくそう	458	47.7%
②飢餓をゼロに	391	40.7%
③すべての人に健康と福祉を	605	63.0%
④質の高い教育をみんなに	426	44.4%
⑤ジェンダー平等を実現しよう	304	31.7%
⑥安全な水とトイレを世界中に	453	47.2%
⑦エネルギーをみんなに そしてクリーンに	395	41.1%
⑧働きがいも経済成長も	387	40.3%
⑨産業と技術革新の基盤をつくろう	207	21.6%
⑩人や国の不平等をなくそう	397	41.4%
⑪住み続けられるまちづくりを	588	61.3%
⑫つくる責任 つかう責任	301	31.4%
⑬気候変動に具体的な対策を	447	46.6%
⑭海の豊かさを守ろう	401	41.8%
⑮陸の豊かさを守ろう	271	28.2%
⑯平和と公正をすべての人に	501	52.2%
⑰パートナーシップで目標を達成しよう	120	12.5%
無回答	13	1.4%

(回答者数 = 960 人)

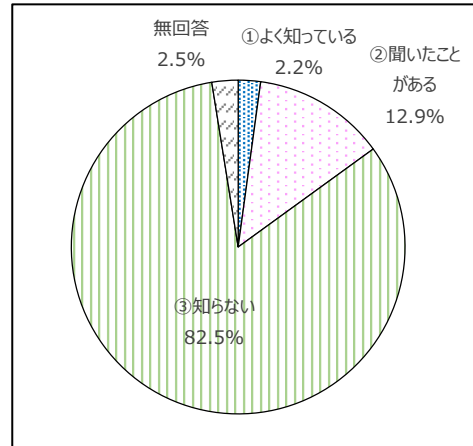


2.5.2 ゼロカーボンシティ（宣言）について

(1) 本市が「江南市ゼロカーボンシティ宣言」を表明したことを知っていますか。

「江南市ゼロカーボンシティ宣言」の認識については、「③知らない」が 82.5%と最も多くなっています。

	回答数	構成比
①よく知っている	23	2.2%
②聞いたことがある	137	12.9%
③知らない	879	82.5%
無回答	27	2.5%
合計	1,066	100.0%

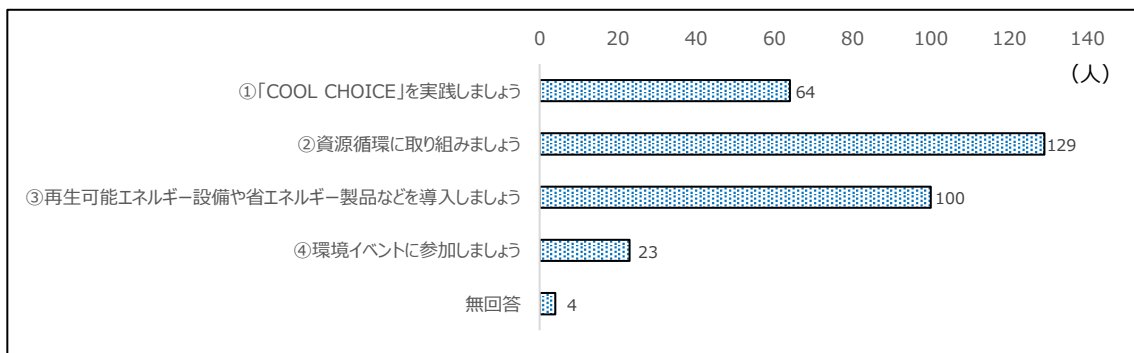


(2) 「江南市ゼロカーボンシティ宣言」が掲げる取り組みのうち、関心のある取り組みは何ですか。（複数回答可）

関心のある「江南市ゼロカーボンシティ宣言」の取り組みについては、「②資源循環に取り組みましょう」が 80.6%と最も多く、次いで「③再生可能エネルギー設備や省エネルギー製品などを導入しましょう」が 62.5%となっています。

	回答数	構成比
①「COOL CHOICE」を実践しましょう	64	40.0%
②資源循環に取り組みましょう	129	80.6%
③再生可能エネルギー設備や省エネルギー製品などを導入しましょう	100	62.5%
④環境イベントに参加しましょう	23	14.4%
無回答	4	2.5%

(回答者数 = 160 人)

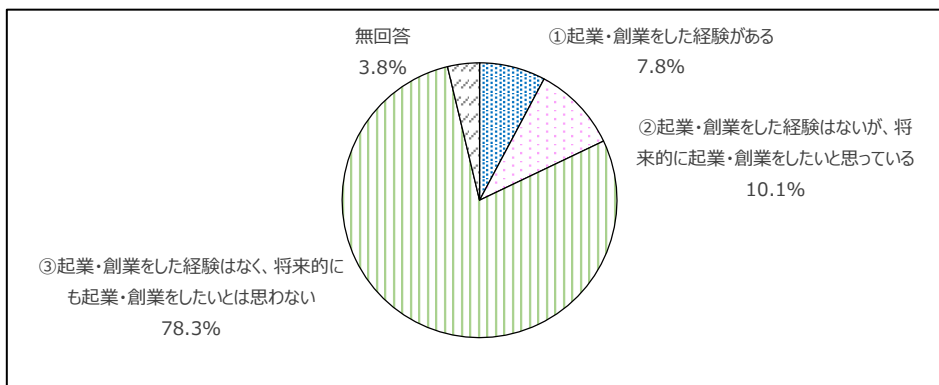


2.5.3 起業・創業について

(1) 起業・創業をした経験がある、または、将来的に起業・創業をしたいと思っていますか。

起業・創業の経験や意欲については、「③起業・創業をした経験はなく、将来的にも起業・創業をしたいとは思わない」が78.3%と最も多くなっています。一方で、「②起業・創業をした経験はないが、将来的に起業・創業をしたいと思っている」は10.1%となっています。

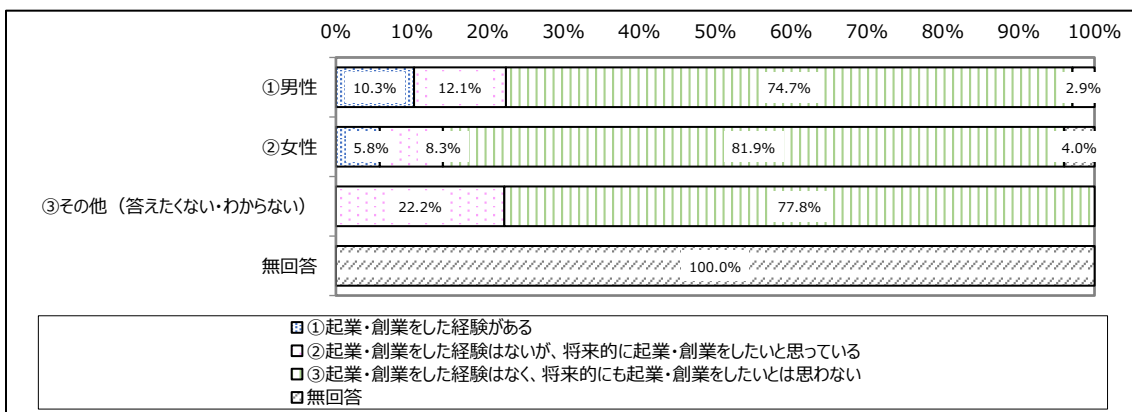
	回答数	構成比
①起業・創業をした経験がある	83	7.8%
②起業・創業をした経験はないが、将来的に起業・創業をしたいと思っている	108	10.1%
③起業・創業をした経験はなく、将来的にも起業・創業をしたいとは思わない	835	78.3%
無回答	40	3.8%
合計	1,066	100.0%



◆クロス分析

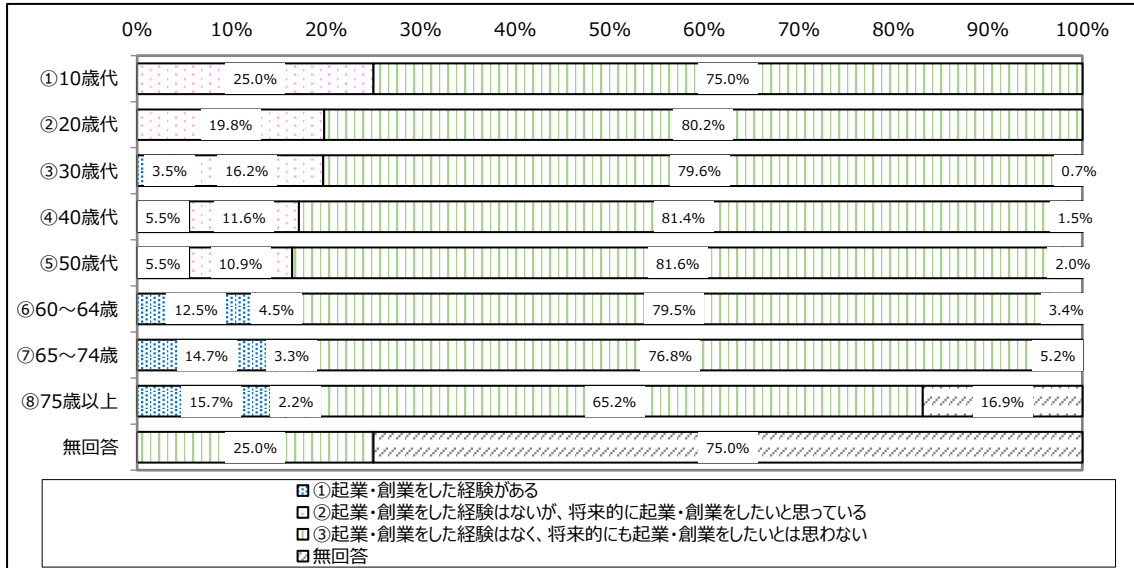
①性別

起業・創業の経験や意欲を性別で見ると、男性が「①起業・創業をした経験がある」が10.3%と女性の5.8%と比べて高くなっています。また、「②起業・創業をした経験はないが、将来的に起業・創業をしたいと思っている」においても男性が12.1%と女性の8.3%と比べて高くなっています。



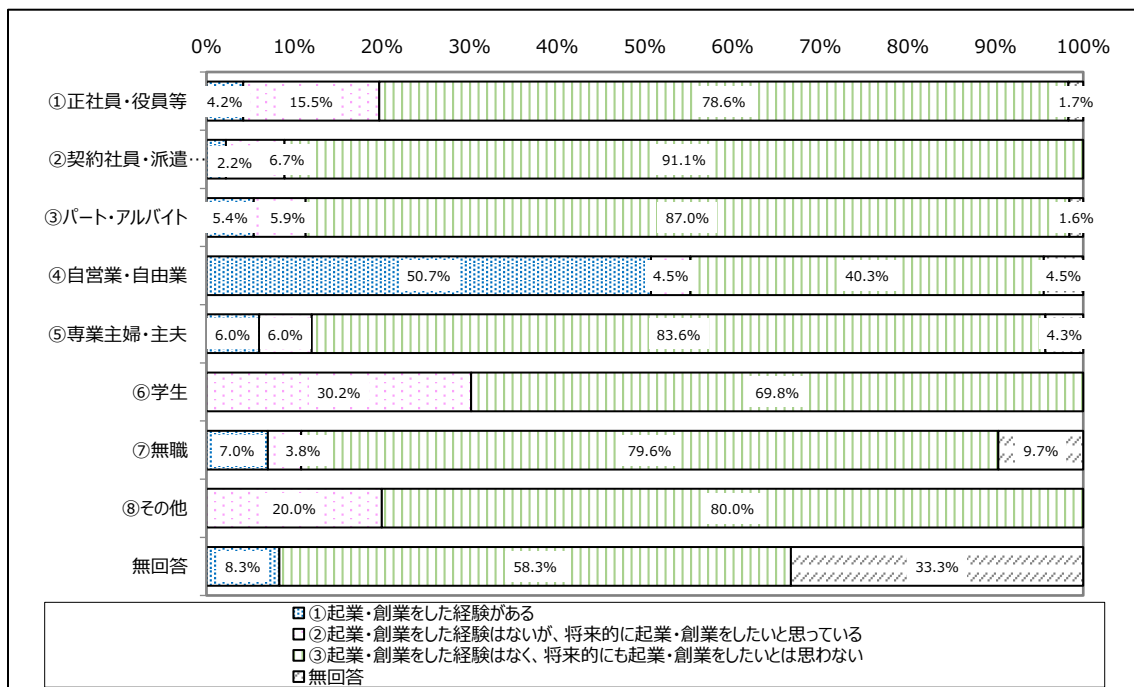
②年齢

起業・創業の経験や意欲を年齢別に見ると、高年齢層ほど「①起業・創業をした経験がある」の割合が高くなっています。一方で、低年齢層ほど「②起業・創業をした経験はないが、将来的に起業・創業をしたいと思っている」の割合が高くなっています。



③職業

起業・創業の経験や意欲を職業別に見ると、自営業・自由業が「①起業・創業をした経験がある」が50.7%と最も高くなっています。一方で、「②起業・創業をした経験はないが、将来的に起業・創業をしたいと思っている」が学生が30.2%と他の職業と比べて起業・創業意欲が高くなっています。

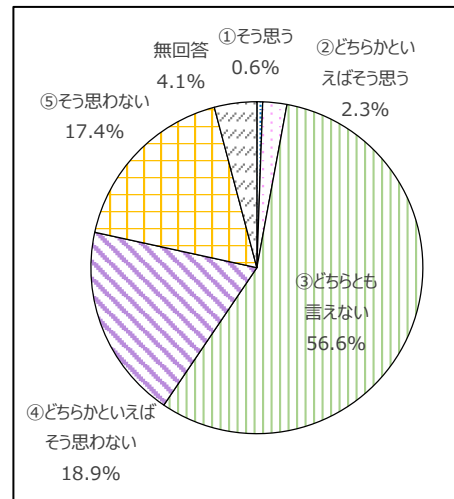


(2) 起業・創業に挑戦できる環境が整っていると思いますか。

起業・創業に挑戦できる環境については、「③どちらとも言えない」が 56.6%と最も多くなっています。

なお、「①そう思う」0.6%と「②どちらかといえばそう思う」2.3%の合計が 2.9%、「④どちらかといえばそう思わない」18.9%と「⑤そう思わない」17.4%の合計が 36.3%となっており、「環境が整っていない」という回答が上回っている結果となっています。

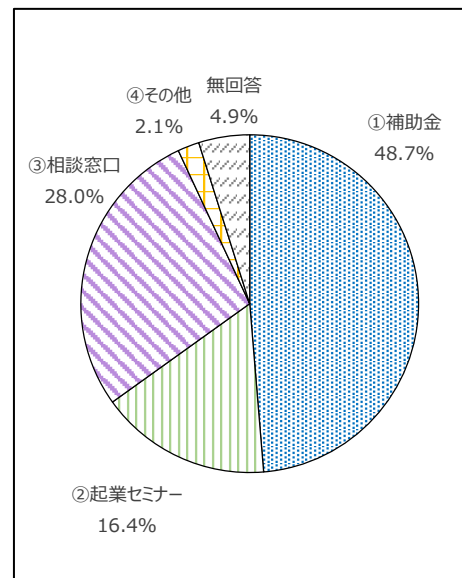
	回答数	構成比
①そう思う	6	0.6%
②どちらかといえばそう思う	25	2.3%
③どちらとも言えない	603	56.6%
④どちらかといえばそう思わない	202	18.9%
⑤そう思わない	186	17.4%
無回答	44	4.1%
合計	1,066	100.0%



(3) 起業・創業をしたいと考える人に対して、最も有用な支援策は何ですか。

起業・創業をしたいと考える人への支援策については、「①補助金」が 48.7%と最も多く、次いで「③相談窓口」が 28.0%となっています。

	回答数	構成比
①補助金	519	48.7%
②起業セミナー	175	16.4%
③相談窓口	298	28.0%
④その他	22	2.1%
無回答	52	4.9%
合計	1,066	100.0%

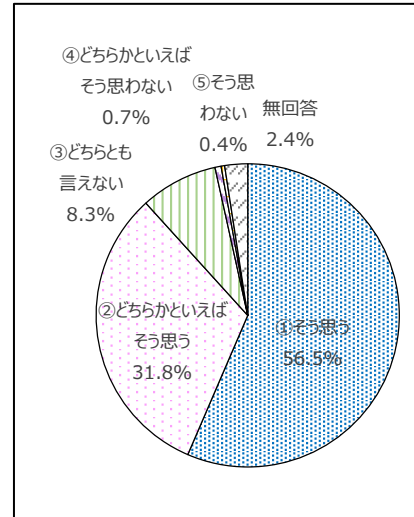


2.5.4 現役世代の学び直し（リカレント教育・リスキリング）について

(1) 社会人になってからも継続して、学び続けることは重要だと思いますか。

社会人になってからも学び続けることの重要度については、「①そう思う」が 56.5%と最も多く、次いで「②どちらかといえばそう思う」が 31.8%となっています。これらの合計が 88.3%であることから「学び続けることは重要である」という回答が多い結果となっています。

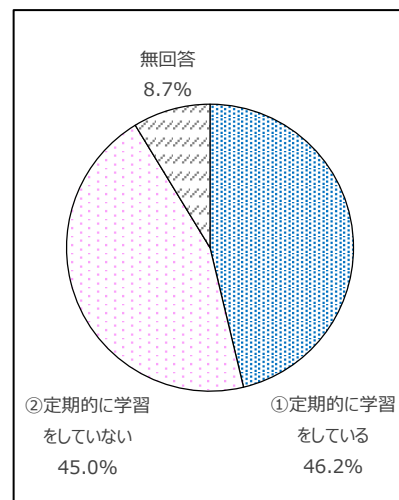
	回答数	構成比
①そう思う	602	56.5%
②どちらかといえばそう思う	339	31.8%
③どちらとも言えない	88	8.3%
④どちらかといえばそう思わない	7	0.7%
⑤そう思わない	4	0.4%
無回答	26	2.4%
合計	1,066	100.0%



(2) 社会人になってからも、仕事に関連する分野など定期的な学習をしていますか。

社会人になってからの定期的な学習については、「①定期的に学習をしている」が 46.2%、「②定期的に学習をしていない」が 45.0%と大きな差異はみられませんでした。

	回答数	構成比
①定期的に学習をしている (学生の方：定期的に学習したいと思う)	493	46.2%
②定期的に学習をしていない (学生の方：定期的に学習したいとは思わない)	480	45.0%
無回答	93	8.7%
合計	1,066	100.0%

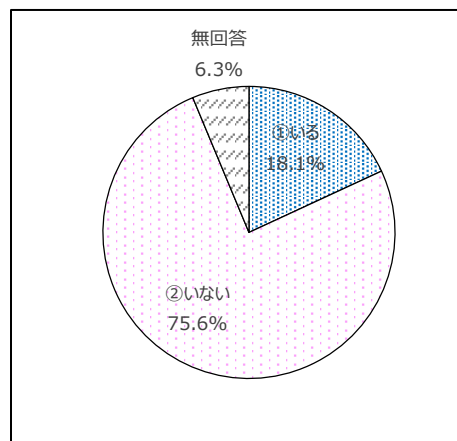


2.5.5 誰もが必要な公的支援を受けられる社会について

- (1) 身の回りに、公的な支援が必要にもかかわらず、十分な支援が受けられていない方がいますか。

身の回りに、公的な支援が必要にもかかわらず、十分な支援が受けられていない方については、「②いない」が75.6%と最も多くなっています。一方で、「②いる」は18.1%となっています。

	回答数	構成比
①いる	193	18.1%
②いない	806	75.6%
無回答	67	6.3%
合計	1,066	100.0%

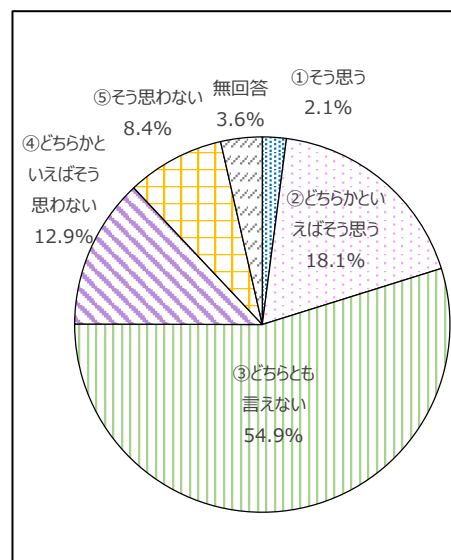


- (2) 誰もが必要な支援を受けられる体制・環境が整備されていると思いますか。

公的な支援を受けられる体制・環境については、「③どちらとも言えない」が54.9%と最も多く、次いで「②どちらかといえばそう思う」が18.1%となっています。

なお、「①そう思う」2.1%と「②どちらかといえばそう思う」18.1%の合計が20.2%、「④どちらかといえばそう思わない」12.9%と「⑤そう思わない」8.4%の合計が21.3%となっており、「体制・環境が整備されていない」という回答がわずかに上回っている結果となっています。

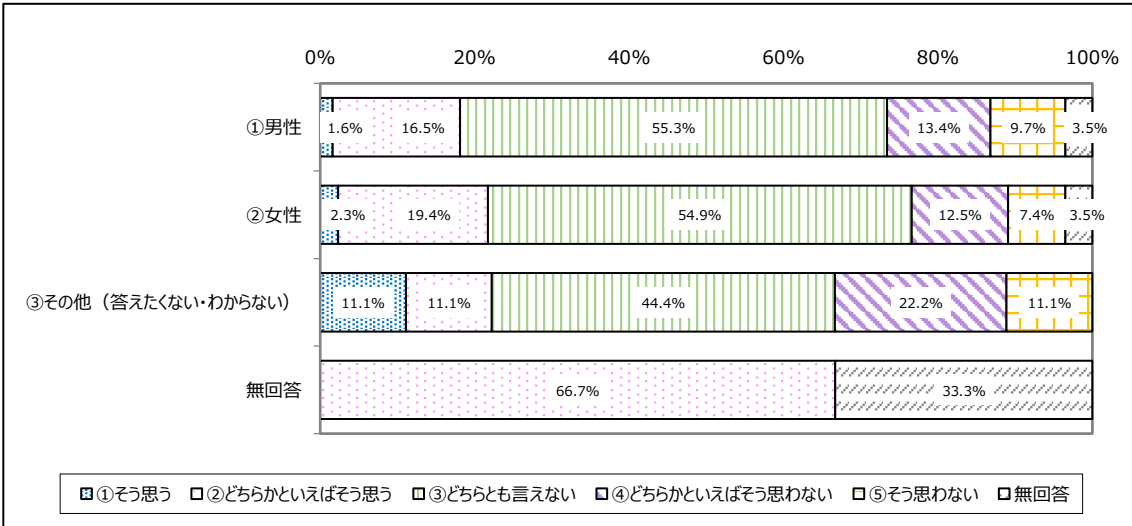
	回答数	構成比
①そう思う	22	2.1%
②どちらかといえばそう思う	193	18.1%
③どちらとも言えない	585	54.9%
④どちらかといえばそう思わない	138	12.9%
⑤そう思わない	90	8.4%
無回答	38	3.6%
合計	1,066	100.0%



◆クロス分析

①性別

公的な支援を受けられる体制・環境を性別で見ると、性別間での差異は特になく、「①そう思う」と「②どちらかといえばそう思う」の合計は男性が 18.1%、女性が 21.7%となっており、「④どちらかといえばそう思わない」と「⑤そう思わない」の合計は男性が 23.1%、女性が 19.9%となっています。

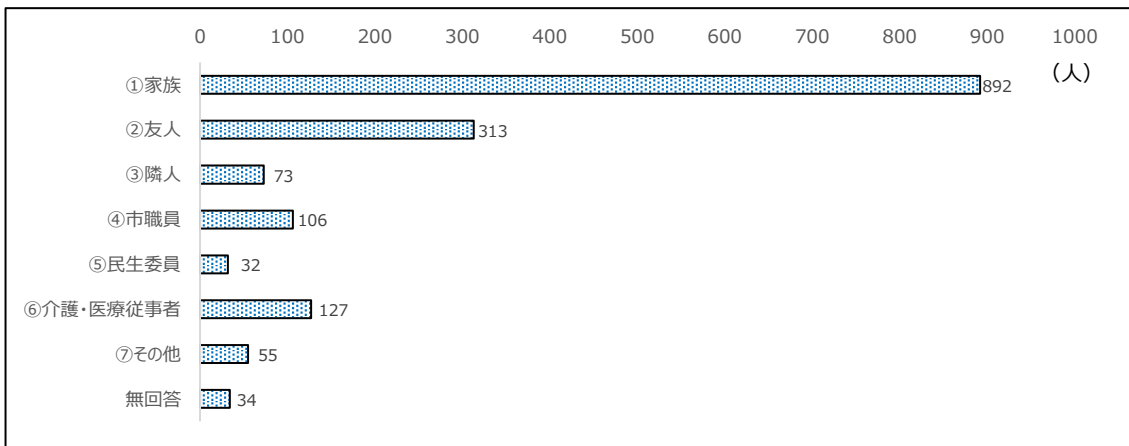


(3) 公的な支援が必要となった場合に、身の回りに相談したり、支援を受けるための手助けをしてくれる方はいますか。(複数回答可)

公的な支援が必要となった場合に、身の回りに相談したり、支援を受けるための手助けをしてくれる方については、「①家族」が 83.7%と最も多く、次いで「②友人」が 29.4%となっています。

	回答数	構成比
①家族	892	83.7%
②友人	313	29.4%
③隣人	73	6.8%
④市職員	106	9.9%
⑤民生委員	32	3.0%
⑥介護・医療従事者	127	11.9%
⑦その他	55	5.2%
無回答	34	3.2%

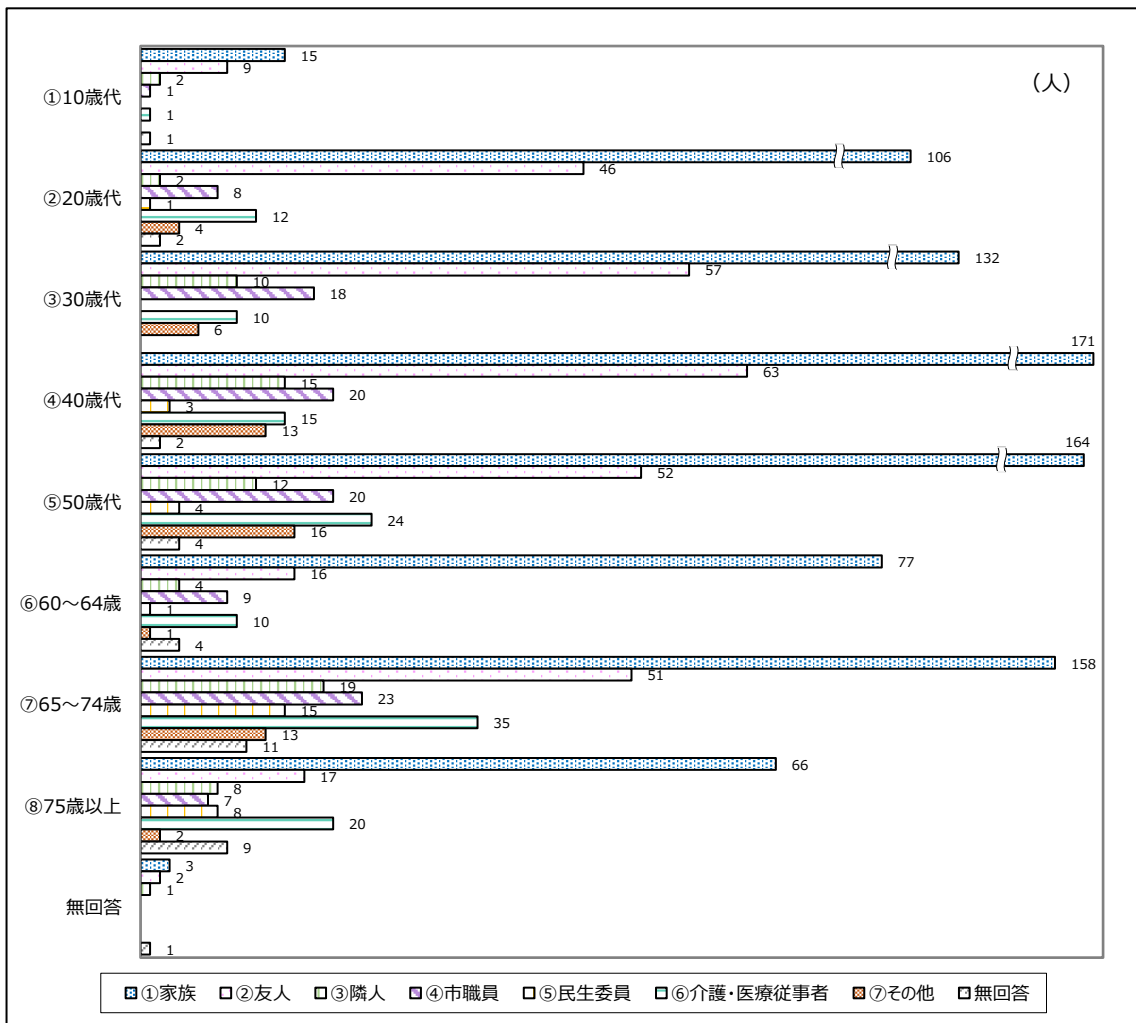
(回答者数 = 1,066 人)



◆クロス分析

①年齢

公的な支援が必要となった場合に、身の回りに相談したり、支援を受けるための手助けをしてくれる方を年齢別に見ると、どの年代も「①家族」が最も多く、次いで「②友人」となっています。65～74歳と75歳以上は「⑥介護・医療従事者」の割合が他の年齢層に比べて高くなっています。



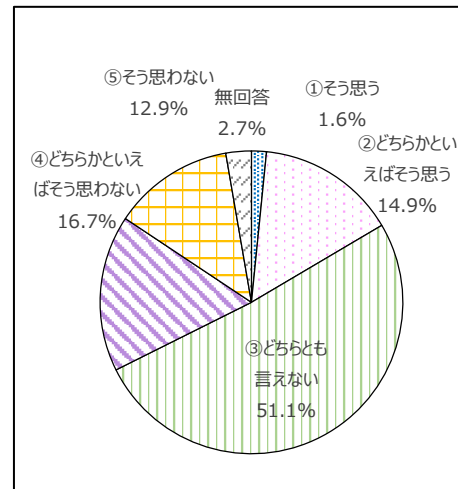
2.5.6 行政のデジタル化（スマート市役所）について

- (1) デジタル技術（情報システム等）を活用した市民サービスの向上が十分に実施されていると思いますか。

デジタル技術（情報システム等）の活用の現状については、「③どちらとも言えない」が 51.1%と最も多く、次いで「④どちらかといえばそう思わない」が 16.7%となっています。

なお、「①そう思う」1.6%と「②どちらかといえばそう思う」14.9%の合計が 16.5%、「④どちらかといえばそう思わない」16.7%と「⑤そう思わない」12.9%の合計が 29.6%となっており、「デジタル技術が活用されていない」という回答が上回っている結果となっています。

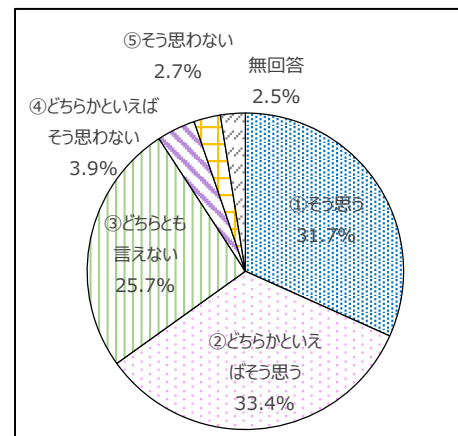
	回答数	構成比
①そう思う	17	1.6%
②どちらかといえばそう思う	159	14.9%
③どちらとも言えない	545	51.1%
④どちらかといえばそう思わない	178	16.7%
⑤そう思わない	138	12.9%
無回答	29	2.7%
合計	1,066	100.0%



- (2) 市の業務において、今後さらにデジタル技術（情報システム等）の活用を進めるべきだと思いますか。

今後のデジタル技術（情報システム等）の活用の推進については、「②どちらかといえばそう思う」が 33.4%と最も多く、次いで「①そう思う」が 31.7%となっています。これらの合計が 65.1%であることから「デジタル技術の活用を進めるべき」という回答が多い結果となっています。

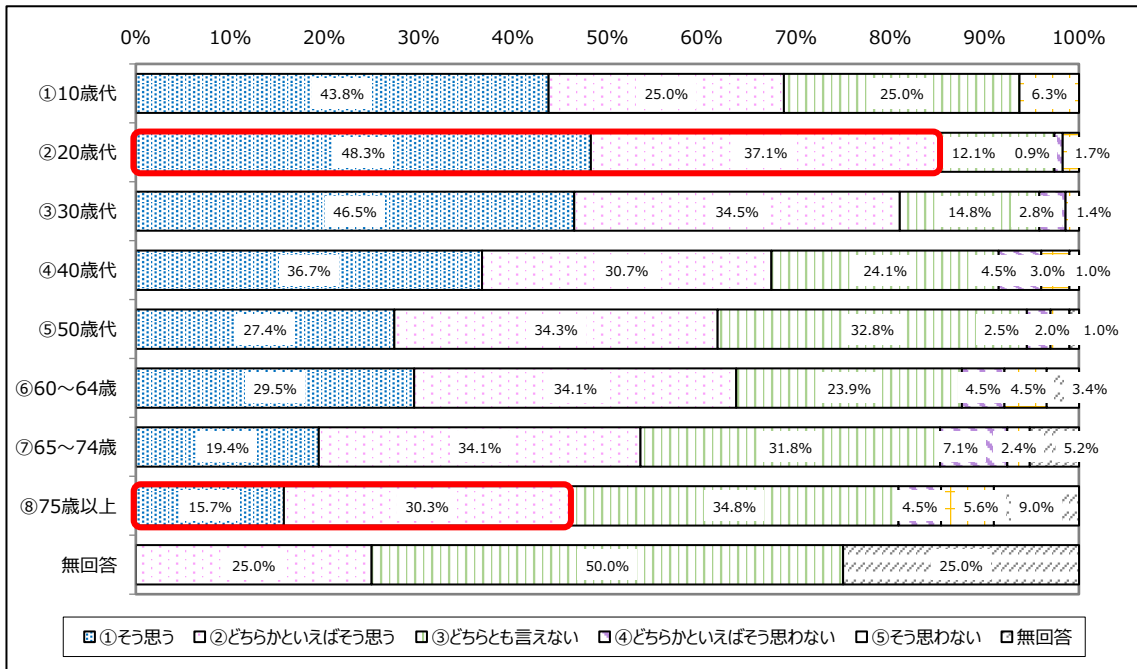
	回答数	構成比
①そう思う	338	31.7%
②どちらかといえばそう思う	356	33.4%
③どちらとも言えない	274	25.7%
④どちらかといえばそう思わない	42	3.9%
⑤そう思わない	29	2.7%
無回答	27	2.5%
合計	1,066	100.0%



◆クロス分析

①年齢

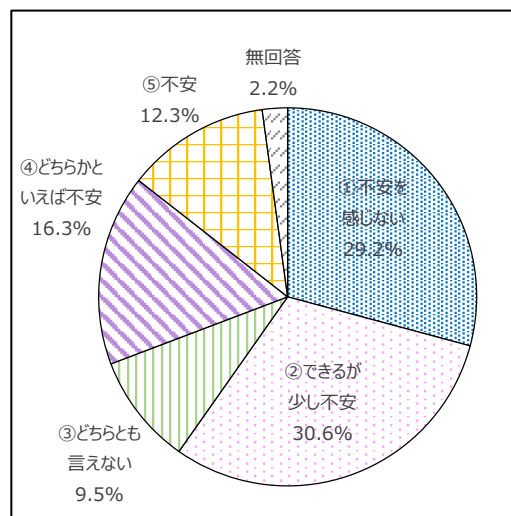
今後のデジタル技術（情報システム等）の活用の推進を年齢別に見ると、「①そう思う」と「②どちらかといえばそう思う」の合計が 20 歳代が 85.4%とデジタル技術の活用の推進に前向きである一方で、75 歳以上は 46.0%と他の年齢層に比べて低くなっています。



(3) スマートフォンやパソコン、タブレットなどのデジタルツール（情報システム）使って、申込や申請を行うことに不安を感じますか。

デジタルツール（情報システム）の使用に対する不安感については、「②できるが少し不安」が 30.6%と最も多く、次いで「①不安を感じない」が 29.2%となっています。

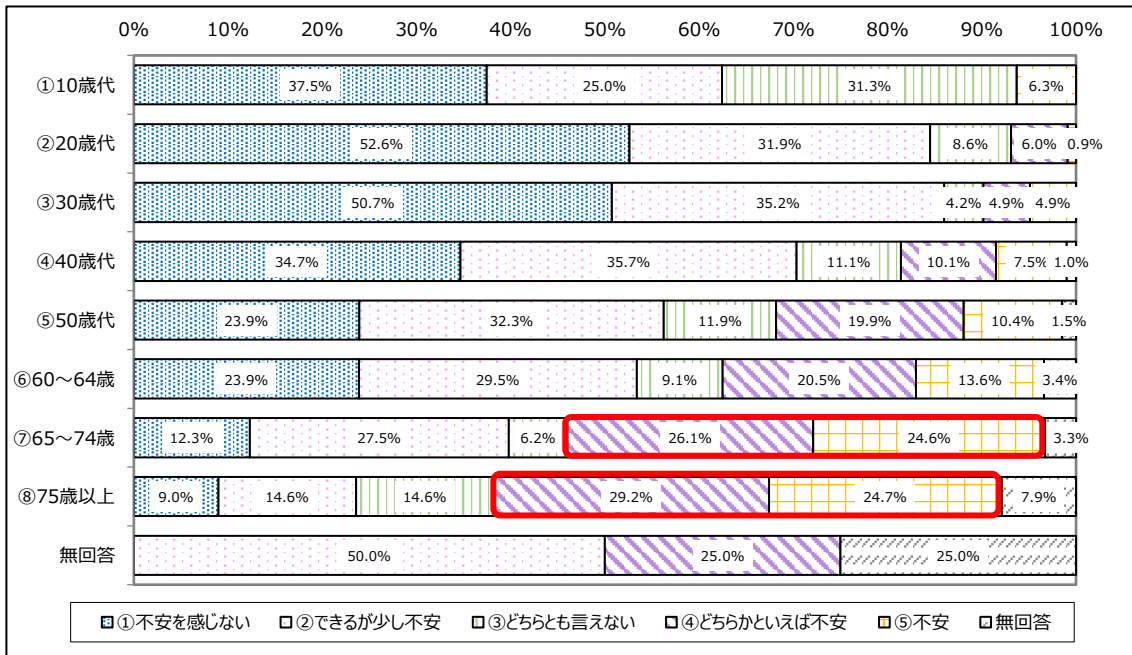
	回答数	構成比
①不安を感じない	311	29.2%
②できるが少し不安	326	30.6%
③どちらとも言えない	101	9.5%
④どちらかといえば不安	174	16.3%
⑤不安	131	12.3%
無回答	23	2.2%
合計	1,066	100.0%



◆クロス分析

①年齢

デジタルツール（情報システム）の使用に対する不安感を年齢別に見ると、「④どちらかといえば不安」と「⑤不安」の合計が、75歳以上で53.9%、次いで65～74歳が50.7%と、年齢層が高いほどデジタルツールの使用に不安を示す傾向がみられます。



2.6 個別の施策について

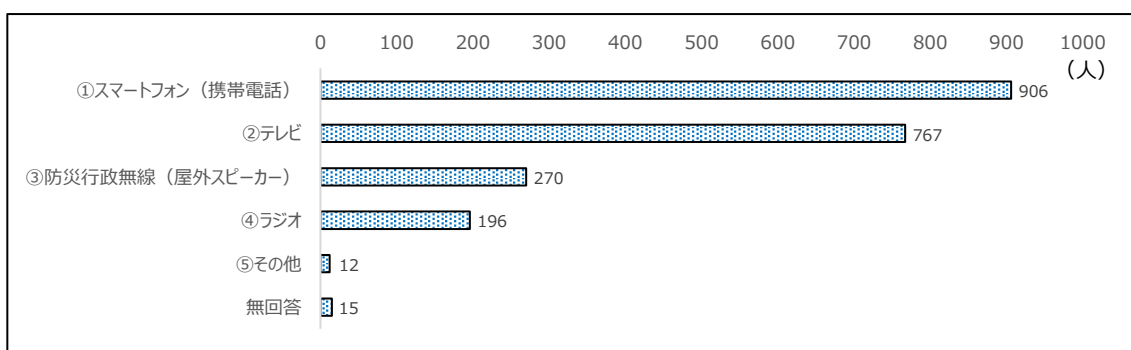
2.6.1 災害時の防災情報の入手手段について

(1) 災害時にどのような方法で防災情報を入手していますか。(複数回答可)

災害時の防災情報入手方法については、「①スマートフォン（携帯電話）」が 85.0%と最も多く、次いで「②テレビ」が 72.0%となっています。

	回答数	構成比
①スマートフォン（携帯電話）	906	85.0%
②テレビ	767	72.0%
③防災行政無線（屋外スピーカー）	270	25.3%
④ラジオ	196	18.4%
⑤その他	12	1.1%
無回答	15	1.4%

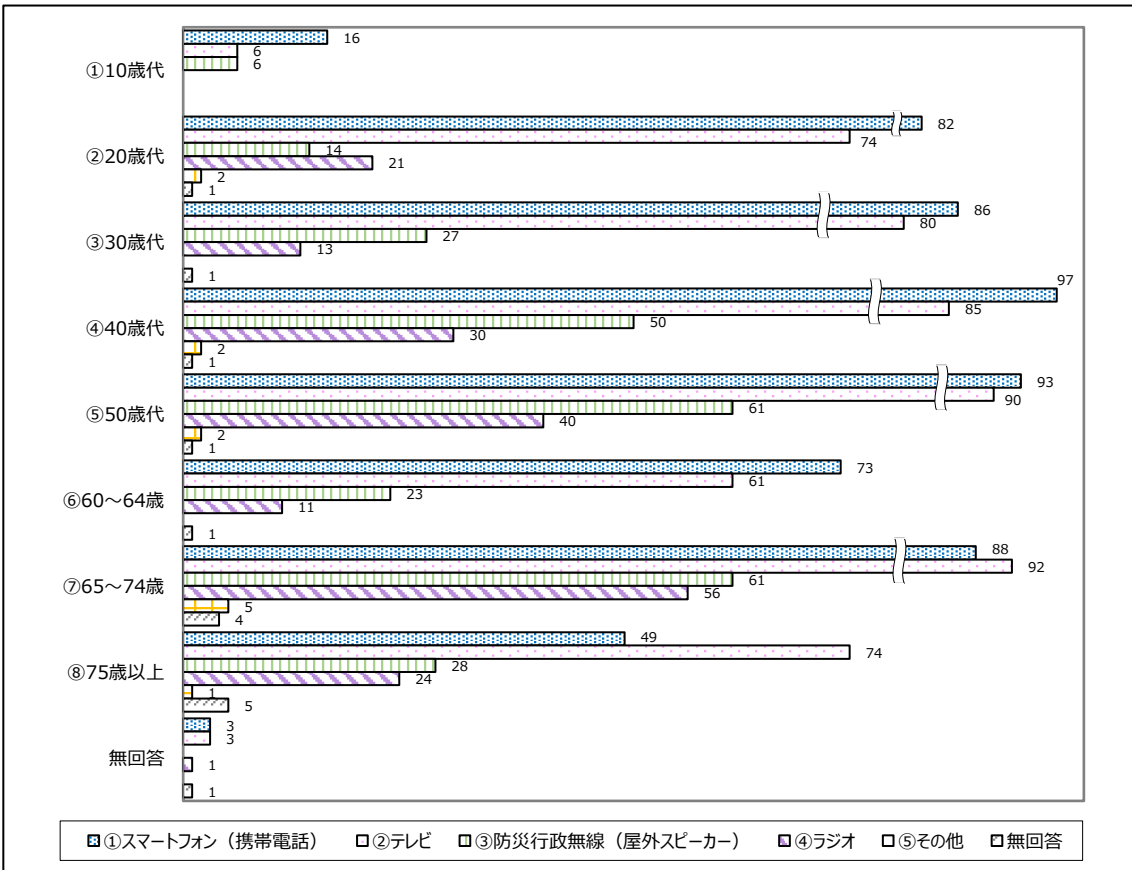
(回答者数 = 1,066 人)



◆クロス分析

①年齢

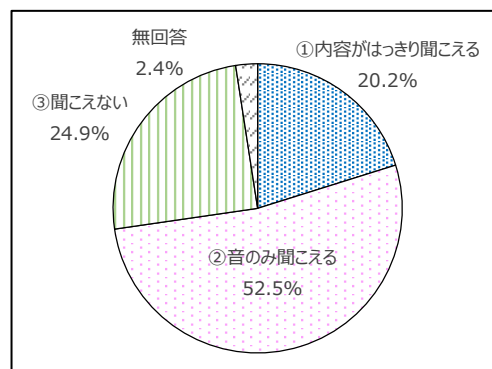
災害時の防災情報入手方法を年齢別に見ると、10歳代から60～64歳までの年齢層は「①スマートフォン（携帯電話）」が最も多くなっている一方で、65～74歳と75歳以上は「②テレビ」が最も多くなっています。



(2) 防災行政無線（屋外スピーカー）の伝達内容は聞こえますか。

防災行政無線（屋外スピーカー）については、「②音のみ聞こえる」が52.5%と最も多く、次いで「③聞こえない」が24.9%となっています。

	回答数	構成比
①内容がはっきり聞こえる	215	20.2%
②音のみ聞こえる	560	52.5%
③聞こえない	265	24.9%
無回答	26	2.4%
合計	1,066	100.0%



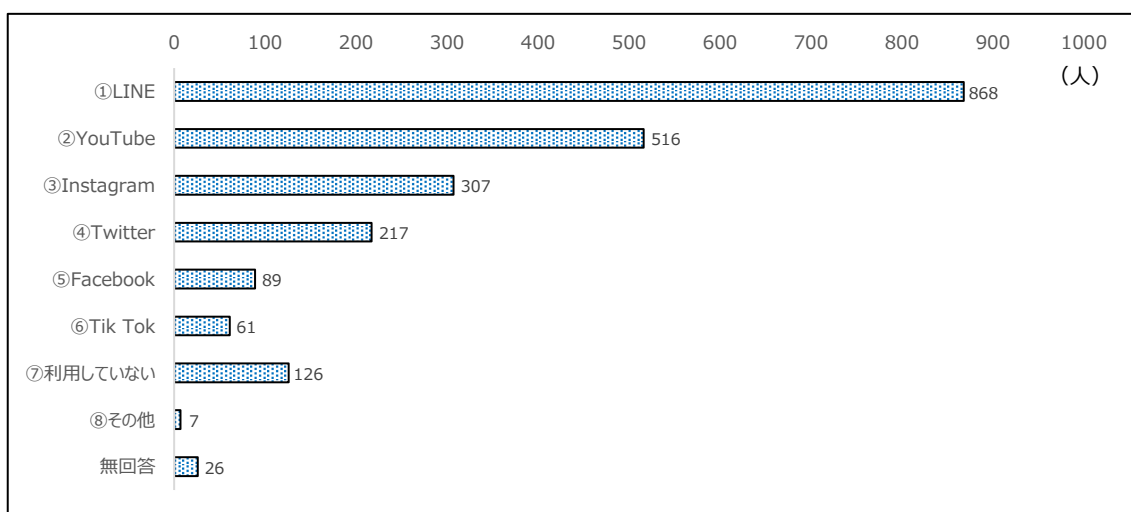
2.6.2 よく利用する SNS について

(1) よく利用する SNS は何ですか。(複数回答可)

よく利用する SNS については、「①LINE (ライン)」が 81.4%と最も多く、次いで「②YouTube (ユーチューブ)」が 48.4%となっています。

	回答数	構成比
①LINE (ライン)	868	81.4%
②YouTube (ユーチューブ)	516	48.4%
③Instagram (インスタグラム)	307	28.8%
④Twitter (ツイッター) ※現X (エックス)	217	20.4%
⑤Facebook (フェイスブック)	89	8.3%
⑥Tik Tok (ティックトック)	61	5.7%
⑦利用していない	126	11.8%
⑧その他	7	0.7%
無回答	26	2.4%

(回答者数 = 1,066 人)

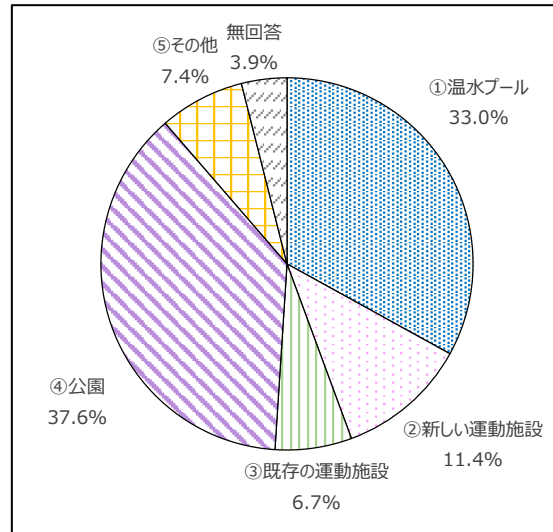


2.6.3 新ごみ処理施設西側の活用方法について

(1) 住みよさや魅力向上につながる新ごみ処理施設西側の活用案として、どのような施設を整備する必要があると思いますか。

新ごみ処理施設西側の活用案については、「④公園」が 37.6%と最も多く、次いで「①温水プール」が 33.0%となっています。

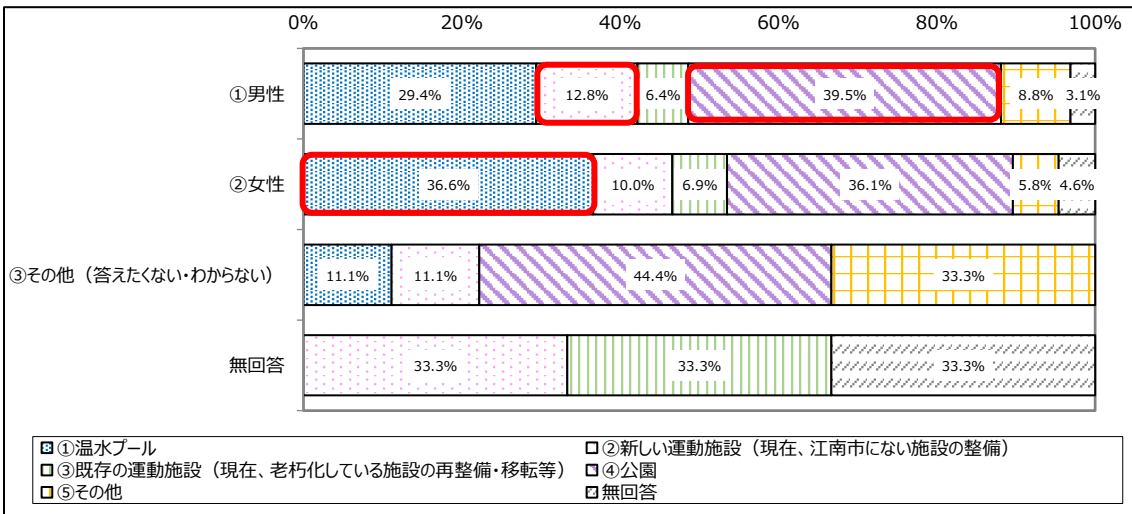
	回答数	構成比
①温水プール	352	33.0%
②新しい運動施設 【現在、江南市にない施設 の整備】	121	11.4%
③既存の運動施設 【現在、老朽化している施設 の再整備・移転等】	71	6.7%
④公園	401	37.6%
⑤その他	79	7.4%
無回答	42	3.9%
合計	1,066	100.0%



◆クロス分析

①性別

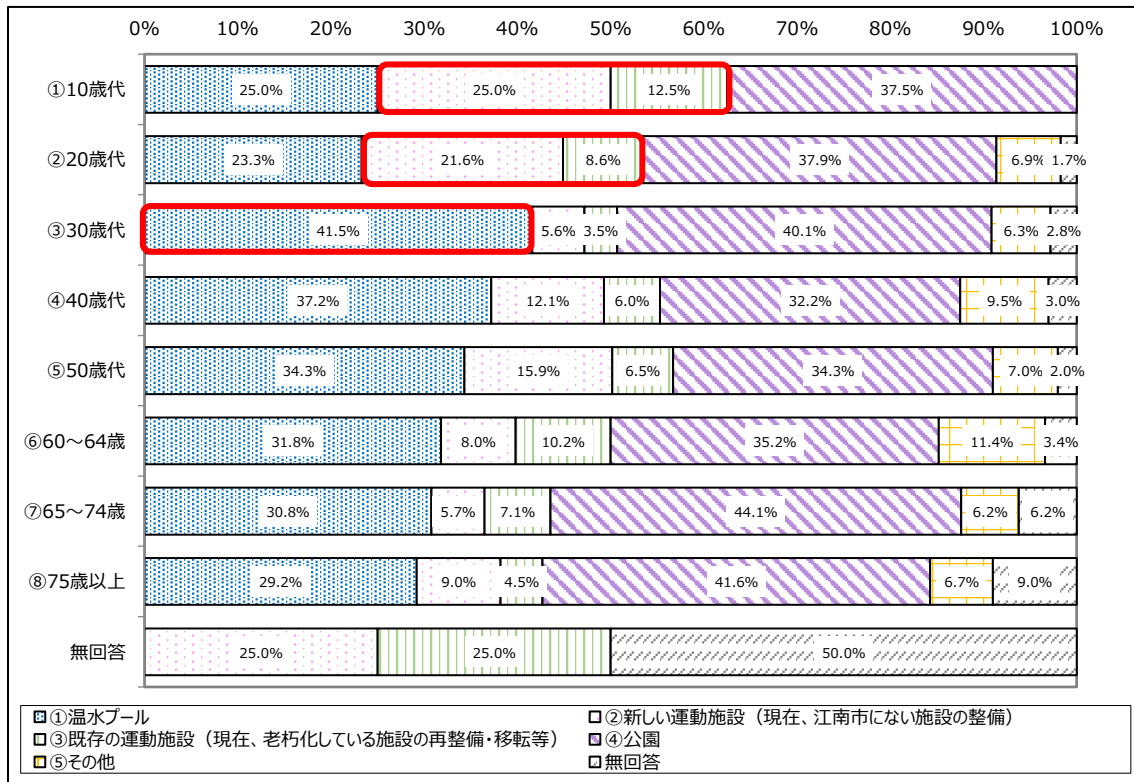
新ごみ処理施設西側の活用案を性別で見ると、「①温水プール」は女性の割合が高く、「②新しい運動施設」、「④公園」は共に男性の割合が高くなっています。



②年齢

新ごみ処理施設西側の活用案を年齢別に見ると、30歳代では他の年齢層と比べて「①温水プール」の割合が高くなっています。また、10～20歳代では「②新しい運動施設」と「③既存の運動施設」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。

また、すべての年齢層で「④公園」の割合が3～4割程度となっています。



2.7 江南市を魅力的なまちにするためのアイデア等について

総数 1,066 票中、446 票（約 41.8%）の回答を頂きました。ご意見の件数は 744 件となっており、将来、よりよい江南市にするためのご意見・ご提案について整理すると、以下のようになっています。

最も多いのは、「1:道路交通」の 17.9%、次いで「2:ごみ・リサイクル」の 10.8%、「3:開発・魅力づくり」と「4:施設整備」はともに 10.6%の順となっています。

		回答票数	446 票
カテゴリー		件数	割合
1	道路交通	133	17.9%
2	ごみ・リサイクル	80	10.8%
3	開発・魅力づくり	79	10.6%
4	施設整備	79	10.6%
5	子育て	59	7.9%
6	産業活性化	45	6.0%
7	災害対策・インフラ整備	32	4.3%
8	イベント・観光対策・広報	29	3.9%
9	土地利用	27	3.6%
10	高齢者福祉	26	3.5%
11	学校教育	22	3.0%
12	財政	17	2.3%
13	防犯対策	17	2.3%
14	住宅政策	16	2.2%
15	議会・議員	14	1.9%
16	市民サービス	12	1.6%
17	市民意見の反映	11	1.5%
18	医療・福祉全般	10	1.3%
19	デジタル化	9	1.2%
20	住民自治	7	0.9%
21	その他	20	2.7%
	計	744	

1. 道路交通【133 件】

(道路)

- ・自転車専用道路の整備。
- ・道路が狭く危険な箇所が多い。
- ・カーブミラーを設置して欲しい。
- ・道路脇の草刈りをして欲しい。

(公共交通)

- ・いこまい CAR を利用しやすくして欲しい。
- ・バスの本数やバス停を増やして欲しい。

2. ごみ・リサイクル【80 件】

- ・資源ごみの回収方法を改善して欲しい。
- ・資源ごみの立ち当番を廃止して欲しい。
- ・リサイクルステーションで回収できる品目数を増やして欲しい。

3. 開発・魅力づくり【79 件】

- ・布袋駅だけではなく、江南駅周辺の再開発。
- ・商店街の活性化。
- ・緑を増やして欲しい。
- ・SNS でアピールしてもらえそうな場所をつくる。

4. 施設整備【79 件】

- ・toko⁺ toko⁼ labo を頻繁に利用している。
- ・江南駅前の駐輪場を増やして欲しい。
- ・温水プールの整備。
- ・駅周辺に買い物施設を増やして欲しい。

5. 子育て【59 件】

- ・子どもが楽しめる施設を増やして欲しい。
- ・子育て世帯への支援が他地区に比べて充実していない。
- ・兄弟姉妹で同じ保育園に入れるようにして欲しい。
- ・長期休暇中に子どもが体力づくりをできる環境の整備。

6. 産業活性化【45 件】

- ・企業の誘致を促進して欲しい。
- ・プレミアム商品券の発行。

7. 災害対策・インフラ整備【32 件】

- ・下水道整備を急いで欲しい。
- ・防災行政無線が聞き取りづらい。
- ・水道のカルキがひどい。

8. イベント・観光対策・広報【29 件】

- ・夏の盆踊りや音楽イベントの開催。
- ・観光名所を増やす。
- ・広報を紙でも電子でも閲覧できるようにする。

9. 土地利用【27 件】

- ・市街化調整区域の削減。
- ・農地を商業地に活用できるように制度を緩和する。
- ・図書館や短大跡地の有効利用。

10. 高齢者福祉【26 件】

- ・車を運転できない高齢者は、買い物などの移動が難しい。
- ・高齢者が活躍できる場を提供して欲しい。
- ・高齢者が暮らしやすい政策を考えて欲しい。

11. 学校教育【22 件】

- ・少人数授業ができる環境の整備。
- ・体育館に空調設備がない。
- ・不登校の生徒に対する支援の充実。
- ・学校での体調管理の徹底。

12. 財政【17 件】

- ・ふるさと納税の活用。
- ・少子高齢化に沿った税金の使い方をして欲しい。

13. 防犯対策【17 件】

- ・防犯カメラや街灯を増やして欲しい。
- ・バイクの騒音問題を対処して欲しい。
- ・防犯パトロールの徹底。

14. 住宅政策【16 件】

- ・空き家が管理されていない。雑草が伸びている。
- ・高齢者向け、若い方向けに団地をリノベーションする。
- ・土地価格が高い。

15. 議会・議員【14件】

- ・市長との座談会や、市議会傍聴ツアーなどを開催して欲しい。
- ・市議会議員を現代社会に適応する若年層にするべき。
- ・市議会議員の人数を削減する。

16. 市民サービス【12件】

- ・市役所の窓口対応を改善して欲しい。
- ・気軽に相談できる部署をつくって欲しい。

17. 市民意見の反映【11件】

- ・若い世代の考えを取り入れて欲しい。
- ・市内のお店や看板に意見を投稿できるサイトの二次元コードを設定する。
- ・高齢者の意見が反映されていない。

18. 医療・福祉全般【10件】

- ・介護保険の認定結果が遅い。
- ・医療補助の支援拡大。
- ・障害者の保障は本人が亡くなるまで続けて欲しい。

19. デジタル化【9件】

- ・電子化、デジタル化に力を入れて欲しい。
- ・投票は電子で行えるようにして欲しい。
- ・デジタル化が進むことが不安。

20. 住民自治【7件】

- ・町内会の班長が大変。
- ・地区によって行われている通学路の旗当番が負担。
- ・回覧板を廃止して、メールにして欲しい。

21. その他【20件】

- ・自動車の運転マナーが悪い。
- ・パートナーシップ制度が導入されていない。
- ・似たような他市を参考にする。
- ・地産地消に力を入れ、自給率を上げる。

3 調査のまとめ

(1) 定住意識

本市を「住みやすい」と感じている市民は約 75%となっており、「今後も住み続けたい」と考えている市民は約 61%を占めていますが、やや減少傾向となっています。

一方、「できれば市外に移りたい」、「市外に移る予定である」と考える市民は、約 14%となっており、この傾向は、年齢別では 10 歳代、20 歳代、職業別では学生に強くみられます。また、居住年数が短い人（1～5 年未満）に転出意向が高い傾向がみられます。

これは、若年層や居住年数の短い人に対する魅力が不足していると考えられます。転出意向の理由としては、「公共交通機関（電車・バス等）の利用が不便」が最も多く、次いで「買い物や娯楽を楽しめる環境ではない」、「道路・下水道などの都市基盤整備が遅れている」、「仕事、学校、家族の都合でやむを得ない」等が挙げられています。

(2) 江南市の取り組みに関する満足度と重要度について

全体的な傾向として、前回調査時より、「重要度」の平均値が上昇したこと及び、施策の「満足度」の上昇により、新たに「タイプ 4：優先度低い」に 9 施策が移動しました。

一方「重要度」の上昇や「満足度」の低下から新たに「タイプ 1：優先度高い」に 5 施策が移動していることから、市民ニーズに沿って今後優先的に取り組む施策を検討する必要があります。

なお、今回の調査で「優先度」が高い施策（満足度が低く、重要度が高い施策）としては、「4:秩序あるまちなみの形成」、「6:公共交通の充実」、「8:安全な道路・歩行空間の整備」、「9:自転車通行環境の整備」、「23:子どもの幸福な生活」、「25:創業・起業支援」、「31:高齢者の生活支援」、「38:地域防災」、「44:迅速・適切な行政サービス」、「46:効率的な行財政運営」、「47:公平・適正な課税・収納」の 11 つが挙げられています。

(3) 第 6 次江南市総合計画後期基本計画について

① 環境保全活動の取り組み

環境美化活動、自然保護活動、省エネルギー、省資源、自然環境保全など環境保全活動の取り組みについては、「あまり行っていない」が 33.9%と最も多く、次いで「ときどき行っている」が 30.5%となっています。

② 衛生的な暮らし

ごみ・し尿が速やかに収集、処理されていて、衛生的に暮らすことができているかについては、「ど

ちらかといえそう思う」が 47.0%と最も多く、次いで「そう思う」が 35.0%となっています。

③ **子供たちの健全な育成**

小中学校に通う子どもたちが健全に育成されているかについては、「どちらかといえそう思う」が 47.9%と最も多く、次いで「どちらとも言えない」が 31.1%となっています。

④ **子供たちのための家庭・学校・地域の協力**

小中学校に通う子どもたちが健全に成長するために、家庭・学校・地域が協力して取り組んでいるかについては、「どちらとも言えない」が 41.6%と最も多く、次いで「どちらかといえそう思う」が 39.1%となっています。

⑤ **子供たちが楽しく学校に通っている**

小中学校の子どもたちが楽しく学校へ通っているかについては、「どちらかといえそう思う」が 42.2%と最も多く、次いで「どちらとも言えない」が 40.0%となっています。

⑥ **生涯学習活動への参加**

日常生活をより豊かなものにするために、公民館サークル活動やスポーツ活動などの生涯学習活動に参加しているかについては、「参加していない」が 71.8%と最も多く、次いで「あまり参加していない」が 15.4%となっています。今後の参加頻度向上に向けた取り組みが必要であることがうかがえます。

⑦ **商業施設の充実**

市内の商業施設が充実し、必要な買い物が市内で十分できているかについては、「どちらかといえそう思う」が 39.3%と最も多く、「どちらとも言えない」が 19.3%となっています。

⑧ **かかりつけ医**

健康に不安を感じたときに、すぐに相談できるかかりつけ医の有無については、「いる」が 69.9%と「いない」と比べて 2 倍以上となっています。

⑨ **地域で支えあう体制**

生活をしている上で困ったときに、となり近所の助け合いや市民活動団体などの支援があり、地域で支えあう体制が整っているかについては、「どちらとも言えない」が 42.3%と最も多く、次いで「どちらかといえそう思う」が 22.4%となっています。

⑩ **地域防災による安心・安全なまち**

地域で防災・防犯活動が行われ、安心・安全なまちになっているかについては、「どちらとも言えない」が 43.3%と最も多く、次いで「どちらかといえそう思う」が 32.0%となっています。

⑪ **危機管理体制**

大規模災害や非常事態の危機管理体制（マニュアルの整備、避難路の確保など）が整っているかについては、「どちらとも言えない」が 46.8%と最も多く、次いで「どちらかといえそう思う」が

23.5%となっています。

⑫ **適正かつ効率的な行政事務**

行政事務が、適正かつ効率的に行われているかについては、「どちらとも言えない」が 52.1%と最も多く、次いで「どちらかといえばそう思う」が 23.7%となっています。

(4) **新しい行政課題について**

① **SDGs について**

〈SDGs という言葉の認識について〉

SDGs という言葉の認識については、「聞いたことがある」が 45.2%と最も多く、次いで「よく知っている」が 44.8%となっており、合計すると 90.0%となっています。

なお、低年齢層ほど認知率が高い傾向がみられます。

〈SDGs の実現の関心について〉

SDGs の実現の関心については、「どちらかといえば関心がある」が 44.8%と最も多くなっています。また、関心を示さない回答が 12.5%であるのに対し、関心を示す回答は 62.8%となっています。

なお、関心を持っている人の割合が最も高いのは、60～64 歳となっています。

〈関心のある、または取り組みたいゴール〉

関心のある、または取り組みたいゴールについては、「すべての人に健康と福祉を」が 63.0%と最も多く、次いで「住み続けられるまちづくりを」が 61.3%となっています。

② **ゼロカーボンシティ（宣言）について**

〈「江南市ゼロカーボンシティ宣言」の認識について〉

「江南市ゼロカーボンシティ宣言」の認識については、「知らない」が 82.5%と最も多くなっています。今後の認知度向上に向けた取り組みが必要であることがうかがえます。

〈関心のある取り組みについて〉

関心のある「江南市ゼロカーボンシティ宣言」の取り組みについては、「資源循環に取り組みましょう」が 80.6%と最も多く、次いで「再生可能エネルギー設備や省エネルギー製品などを導入しましょう」が 62.5%となっています。

③ **起業・創業について**

〈起業・創業の経験や意欲について〉

起業・創業の経験や意欲については、「起業・創業をした経験はなく、将来的にも起業・創業をしたいとは思わない」が 78.3%と最も多くなっています。一方で、「起業・創業をした経験はないが、将来的に起業・創業をしたいと思っている」は 10.1%となっています。

なお、起業・創業の経験は男性が多く、起業・創業意欲についても男性が高くなっています。また、年齢が低いほど起業・創業意欲が高くなっています。さらに、職業別に見ると学生の起業・創業意欲が高い結果となっています。

〈起業・創業に挑戦できる環境について〉

起業・創業に挑戦できる環境については、「どちらとも言えない」が 56.6%と最も多くなっています。

なお、環境が整っていると感じる回答が 2.9%となっている一方で、環境が整っていないと感じる回答が 36.3%となっています。

〈起業・創業をしたいと考える人への支援策について〉

起業・創業をしたいと考える人への支援策については、「補助金」が 48.7%と最も多く、次いで「相談窓口」が 28.0%となっています。

④ 現役世代の学び直し（リカレント教育・リスキリング）について

〈社会人になってからも学び続けることの重要度について〉

社会人になってからも学び続けることの重要度については、「そう思う」が 56.5%と最も多く、次いで「どちらかといえばそう思う」が 31.8%となっています。合計が 88.3%であることから、学び続けることは重要であるという回答が多い結果となっています。

〈社会人になってからの定期的な学習について〉

社会人になってからの定期的な学習については、「定期的に学習をしている」が 46.2%、「定期的に学習をしていない」が 45.0%と大きな差異は見られない結果となっています。

⑤ 公的な支援について

〈身の回りに、公的な支援が必要にもかかわらず、十分な支援が受けられていない方について〉

身の回りに、公的な支援が必要にもかかわらず、十分な支援が受けられていない方については、「いない」が 75.6%と最も多くなっています。一方で、「いる」は 18.1%となっていることから、支援を受けられる体制・環境を整備する必要があることがうかがえます。

〈公的な支援を受けられる体制・環境について〉

公的な支援を受けられる体制・環境については、「どちらとも言えない」が 54.9%と最も多く、次いで「どちらかといえばそう思う」が 18.1%となっています。

なお、体制・環境が整備されていると感じる回答が 20.2%、となっている一方で整備されていないと感じる回答が 21.3%となっています。

〈公的な支援が必要となった場合に、身の回りに相談したり、支援を受けるための手助けをしてくれる方について〉

公的な支援が必要となった場合に、身の回りに相談したり、支援を受けるための手助けをしてくれる方については、「家族」が 83.7%と最も多く、次いで「友人」が 29.4%となっています。

なお、この傾向は、どの年齢でも同じようにみられます。

⑥ 行政のデジタル化（スマート市役所）について

〈デジタル技術（情報システム等）の活用の現状について〉

デジタル技術（情報システム等）の活用の現状については、「どちらとも言えない」が 51.1%と最も多く、次いで「どちらかといえばそう思わない」が 16.7%となっています。

なお、活用されていると感じる回答が 16.5%となっている一方で、活用されていないと感じる回答は 29.6%となっています。

〈今後のデジタル技術（情報システム等）の活用の推進について〉

今後のデジタル技術（情報システム等）の活用の推進については、「どちらかといえばそう思う」が 33.4%と最も多く、次いで「①そう思う」が 31.7%となっています。これらの合計が 65.1%であることから「デジタル技術の活用を進めるべき」という回答が多い結果となっています。

なお、この傾向は、20 歳代に強くみられる一方で、75 歳以上は他の年齢層と比べて「デジタル技術の活用を進めるべき」という回答が少なくなっています。

〈デジタルツール（情報システム）の使用に対する不安感について〉

デジタルツール（情報システム）の使用に対する不安感については、「できるが少し不安」が 30.6%と最も多く、次いで「不安を感じない」が 29.2%となっています。

なお、高齢者（65 歳以上）は、不安を感じる回答が多くなっています。

(5) 個別の施策について

① 災害時の防災情報の入手手段について

災害時の防災情報の入手方法については、「スマートフォン（携帯電話）」が 85.0%と最も多く、次いで「テレビ」が 72.0%となっています。なお、この傾向は 10 歳代から 64 歳までに強くみられ、高齢者（65 歳以上）では「テレビ」が最も多くなっています。

防災行政無線（屋外スピーカー）の伝達内容については、「音のみが聞こえる」が 52.5%と最も多く、次いで「聞こえない」が 24.9%となっています。防災行政無線の機能を改善する必要があることがうかがえます。

② よく利用する SNS について

よく利用する SNS については、「LINE（ライン）」が 81.4%と最も多く、次いで「YouTube（ユーチューブ）」が 48.4%となっています。

③ 新ごみ処理施設西側の活用方法について

新ごみ処理施設西側の活用方法については、「公園」が 37.6%と最も多く、次いで「温水プール」が 33.0%となっています。

なお、年齢別に見ると、「新しい運動施設」と「公園」は男性の割合が高く、「温水プール」は女性の割合が高くなっています。また、年齢別にみると、30 歳代では他の年齢層と比較して「温水プール」の割合が高くなっています。また、10～20 歳代では「新しい運動施設」と「既存の運動施設」の割合が他の年齢層と比較して高くなっています。さらに、すべての年齢層で「公園」の割合が 3～4 割となっています。

(6) 江南市を魅力的なまちにするためのアイデア等について

ご意見を、回答者全体の約 42%から頂きました。市政への関心の高さがうかがえる結果となっています。寄せられた意見を分類すると、「道路交通」、「ごみ・リサイクル」、「開発・魅力づくり」、「施設整備」に関する意見が多く、将来のまちづくりに対する市民の関心の高さ、期待の大きさがうかがえます。

卷末資料：調查票

令和5年度 江南市 市民満足度調査

調査のお願い

皆様には、日ごろから市行政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

江南市では、平成30年3月に「第6次江南市総合計画」を江南市の最上位計画として策定し、これに基づいた計画的なまちづくりを進めてきました。この計画は令和5年度で前期目標年次を迎えることから、市では「第6次江南市総合計画 後期基本計画」の策定に取り組んでいるところです。

策定に当たっては、広く市民の皆様のご意見をお聴きし、十分に反映しながら進めたいと考えております。その一環として、**江南市の取り組みに関する評価等について、皆様のお考えをお聴きするため、市民満足度調査を実施させていただくことといたしました。**

なお、この調査では市内にお住まいの18歳以上の方から無作為に3,000人を選ばせていただきました。回答の内容は、すべて統計的に処理し、プライバシーの保護はもとより、他の目的に利用することは一切なく、皆様にご迷惑をおかけすることはありません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。

令和5年7月 江南市長 澤田 和延

ご回答にあたってのお願い

- ご回答は、ご本人様（市民満足度調査のあて名の方）がご記入ください。
- 質問ごとに、回答欄にあてはまる番号をご記入ください。なお、ご回答の記入にあたって特に指示のある項目については、それに従ってお答えください。
- ご記入が完了したら、同封の返信用封筒にこの用紙を入れていただき、**8月14日(月)**までに、郵便ポストへご投函ください。（※切手は不要です。）
なお、市役所2階 企画部秘書政策課 または 各支所の窓口へお持ちいただいても結構です。
- 本調査は **WEB** でご回答いただくことも可能です。その場合は、**次の URL または二次元バーコードからサイトにアクセス**し、8月14日(月)までにご回答ください。

〈アンケートサイトURL〉

<https://forms.office.com/r/16hAugL7t6>

※パソコン、スマートフォンどちらでもご回答可能です。

〈二次元バーコード〉

- この調査についてご不明な点がありましたら、下記までご連絡をお願いします。

江南市役所 企画部 秘書政策課

〒483-8701 江南市赤童子町大堀 90 番地

電話：0587-54-1111（代表）

FAX：0587-54-0800

E-mail：seisaku@city.konan.lg.jp

ご協力
お願いします！

はじめに、あなた自身のことについておたずねします。

問 1. 各設問について、あてはまる番号を右の回答欄に記入してください。

(1) あなたの性別を教えてください。

回答欄

- ① 男性 ② 女性 ③ その他 (答えたくない・わからない)

(2) あなたの年齢を教えてください。

回答欄

- ① 10 歳代 ② 20 歳代 ③ 30 歳代
④ 40 歳代 ⑤ 50 歳代 ⑥ 60～64 歳
⑦ 65～74 歳 ⑧ 75 歳以上

(3) お住まいの小学校区を教えてください。不明な方は住所を記入してください。

回答欄

- ① 古知野東小学校区 ② 古知野西小学校区 ③ 古知野南小学校区
④ 古知野北小学校区 ⑤ 布袋小学校区 ⑥ 布袋北小学校区
⑦ 宮田小学校区 ⑧ 草井小学校区 ⑨ 藤里小学校区
⑩ 門弟山小学校区 ⑪ 不明の場合の住所 (町) ※町名のみ

(4) あなたを含めた同居家族の人数を教えてください。

回答欄

- ① 1 人 (あなただけ) ② 2 人 ③ 3 人
④ 4 人 ⑤ 5 人以上

(5) あなたと同居している方を教えてください。(複数回答可)

※ (4) で「① 1 人 (あなただけ)」を選択した方は (6) へお進みください

回答欄

- ① 就学前の子ども
② 小・中学生の子ども
③ ①②以外の 18 歳未満の子ども
④ 65 歳～74 歳の高齢者 (あなた以外)
⑤ 75 歳以上の高齢者 (あなた以外)
⑥ その他 (①～⑤のいずれにもあてはまらない方)

(6) あなたの主な職業または勤務形態を教えてください。あてはまるものがない場合は

「⑧その他」を選択し、具体的に記述してください。

回答欄

- | | | |
|-----------|--------------------|-------------|
| ① 正社員・役員等 | ② 契約社員・派遣社員 | ③ パート・アルバイト |
| ④ 自営業・自由業 | ⑤ 専業主婦・主夫 | ⑥ 学生 |
| ⑦ 無職 | ⑧ その他（具体的に： _____） | |

(7) 江南市にお住まいの期間について教えてください。

回答欄

- | | | |
|---|------------|------------|
| ① 生まれてからずっと江南市に住んでいる | | |
| 他市町村に住んだことがある場合は江南市での通算居住年数を以下からお選びください。 | | |
| ② 1年未満 | ③ 1～5年未満 | ④ 5～10年未満 |
| ⑤ 10～15年未満 | ⑥ 15～20年未満 | ⑦ 20～25年未満 |
| ⑧ 25～30年未満 | ⑨ 30年以上 | |

居住に関する考えについておたずねします。

問2. あなたにとって、江南市は住みやすいところですか。

次の中からあなたが感じている項目の番号を右の回答欄に記入してください。

回答欄

- | | |
|-----------------|-----------------|
| ① 大変住みやすい | ② どちらかといえば住みやすい |
| ③ どちらかといえば住みにくい | ④ 大変住みにくい |
| ⑤ わからない | |

問3. あなたは今後も江南市に住み続けたいと思いますか。

次の中からあてはまる番号を右の回答欄に記入してください。

回答欄

- | | | |
|-----------------|---|--------------|
| ① 今後も江南市に住み続けたい | ⇒ | 問5へお進みください |
| ② できれば市外に移りたい | } | ⇒ 問4へお進みください |
| ③ 市外に移る予定である | | |
| ④ わからない | ⇒ | 問5へお進みください |

問4. 問3で②または③を選んだ方におたずねします。

市外に移りたい、または移る予定の理由について、次の中からあなたが、最も感じているものを3つまで選び、番号を右の回答欄に記入してください。①～⑯にあてはまるものがない場合は

「⑰その他」を選択し、具体的に記述してください。

回答欄

- | | |
|----------------------------|------------------------|
| ① 仕事、学校、家族の都合でやむを得ない | ② 買い物や娯楽を楽しめる環境でない |
| ③ 通勤や通学に不便である | ④ 商売や事業を行しやすい環境でない |
| ⑤ 治安・防犯が心配である | ⑥ 悪臭や騒音等により生活環境が良くない |
| ⑦ 医療環境（病院や診療所）が良くない | ⑧ 福祉サービス（高齢者や障害者）が良くない |
| ⑨ 子育て環境（保育や教育）が良くない | ⑩ 道路・下水道などの都市基盤整備が不十分 |
| ⑪ 公園などの緑地が少ない | ⑫ 公共交通機関（電車・バス等）の利用が不便 |
| ⑬ 土地の価格が高く、満足する住宅用地の確保が難しい | ⑭ 教養を深める場が少ない |
| ⑮ 文化的な雰囲気乏しい | ⑯ 近所づきあいなどがわずらわしい |
| ⑰ その他（具体的に： _____) | |

江南市の取り組みに関する満足度と重要度についておたずねします。

問 5. 江南市を豊かで暮らしやすいまちにするために、実現すべき江南市の理想的な姿を次のように整理しました。

あなたは、それぞれの項目について、現状にどのくらい満足し、今後の取り組みがどのくらい重要だとお考えですか。

項目ごとの現状の満足度と今後の重要度について、あなたのお考えに最も近い点数を「+2 ~ -2」の中からそれぞれ1つ選んで、番号に○印をつけてください。

設問項目 (江南市の理想的な姿)	現状の満足度					今後の重要度				
	満足している	一応満足している	どちらとも言えない	やや不満足である	不満足である	重要である	やや重要である	どちらとも言えない	あまり重要ではない	重要ではない
記入例 →	+2	+1	0	-1	-2	+2	+1	0	-1	-2
1. まちづくり分野										
(1)	日ごろから、省エネや再生エネルギーの導入などにより、環境に配慮して生活している。					+2	+1	0	-1	-2
(2)	水質汚濁・騒音・悪臭など、公害のない快適な環境で生活している。					+2	+1	0	-1	-2
(3)	市民、企業、行政などは、ごみの減量やリサイクルに取り組んでいる。					+2	+1	0	-1	-2
(4)	都市計画の推進により機能的で、安全で安心な美しいまちなみが形成されている。					+2	+1	0	-1	-2
(5)	駅前や市街地が整備され、人々が集いにぎわっている。					+2	+1	0	-1	-2
(6)	誰もが公共交通により市内の必要な場所に行くことができ、便利に暮らしている。					+2	+1	0	-1	-2
(7)	公園整備や緑化が進み、うるおいのある生活を送っている。					+2	+1	0	-1	-2
(8)	道路が整備され、人や車が安全に通行している。					+2	+1	0	-1	-2

設問項目 (江南市の理想的な姿)		現状の満足度					今後の重要度				
		満足している	一応満足している	どちらとも言えない	やや不満足である	不満足である	重要である	やや重要である	どちらとも言えない	あまり重要ではない	重要ではない
記入例 →		+ 2	+ 1	0	- 1	- 2	+ 2	+ 1	0	- 1	- 2
(9)	自転車のための交通基盤が整備され、安全で容易に市内の主要拠点へアクセスできる。	+ 2	+ 1	0	- 1	- 2	+ 2	+ 1	0	- 1	- 2
(10)	住宅環境が整備され、快適な生活が確保されている。	+ 2	+ 1	0	- 1	- 2	+ 2	+ 1	0	- 1	- 2
(11)	河川等が整備され、浸水被害にあうことなく、安心して暮らしている。	+ 2	+ 1	0	- 1	- 2	+ 2	+ 1	0	- 1	- 2
(12)	下水道や浄化槽が整備され、衛生的で快適な生活を送っている。	+ 2	+ 1	0	- 1	- 2	+ 2	+ 1	0	- 1	- 2
(13)	安定的に安全な水道水が供給され、安心して水を利用（飲用）している。	+ 2	+ 1	0	- 1	- 2	+ 2	+ 1	0	- 1	- 2
2. ひとづくり分野											
(14)	地域協働による学校運営の下、子ども一人ひとりに幅広い分野の教育が提供され、学力・体力、社会性が身についている。	+ 2	+ 1	0	- 1	- 2	+ 2	+ 1	0	- 1	- 2
(15)	地域で防犯パトロールが行われるなど、児童・生徒が安心して安全に登下校している。	+ 2	+ 1	0	- 1	- 2	+ 2	+ 1	0	- 1	- 2
(16)	学校施設や設備が整備され、快適で安全な教育環境の中で、子どもたちが学習している。	+ 2	+ 1	0	- 1	- 2	+ 2	+ 1	0	- 1	- 2
(17)	豊かな知識や技能を学ぶ生涯学習の環境が整っている。	+ 2	+ 1	0	- 1	- 2	+ 2	+ 1	0	- 1	- 2
(18)	図書館が活発に利用され、教養を深める場として活用されている。	+ 2	+ 1	0	- 1	- 2	+ 2	+ 1	0	- 1	- 2

設問項目 (江南市の理想的な姿)		現状の満足度					今後の重要度				
		満足している	一応満足している	どちらとも言えない	やや不満足である	不満足である	重要である	やや重要である	どちらとも言えない	あまり重要ではない	重要ではない
記入例 →		+ 2	+ 1	0	- 1	- 2	+ 2	+ 1	0	- 1	- 2
(19)	日ごろから身近にスポーツ・レクリエーションに親しむことができる。	+ 2	+ 1	0	- 1	- 2	+ 2	+ 1	0	- 1	- 2
(20)	芸術文化活動や地域に住む外国人との交流が、市民レベルで活発に行われている。	+ 2	+ 1	0	- 1	- 2	+ 2	+ 1	0	- 1	- 2
(21)	子育て家庭が、延長保育など様々な保育サービスが受けられ、安心して子育てしている。	+ 2	+ 1	0	- 1	- 2	+ 2	+ 1	0	- 1	- 2
(22)	学童保育や子育ての相談・育児教室などの支援が受けられ、楽しく子育てしている。	+ 2	+ 1	0	- 1	- 2	+ 2	+ 1	0	- 1	- 2
(23)	全ての子どもが、幸福な生活を送っている。	+ 2	+ 1	0	- 1	- 2	+ 2	+ 1	0	- 1	- 2
3. しごとづくり分野											
(24)	魅力ある商店街が形成され、便利に買い物をしている。	+ 2	+ 1	0	- 1	- 2	+ 2	+ 1	0	- 1	- 2
(25)	創業・起業や企業誘致が進み、産業が活性化し、地元での雇用が増加している。	+ 2	+ 1	0	- 1	- 2	+ 2	+ 1	0	- 1	- 2
(26)	地場産業を中心に産業が活性化し、地元での雇用が確保されている。	+ 2	+ 1	0	- 1	- 2	+ 2	+ 1	0	- 1	- 2
(27)	テレワークや短時間勤務など個人の事情や考えに合わせた多様な働き方ができている。	+ 2	+ 1	0	- 1	- 2	+ 2	+ 1	0	- 1	- 2
(28)	江南市の魅力を広く発信し、多くの観光客でにぎわっている。	+ 2	+ 1	0	- 1	- 2	+ 2	+ 1	0	- 1	- 2
(29)	効率的で安定的な農業が営まれ、地域の特色ある農産物が育てられている。	+ 2	+ 1	0	- 1	- 2	+ 2	+ 1	0	- 1	- 2

設問項目 (江南市の理想的な姿)	現状の満足度					今後の重要度					
	満足している	一応満足している	どちらとも言えない	やや不満足である	不満足である	重要である	やや重要である	どちらとも言えない	あまり重要ではない	重要ではない	
記入例 →	+2	+1	0	-1	-2	+2	+1	0	-1	-2	
4. ちいきづくり分野											
(30)	高齢者の方が、生きがいをもち、自立して暮らしている。	+2	+1	0	-1	-2	+2	+1	0	-1	-2
(31)	高齢者の方への給食サービスや緊急通報装置の設置など、高齢者の在宅生活を支える福祉サービスが充実している。	+2	+1	0	-1	-2	+2	+1	0	-1	-2
(32)	福祉サービスが整っており、障害のある方が、作業所への通所やホームヘルパー、デイサービスなどの利用により、地域で生き生きと生活している。	+2	+1	0	-1	-2	+2	+1	0	-1	-2
(33)	心身の状況に応じたサービスが利用できるよう、福祉サービスの紹介など、相談支援体制が整っている。	+2	+1	0	-1	-2	+2	+1	0	-1	-2
(34)	日頃から運動やバランスのとれた食生活などの健康づくりに取り組んでいる。	+2	+1	0	-1	-2	+2	+1	0	-1	-2
(35)	病院等の医療体制が整い、安心して暮らしている。	+2	+1	0	-1	-2	+2	+1	0	-1	-2
(36)	国民健康保険などの社会保障制度により、病気にかかっても安心して暮らしている。	+2	+1	0	-1	-2	+2	+1	0	-1	-2
(37)	非常持ち出し品や食料などを準備し、災害に備えている。	+2	+1	0	-1	-2	+2	+1	0	-1	-2
(38)	災害時には、地域の特色に応じた自主的な防災組織の活動により各地域においてお互いに助け合っている。	+2	+1	0	-1	-2	+2	+1	0	-1	-2

設問項目 (江南市の理想的な姿)		現状の満足度					今後の重要度				
		満足している	一応満足している	どちらとも言えない	やや不満足である	不満足である	重要である	やや重要である	どちらとも言えない	あまり重要ではない	重要ではない
記入例 →		+ 2	+ 1	0	- 1	- 2	+ 2	+ 1	0	- 1	- 2
(39)	防犯パトロールなど、地域ぐるみで犯罪の防止に取り組み、安全な生活を送っている。	+ 2	+ 1	0	- 1	- 2	+ 2	+ 1	0	- 1	- 2
(40)	火事や事故などの災害発生時には、迅速に消火・救急・救助活動が行われ、安心して暮らしている。	+ 2	+ 1	0	- 1	- 2	+ 2	+ 1	0	- 1	- 2
5. 行政分野											
(41)	身近なところで、生活上の相談ができ、安心・快適に暮らしている。	+ 2	+ 1	0	- 1	- 2	+ 2	+ 1	0	- 1	- 2
(42)	ボランティア活動や地域活動などのまちづくり活動に参加している。	+ 2	+ 1	0	- 1	- 2	+ 2	+ 1	0	- 1	- 2
(43)	行政情報や地域情報がわかりやすく提供されており、市民の意向が行政に反映されている。	+ 2	+ 1	0	- 1	- 2	+ 2	+ 1	0	- 1	- 2
(44)	迅速かつ適切に、行政サービスを受けることができている。	+ 2	+ 1	0	- 1	- 2	+ 2	+ 1	0	- 1	- 2
(45)	性別にかかわらず、意欲に応じて、家庭や地域、職場などで活躍できている。	+ 2	+ 1	0	- 1	- 2	+ 2	+ 1	0	- 1	- 2
(46)	最小の経費で最大の効果を実現する効率的な行財政運営が行われている。	+ 2	+ 1	0	- 1	- 2	+ 2	+ 1	0	- 1	- 2
(47)	税金のしくみがわかりやすく、税が公平・適正に使われている。	+ 2	+ 1	0	- 1	- 2	+ 2	+ 1	0	- 1	- 2
(48)	議会のように、広報やホームページなどにより、広く情報発信されている。	+ 2	+ 1	0	- 1	- 2	+ 2	+ 1	0	- 1	- 2

第6次江南市総合計画 後期基本計画について

問6. 次の設問（1）～（12）について、あなた自身の考えにあてはまる番号を一つ選び、
右の回答欄に記入してください。

（1）環境美化活動、自然保護活動、省エネルギー、省資源、自然環境保全など環境保全活
の取り組みを行っていますか。

回答欄

- | | | |
|----------|-------------|-------------|
| ① 行っている | ② ときどき行っている | ③ あまり行っていない |
| ④ 行っていない | | |

（2）ごみ・し尿が速やかに収集、処理されていて、衛生的に暮らすことができていると思いますか。

回答欄

- | | | |
|------------------|----------------|-------------|
| ① そう思う | ② どちらかといえばそう思う | ③ どちらとも言えない |
| ④ どちらかといえばそう思わない | ⑤ そう思わない | |

（3）小中学校に通う子どもたちが健全に育成されていると思いますか。

回答欄

- | | | |
|------------------|----------------|-------------|
| ① そう思う | ② どちらかといえばそう思う | ③ どちらとも言えない |
| ④ どちらかといえばそう思わない | ⑤ そう思わない | |

（4）小中学校に通う子どもたちが健全に成長するために、家庭・学校・地域が協力して取り組んで
いると思いますか。

回答欄

- | | | |
|------------------|----------------|-------------|
| ① そう思う | ② どちらかといえばそう思う | ③ どちらとも言えない |
| ④ どちらかといえばそう思わない | ⑤ そう思わない | |

（5）小中学校の子どもたちが楽しく学校へ通っていると思いますか。

回答欄

- | | | |
|------------------|----------------|-------------|
| ① そう思う | ② どちらかといえばそう思う | ③ どちらとも言えない |
| ④ どちらかといえばそう思わない | ⑤ そう思わない | |

（6）日常生活をより豊かなものにするために、公民館サークル活動やスポーツ活動などの生涯学習
活動に参加していますか。

回答欄

- | | | |
|------------|--------------|--------------|
| ① よく参加している | ② ときどき参加している | ③ あまり参加していない |
| ④ 参加していない | | |

（7）市内の商業施設が充実し、必要な買い物が市内で十分できていると思いますか。

回答欄

- | | | |
|------------------|----------------|-------------|
| ① そう思う | ② どちらかといえばそう思う | ③ どちらとも言えない |
| ④ どちらかといえばそう思わない | ⑤ そう思わない | |

(8) 健康に不安を感じたときに、すぐに相談できるかかりつけ医[※]はいますか。

※かかりつけ医とは、風邪などの日常的な診療や相談・健康管理を行ってくれる身近な「医院」や「クリニック」のこと。

回答欄

- | | |
|------|-------|
| ① いる | ② いない |
|------|-------|

(9) 生活をしている上で困ったときに、となり近所の助け合いや市民活動団体などの支援があり、地域で支えあう体制が整っていると思いますか。

回答欄

- | | | |
|------------------|----------------|-------------|
| ① そう思う | ② どちらかといえばそう思う | ③ どちらとも言えない |
| ④ どちらかといえばそう思わない | ⑤ そう思わない | |

(10) 地域で防災・防犯活動が行われ、安心・安全なまちになっていると思いますか。

回答欄

- | | | |
|------------------|----------------|-------------|
| ① そう思う | ② どちらかといえばそう思う | ③ どちらとも言えない |
| ④ どちらかといえばそう思わない | ⑤ そう思わない | |

(11) 大規模災害や非常事態の危機管理体制（マニュアルの整備、避難路の確保など）が整っていると思いますか。

回答欄

- | | | |
|------------------|----------------|-------------|
| ① そう思う | ② どちらかといえばそう思う | ③ どちらとも言えない |
| ④ どちらかといえばそう思わない | ⑤ そう思わない | |

(12) 行政事務が、適正かつ効率的に行われていると思いますか。

回答欄

- | | | |
|------------------|----------------|-------------|
| ① そう思う | ② どちらかといえばそう思う | ③ どちらとも言えない |
| ④ どちらかといえばそう思わない | ⑤ そう思わない | |

問 7-2. ゼロカーボンシティ（宣言）について

本市では「青い地球を次の世代につなぐまち」をスローガンに、2050 年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロをすることを目指す「江南市ゼロカーボンシティ宣言」を令和 5 年 2 月に表明しました。以下ではゼロカーボンシティ（宣言）に関して、お伺いします。

（1）あなたは本市が「江南市ゼロカーボンシティ宣言」を表明したことを知っていますか。

回答欄

- | | |
|-------------------------|------------|
| ① よく知っている | ② 聞いたことがある |
| ③ 知らない ⇒ 問 7-3 へお進みください | |

（2）「江南市ゼロカーボンシティ宣言」が掲げる 4 つの取り組みのうち、あなたに関心のある取り組みの回答欄に「○」を記入してください。（複数回答可）

項目	回答欄	項目	回答欄
① 「COOL CHOICE [※] 」を実践しましょう 例：公共交通機関の利用、詰替用商品の購入		② 資源循環に取り組みましょう 例：ごみの分別、リサイクル	
③ 再生可能エネルギー設備や省エネルギー製品などを導入しましょう 例：照明の LED 化、太陽光パネルの設置		④ 環境イベントに参加しましょう 例：環境学習会、環境フェスタ	

※COOL CHOICE(クールチョイス)とは、賢い選択のこと。

問 7-3. 起業・創業について

国は「新しい資本主義」の目玉として、新規に事業を立ち上げる企業や個人を意味する「スタートアップ」の育成を掲げており、本市でも起業・創業に挑戦できる環境整備を進めています。以下では起業・創業に関して、お伺いします。

（1）起業・創業をした経験がある、または、将来的に起業・創業をしたいと思っていますか。

回答欄

- | | |
|--------------------------------------|--------------------------------------|
| ① 起業・創業をした経験がある | ② 起業・創業をした経験はないが、将来的に起業・創業をしたいと思っている |
| ③ 起業・創業をした経験はなく、将来的にも起業・創業をしたいとは思わない | |

（2）市内で起業・創業をしたいと考えている人が、起業・創業に挑戦できる環境が整っていると
思いますか。

回答欄

- | | | |
|------------------|----------------|-------------|
| ① そう思う | ② どちらかといえばそう思う | ③ どちらとも言えない |
| ④ どちらかといえばそう思わない | ⑤ そう思わない | |

(3) 起業・創業をしたいと考える人に対する支援策について、最も有用と考える支援策は何ですか。

次の中から、あてはまるものを1つ選び、番号を右の回答欄に記入してください。

①～③にあてはまるものがない場合は「④その他」を選択し、具体的に記述してください。

回答欄

① 補助金

② 起業セミナー

③ 相談窓口

④ その他（具体的に：）

問 7-4. 現役世代^{※1}の学び直し（リカレント教育^{※2}・リスキリング^{※3}）について

技術の進歩や社会の変化が従来に比べ、加速していることを踏まえ、国では現役世代のビジネスパーソンにもデジタルをはじめとした学び直し（リカレント教育・リスキリング）を促すため、各種の支援策を打ち出しています。以下では現役世代の学び直し（リカレント教育・リスキリング）に関して、お伺いします。

※1 現役世代とは、現在働いている人のこと。

※2 リカレント教育とは、社会の変化や技術の進歩に対応し、能力やスキルを向上させるために個人が主体的に学び直すこと。

※3 リスキリングとは、従業員が新しい職務や役割に適応し、需要の変化や技術の進歩に対応するために企業が学び直す機会を提供すること。

(1) 社会人になってからも継続して、学び続けることは重要だと思いますか。

回答欄

① そう思う

② どちらかといえばそう思う

③ どちらとも言えない

④ どちらかといえばそう思わない

⑤ そう思わない

(2) あなたは社会人になってからも、仕事に関連する分野など定期的な学習をしていますか。

（学生の方は、社会人になってからも定期的に学習をしたいと思いませんか。）

回答欄

① 定期的に学習をしている（学生の方：定期的に学習したいと思う）

② 定期的に学習をしていない（学生の方：定期的に学習したいとは思わない）

問 7-5. 誰もが必要な公的支援を受けられる社会について

人々の生活や社会が多様化・複雑化する中で、従来の福祉制度・施策のみでは、必要な支援ニーズに応えきれないことを踏まえ、誰もがが必要な公的支援を受けられる重層的な支援体制の整備を推進しています。以下では誰もがが必要な公的支援を受けられる社会に関して、お伺いします。

(1) 自身の身の回りに、公的な支援が必要にもかかわらず、十分な支援が受けられていない方がいますか。

回答欄

① いる

③ いない

(2) 本市では誰もが必要な支援を受けられる体制・環境が整備されていると思いますか。

回答欄

- | | | |
|------------------|----------------|-------------|
| ① そう思う | ② どちらかといえばそう思う | ③ どちらとも言えない |
| ④ どちらかといえばそう思わない | ⑤ そう思わない | |

(3) 公的な支援が必要となった場合に、自身の身の回りに相談したり、支援を受けるための手助けをしてくれる方はいますか。

あてはまるもの全てについて回答欄に「○」を記入してください。あてはまるものがない場合は「⑦その他」を選択し、具体的に記述してください。

項目	回答欄	項目	回答欄
① 家族		② 友人	
③ 隣人		④ 市職員	
⑤ 民生委員		⑥ 介護・医療従事者	
⑦ その他（具体的に： _____）			

問 7-6. 行政のデジタル化（スマート市役所）について

令和3年にデジタル庁が創設されるなど、行政においてもデジタル化の推進による市民サービスの向上、業務の効率化が進んでいます。本市でも、デジタル技術を活用したスマート市役所の推進に向けて、取り組んでいます。以下では行政のデジタル化に関して、お伺いします。

(1) 本市ではデジタル技術（情報システム等）を活用した市民サービスの向上が十分に実施されていると思いますか。

回答欄

- | | | |
|------------------|----------------|-------------|
| ① そう思う | ② どちらかといえばそう思う | ③ どちらとも言えない |
| ④ どちらかといえばそう思わない | ⑤ そう思わない | |

(2) 市の業務において、今後さらにデジタル技術（情報システム等）の活用を進めるべきだと思いますか。

回答欄

- | | | |
|------------------|----------------|-------------|
| ① そう思う | ② どちらかといえばそう思う | ③ どちらとも言えない |
| ④ どちらかといえばそう思わない | ⑤ そう思わない | |

(3) あなたは、スマートフォンやパソコン、タブレットなどのデジタルツール（情報システム）を使って、申込や申請を行うことに不安を感じますか。

回答欄

- | | | |
|--------------|------------|-------------|
| ① 不安を感じない | ② できるが少し不安 | ③ どちらとも言えない |
| ④ どちらかといえば不安 | ⑤ 不安 | |

個別の施策についておたずねします。

問 8-1. 災害時の防災情報の入手手段について

(1) あなたは災害時にどのような方法で防災情報を入手していますか。

次の中から、あなたの入手方法にあてはまるもの全てについて回答欄に「○」を記入してください。①～④にあてはまるものがない場合は「⑤その他」を選択し、具体的に記述してください。

項目	回答欄	項目	回答欄
① スマートフォン(携帯電話)		② テレビ	
③ 防災行政無線 (屋外スピーカー)		④ ラジオ	
⑤ その他 (具体的に :)			

(2) 防災行政無線 (屋外スピーカー) の伝達内容は聞こえますか。

次の中から、あてはまるものを 1 つ選び、番号を右の回答欄に記入してください。

① 内容がはっきり聞こえる	② 音のみ聞こえる
③ 聞こえない	

回答欄

問 8-2. よく利用する SNS について

(1) あなたがよく利用する SNS[※]は何ですか。

次の中から、あなたがよく利用するもの全てについて回答欄に「○」を記入してください。①～⑦にあてはまるものがない場合は「⑧その他」を選択し、具体的に記述してください。

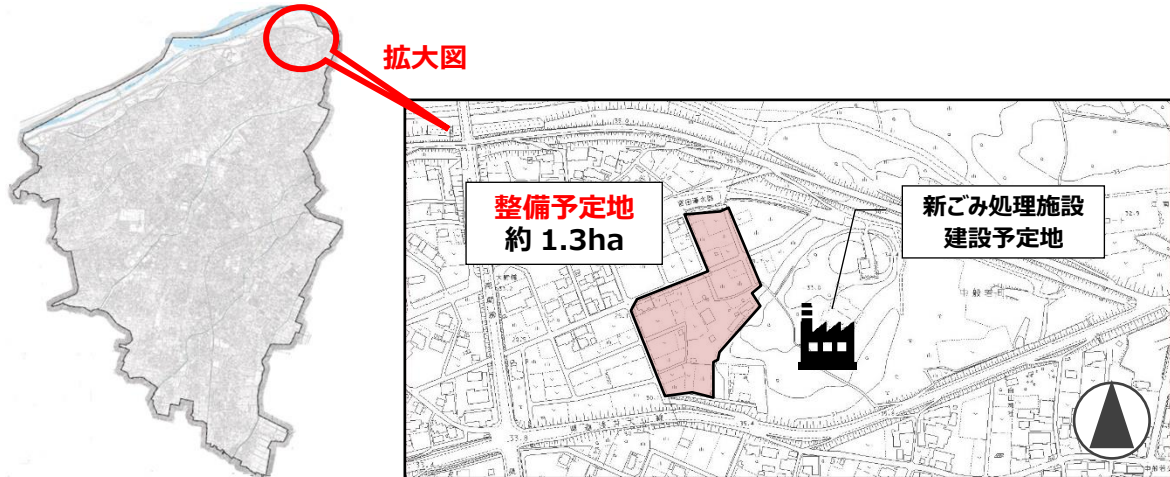
※SNS (ソーシャル・ネットワーキング・サービス) とは、インターネット上の交流を通して、社会的ネットワークを構築するサービス。

項目	回答欄	項目	回答欄
① LINE (ライン)		② YouTube (ユーチューブ)	
③ Instagram (インスタグラム)		④ Twitter (ツイッター)	
⑤ Facebook (フェイスブック)		⑥ TikTok (ティックトック)	
⑦ 利用していない		⑧ その他 (具体的に :)	

問 8-3. 新ごみ処理施設西側の活用方法について

現在、中般若町北浦地内に建設が予定されている新ごみ処理施設[※]の西側に、新しいレクリエーション施設の整備の検討を進めています。

※新ごみ処理施設は、2市2町（江南市・犬山市・大口町・扶桑町）で構成される尾張北部環境組合が整備・運営を行います。



【江南市全域図】

【整備予定地（※網掛け部）】

整備後の維持管理費も含めた将来的な財政負担や、整備予定地の立地や形状等も考慮した上で、江南市の住みよさや魅力向上につながる活用案として、どのような施設を整備する必要があると思いますか。

次の中から、あなたのお考えに最も近いものを1つ選び、番号を右の回答欄に記入してください。①～④にあてはまるものがない場合は「⑤その他」を選択し、具体的に記述してください。

活用案・整備概要		(財政負担)
①	温水プール (整備想定規模：25mプール（6～8コース）、幼児用プール)	高
②	新しい運動施設【現在、江南市にない施設の整備】 (スケートボードパーク、BMX [※] コース、ミニバスケットコート、フットサル場など)	中
③	既存の運動施設【現在、老朽化している施設の再整備・移転等】 (テニスコート、ローラスケート場など)	中
④	公園 (遊具、広場、バーベキュー場、ドッグランなど)	低
⑤	その他（具体的に： _____)	

回答欄

※BMX（バイシクルモトクロス）とは、特定の自転車を使用した自転車競技。2008年から正式なオリンピック種目となっている。

最後に、江南市を魅力的なまちにするためのアイデア等がありましたらお聴かせください。

問 9. 将来、よりよい江南市にするために、ご意見・ご提案がありましたら、お聴かせください。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

ご記入いただいた回答用紙は、同封した返信用封筒に入れ、**8月14日（月）までに郵便ポストに投函していただきます**ようお願いします。（切手は不要です。）

なお、市役所2階企画部秘書政策課 または 各支所の窓口へお持ちいただいても結構です。